

国内外の産業動物衛生情報

2019年1月～12月

年月日	国内	海外
2019.12.31	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計35頭(捕獲13頭、死亡22頭) 35 2019/12/31 藤枝市岡部町岡部 捕獲 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計17頭(捕獲13頭、死亡4頭) 17 2019/12/31 高崎市吉井町多比良 捕獲 	
2019.12.30	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計55頭(捕獲44頭、死亡11頭) 55 2019/12/30 秩父市寺尾 捕獲 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計34頭(捕獲12頭、死亡22頭) 34 2019/12/30 静岡市駿河区丸子 死亡 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●石川県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計14頭(捕獲7頭、死亡7頭) 14 2019/12/30 能美市宮竹町 死亡 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計97頭(捕獲95頭、死亡2頭) 97 2019/12/30 米原市弥高 捕獲 	
2019.12.29	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計16頭(捕獲12頭、死亡4頭) 16 2019/12/29 甘楽町秋畑 捕獲 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ4頭感染 CSF 計33頭(捕獲12頭、死亡21頭) 30 2019/12/29 藤枝市岡部町宮島 捕獲 31 2019/12/29 藤枝市岡部町三輪 捕獲 32 2019/12/29 藤枝市岡部町三輪 捕獲 33 2019/12/29 藤枝市岡部町三輪 捕獲 	
2019.12.28	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計54頭(捕獲43頭、死亡11頭) 54 2019/12/28 秩父市田村 捕獲 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計29頭(捕獲8頭、死亡21頭) 29 2019/12/28 島田市相賀 死亡 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計96頭(捕獲94頭、死亡2頭) 96 2019/12/28 米原市柏原 捕獲 	
2019.12.27	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計28頭(捕獲8頭、死亡20頭) 28 2019/12/27 藤枝市岡部町子持坂 捕獲 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,119頭(捕獲772頭、死亡347頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,119頭(検査実施2,853頭) 1 高山市丹生川町地内【山際】(R1.12.25、住民)死亡 雄成体 約146cm 約130kg 2 高山市国府町地内【山際】(R1.12.26、住民)死亡 雄成体 約138cm 約100kg 	

	3 高山市塩屋町地内【山際】(R1.12.26、住民) 死亡 雄子 約 84cm 約 20kg	
2019.12.26	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 PED 発生状況(死亡豚の累計:令和元年 12 月 26 日現在 390 頭) 23 例目(中部) 約 1,820 頭 12 月 26 日 繁殖豚 2 頭で食欲不振、ほ乳豚 60 頭で嘔吐下痢(1 頭死亡) 12 月 26 日 ●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計95頭(捕獲93頭、死亡2頭) 95 2019/12/26 東近江市永源寺高野町 捕獲 	
2019.12.25	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計94頭(捕獲92頭、死亡2頭) 93 2019/12/25 長浜市木之本町杉野 捕獲 94 2019/12/25 米原市曲谷 捕獲 	
2019.12.24	<ul style="list-style-type: none"> ●長野県 野生イノシシ検査実施状況 検査頭数 545 頭(捕獲 423、死亡 122)のうち、146 頭豚コレラ陽性確認 34 市町村) 435 捕獲 2019/10/31 下伊那郡平谷村 成獣 ♂ 438 死亡 2019/11/1 上伊那郡辰野町 成獣 ♂ 448 死亡 2019/11/5 東筑摩郡山形村 成獣 ♂ 471 捕獲 2019/11/11 飯田市 成獣 ♂ 481 捕獲 2019/11/15 下伊那郡阿智村 成獣 ♂ 489 捕獲 2019/11/18 下伊那郡阿智村 成獣 ♂ 505 捕獲 2019/11/22 下伊那郡根羽村 子 ♀ 506 捕獲 2019/11/25 下伊那郡阿智村 成獣 ♂ 507 捕獲 2019/11/26 下伊那郡根羽村 成獣 ♂ 517 捕獲 2019/12/3 下伊那郡根羽村 成獣 ♂ 520 捕獲 2019/12/5 下伊那郡阿智村成獣♂ 521 捕獲 2019/12/5 下伊那郡阿智村成獣♂ 523 死亡 2019/12/6 岡谷市子♀ 524 捕獲 2019/12/6 下伊那郡阿智村成獣♀ 526 捕獲 2019/12/7 下伊那郡阿智村成獣♂ 529 捕獲 2019/12/9 下伊那郡松川町子♀ 531 捕獲 2019/12/9 下伊那郡阿智村成獣♂ 532 捕獲 2019/12/11 下伊那郡阿智村成獣♂ 533 捕獲 2019/12/12 下伊那郡阿智村成獣♂ 539 捕獲 2019/12/16 下伊那郡松川町成獣♀ 542 捕獲 2019/12/18 下伊那郡阿智村成獣♂ 545 捕獲 2019/12/20 下伊那郡阿智村成獣♀ ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計27頭(捕獲7頭、死亡20頭) 27 2019/12/24 静岡市駿河区丸子 死亡 ●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計13頭(捕獲7頭、死亡6頭) 13 2019/12/24 金沢市田島町 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計92頭(捕獲90頭、死亡2頭) 92 2019/12/24 長浜市高山町 捕獲 ●豚熱、アフリカ豚熱に法律上名称変更 農林水産省 家畜伝染病「豚コレラ(CSF)」の法律上の名称を「豚熱(ぶたねつ)」に、アジアで猛威を振るう「アフリカ豚コレラ(ASF)」も法律上、「アフリカ豚熱」に変更。日本獣医学会の提言を受け、来年の通常国会に提出する予定の家畜伝染病予防法改正案で新しい名称に切り替える。豚コレラについては、細菌感染症『コレラ』のイメー 	

	<p>ジが強く、誤解を招かないよう高熱が出る症状などから豚熱が適当と判断。</p>	
2019.12.23	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 17例目 100頭発症10頭死亡 ●群馬県 PED 発生状況(死亡豚の累計:令和元年12月23日現在 389頭) 22例目(中部)約150頭 12月23日 ほぼ乳豚40頭で下痢、うち30頭死亡 12月24日 ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計26頭(捕獲7頭、死亡19頭) 26 2019/12/23 静岡市駿河区小坂 死亡 ●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計33頭(捕獲29頭、死亡4頭) 33 2019/12/23 菰野町田口 捕獲 ●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計31頭(捕獲21頭、死亡10頭) 31 2019/12/23 立山町谷口 捕獲 	
2019.12.22	<ul style="list-style-type: none"> ●長野県 野生イノシシ検査実施状況 検査頭数 547頭(捕獲425、死亡122)のうち、147頭豚コレラ陽性確認 34市町村) 546 捕獲 2019/12/22 岡谷市子 ●群馬県 PED 発生状況(死亡豚の累計:令和元年12月22日現在 359頭) 21例目(東部)約4,970頭 12月22日 繁殖豚2頭で下痢、ほぼ乳豚70頭で嘔吐下痢 12月23日 ●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計15頭(捕獲11頭、死亡4頭) 15 2019/12/22 神流町塩沢 捕獲 ●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計15頭(捕獲11頭、死亡4頭) 15 2019/12/22 神流町塩沢 捕獲 ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計53頭(捕獲42頭、死亡11頭) 53 2019/12/22 秩父市三峰 捕獲 ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計25頭(捕獲7頭、死亡18頭) 25 2019/12/22 静岡市駿河区丸子 死亡 ●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計91頭(捕獲89頭、死亡2頭) 90 2019/12/22 長浜市余呉町中河内 捕獲 91 2019/12/22 長浜市余呉町針川 捕獲 	
2019.12.21	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計52頭(捕獲41頭、死亡11頭) 52 2019/12/21 秩父市久那 死亡 ●石川県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計12頭(捕獲6頭、死亡6頭) 12 2019/12/21 金沢市水淵町 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計89頭(捕獲87頭、死亡2頭) 89 2019/12/21 長浜市木之本町黒田 捕獲 	
2019.12.20	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,116頭(捕獲772頭、死亡344頭) 	

	<p>県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,116頭(検査実施2,849頭)</p> <p>1 高山市上宝町地内【山際】(R1.12.18、住民)死亡 雄成体約 139cm 約 100kg</p> <p>●埼玉県 野生イノシン3頭感染 CSF 計51頭(捕獲40頭、死亡11頭)</p> <p>49 2019/12/20 本庄市児玉町 捕獲</p> <p>50 2019/12/20 横瀬町横瀬 捕獲</p> <p>51 2019/12/20 長瀬町中野上 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン1感染 CSF 計88頭(捕獲86頭、死亡2頭)</p> <p>88 2019/12/20 長浜市余呉町上丹生 捕獲</p>	
2019.12.19	<p>●愛知県 野生イノシン豚コレラ感染 計 105 頭/1,433 頭検査</p> <p>1284 豊田市御船町 2019 年 10 月 20 日 捕獲 メス 成体 95cm 65kg 2019 年 11 月 1 日</p> <p>1300 豊田市坂上町 2019 年 10 月 30 日 捕獲 オス 成体 78cm 35kg 2019 年 11 月 12 日</p> <p>1306 豊田市勘八町 2019 年 11 月 1 日 捕獲 メス 成体 120cm 65kg 2019 年 11 月 12 日</p> <p>1310 豊田市岩滝町 2019 年 11 月 4 日 捕獲 オス 成体 90cm 10kg 2019 年 11 月 12 日</p> <p>1359 豊田市大内町 2019 年 11 月 9 日 捕獲 メス子 80cm 20kg 2019 年 11 月 26 日</p> <p>1388 豊田市花沢町 2019 年 11 月 19 日 捕獲 不明 不明 50cm 10kg 2019 年 11 月 28 日</p> <p>1398 岡崎市保久町 2019 年 11 月 25 日 捕獲 オス 成体 80cm 20kg 2019 年 12 月 3 日</p> <p>1406 豊田市池田町 2019 年 11 月 27 日 捕獲 メス 成体 80cm 20kg 2019 年 12 月 10 日</p> <p>●滋賀県 野生イノシン2感染 CSF 計87頭(捕獲85頭、死亡2頭)</p> <p>86 2019/12/19 東近江市紅葉尾町 捕獲</p> <p>87 2019/12/19 米原市曲谷 捕獲</p>	
2019.12.18	<p>●静岡県 野生イノシン1頭感染 CSF 計24頭(捕獲7頭、死亡17頭)</p> <p>24 2019/12/18 静岡市葵区富厚里 死亡</p> <p>86例目 到着日：2019年12月18日 (上海発、仙台空港着) 品目：ソーセージ(0.6kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年12月25日</p> 	
2019.12.17	<p>●愛知県 CSF 患畜確認(国内 51 例目)</p> <p>愛知県田原市 飼養状況:1,754 頭</p> <p>2.経緯</p> <p>(1)12 月 16 日(月) 農場 飼養豚異状確認、家畜防疫員立入検査実施。</p> <p>(2)家畜保健衛生所の検査で CSF 疑い、動衛研、遺伝子解析実施</p> <p>12 月 17 日(火)CSF 患畜判明</p> <p>●埼玉県 野生イノシン3頭感染 CSF 計48頭(捕獲37頭、死亡11頭)</p> <p>46 2019/12/17 寄居町桜沢 捕獲</p> <p>47 2019/12/17 寄居町桜沢 捕獲</p> <p>48 2019/12/17 横瀬町芦ヶ久保 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン1感染 CSF 計85頭(捕獲83頭、死亡2頭)</p> <p>85 2019/12/17 東近江市蛭谷町 捕獲</p>	

2019.12.16	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,115頭(捕獲771頭、死亡344頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,115頭(検査実施2,848頭) 1 高山市石浦町地内【山際】(R1.12.12、住民)死亡 雄子 約 90cm 約 20kg 2 高山市国府町地内【山際】(R1.12.13、住民)死亡 雌成体 約 99cm 約 30kg ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計45頭(捕獲34頭、死亡11頭) 45 2019/12/16 横瀬町横瀬 捕獲 ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計23頭(捕獲7頭、死亡16頭) 23 2019/12/16 静岡市葵区飯間 死亡 ●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計44頭(捕獲37頭、死亡6頭) 44 2019/12/16 南越前町牧谷 捕獲 ●三重県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計32頭(捕獲28頭、死亡4頭) 31 2019/12/16 菰野町千草 捕獲 32 2019/12/16 菰野町千草 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計84頭(捕獲82頭、死亡2頭) 84 2019/12/16 長浜市余呉町坂口 捕獲 <table border="1" data-bbox="268 1003 782 1070"> <tr> <td>85例目</td> <td>到着日: 2019年12月16日</td> <td>(上海発、岡山空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: ソーセージ (0.4kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">遺伝子陽性確認日: 2019年12月25日</td> </tr> </table> 	85例目	到着日: 2019年12月16日	(上海発、岡山空港着)		品目: ソーセージ (0.4kg)	(税関検査)		遺伝子陽性確認日: 2019年12月25日		
85例目	到着日: 2019年12月16日	(上海発、岡山空港着)									
	品目: ソーセージ (0.4kg)	(税関検査)									
	遺伝子陽性確認日: 2019年12月25日										
2019.12.15	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計44頭(捕獲33頭、死亡11頭) 43 2019/12/15 長瀨町野上下郷 捕獲 44 2019/12/15 小鹿野町藤倉 捕獲 ●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計43頭(捕獲36頭、死亡6頭) 43 2019/12/15 南越前町牧谷 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計83頭(捕獲81頭、死亡2頭) 83 2019/12/15 長浜市余呉町針川 捕獲 										
2019.12.14	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計82頭(捕獲80頭、死亡2頭) 81 2019/12/14 長浜市高山町 捕獲 82 2019/12/14 長浜市西浅井町塩津浜 捕獲 										
2019.12.13	<ul style="list-style-type: none"> ●野生イノシシ CSF ワクチン 7都府県追加 農林水産省 CSF 対策強化 野生イノシシ向けのワクチン入り餌の散布地域を拡大。茨城、栃木、東京、神奈川、新潟、山梨、京都の7都府県を新たに追加。2019年12月から2020年2月までの期間に約20万個散布。「ワクチンベルト」拡大。 ●島根県 野鳥糞便 低病原性鳥インフルエンザウイルス検出(国内4例目) 島根県安来市 野鳥糞便 低病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N2亜型)検出 ●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計80頭(捕獲78頭、死亡2頭) 79 2019/12/13 長浜市小野寺町 捕獲 80 2019/12/13 長浜市須賀谷町 捕獲 										

<p>2019.12.12</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 16例目 295頭発症50頭死亡 ●群馬県 PED 発生状況(死亡豚の累計:令和元年12月12日現在 359頭) 19例目(東部)約8,690頭12月11日通報 繁殖豚30頭、ほ乳豚60頭で下痢 20例目(東部)約1,790頭12月11日通報 種雄豚5頭、ほ乳豚100頭で下痢 ●埼玉県 野生イノシン1頭感染 CSF 計42頭(捕獲31頭、死亡11頭) 42 2019/12/12 寄居町桜沢 捕獲 ●静岡県 野生イノシン1頭感染 CSF 計22頭(捕獲7頭、死亡15頭) 22 2019/12/12 藤枝市岡部町野田沢 死亡 ●滋賀県 野生イノシン1頭感染 CSF 計78頭(捕獲76頭、死亡2頭) 78 2019/12/12 米原市甲津原 捕獲 <p>84例目 到着日: 2019年12月12日 (マニラ発、中部空港着) 品目: ソーセージ(1.1kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年12月25日</p> 													
<p>2019.12.11</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県 野生イノシン2頭感染 CSF 計42頭(捕獲35頭、死亡6頭) 41 2019/12/11 大野市木本 捕獲 42 2019/12/11 あわら市後山 捕獲 ●農林水産省 英国サフォーク州からの生きた家きん一時輸入停止 1.経緯 英国サフォーク州の商用肉用鶏農場において、低病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)発生確認、本病の侵入防止に万全を期するため、同国サフォーク州からの生きた家きんの輸入を一時停止。 (参考)英国からの生きた家きんの輸入実績(単位:羽) <table border="1" data-bbox="276 1256 786 1395"> <thead> <tr> <th></th> <th>2016年</th> <th>2017年</th> <th>2018年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生きた家きん</td> <td>310,743</td> <td>125,280</td> <td>249,268</td> </tr> <tr> <td>日本の総輸入量</td> <td>557,941</td> <td>402,169</td> <td>514,381</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:財務省「貿易統計」 ※なお、英国からの家きん肉等及び家きんの卵の輸入実績はありません。</p>		2016年	2017年	2018年	生きた家きん	310,743	125,280	249,268	日本の総輸入量	557,941	402,169	514,381	<ul style="list-style-type: none"> ●英国 低病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)発生 英国サフォーク州 商用肉用鶏農場 低病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)発生確認
	2016年	2017年	2018年											
生きた家きん	310,743	125,280	249,268											
日本の総輸入量	557,941	402,169	514,381											
<p>2019.12.10</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 PED 発生状況 16例目(中部)約940頭12月9日通報 ほ乳豚80頭で嘔吐下痢 17例目(中部)約1,880頭12月9日通報 ほ乳豚2頭で嘔吐下痢 18例目(中部)約1,420頭12月10日通報 ほ乳豚30頭で嘔吐下痢 ●岐阜県 野生イノシン2頭感染 豚コレラ 計1,113頭(捕獲771頭、死亡342頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,113頭(検査実施2,846頭) 1 岐阜市城田寺地内【山際】(R1.12.6、住民)死亡 雌成体 約108cm 約45kg 2 高山市片野町地内【山際】(R1.12.7、住民)死亡 雌成体 約133cm 約80kg 													
<p>2019.12.9</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 PED 発生状況 13例目(東部)約3,400頭12月8日通報 ほ乳豚50頭 													

	<p>で嘔吐下痢 14 例目(東部) 約 450 頭 12 月 8 日通報 繁殖豚 6 頭食滞のうち 3 頭で下痢、ほ乳豚 9 頭で嘔吐下痢(3 頭死亡)</p> <p>15 例目(東部) 約 850 頭 12 月 8 日通報 ほ乳豚 10 頭で嘔吐下痢</p> <p>●福井県 野生イノシン2感染 CSF 計39頭(捕獲32頭、死亡6頭) 39 2019/12/9 越前市余川町 捕獲</p>	
2019.12.8	<p>●埼玉県 野生イノシン1頭感染 CSF 計41頭(捕獲30頭、死亡11頭) 41 2019/12/8 横瀬町芦ヶ久保 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシン2感染 CSF 計40頭(捕獲33頭、死亡6頭) 40 2019/12/8 南越前町清水 捕獲</p>	
2019.12.7	<p>●滋賀県 野生イノシン1感染 CSF 計77頭(捕獲75頭、死亡2頭) 77 2019/12/7 米原市曲谷 捕獲</p> <p>●群馬県 PED 発生状況 12 例目(中部) 約 8,000 頭 12 月 7 日通報 繁殖豚 5 頭で下痢、10 頭で食欲不振</p>	
2019.12.6	<p>●群馬県 PED 発生状況 11 例目(東部) 約 2,150 頭 12 月 6 日通報 ほ乳豚 100 頭で嘔吐下痢</p> <p>●滋賀県 野生イノシン1感染 CSF 計76頭(捕獲74頭、死亡2頭) 75 2019/12/6 米原市伊吹 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシン1頭感染 豚コレラ 計1,111頭(捕獲771頭、死亡340頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,111頭(検査実施2,843頭) 1 山県市掛地内【箱わな】(R1.12.5、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 113cm 約 45kg</p>	
2019.12.5	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9~)に入り 14-15例目 14 15頭発症0頭死亡 15 235頭発症0頭死亡</p> <p>●群馬県 野生イノシン1頭感染 CSF 計14頭(捕獲10頭、死亡4頭) 14 2019/12/5 神流町青梨 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシン2感染 CSF 計37頭(捕獲30頭、死亡6頭) 37 2019/12/5 永平寺町松岡石舟 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン2感染 CSF 計75頭(捕獲73頭、死亡2頭) 74 2019/12/5 長浜市高山町 捕獲 76 2019/12/5 米原市志賀谷 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシン1頭感染 豚コレラ 計1,110頭(捕獲770頭、死亡340頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,110頭(検査実施2,839頭) 1 養老町小倉地内【くくり罟】(R1.12.4、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 105cm 約 45kg</p>	

	<p>●薬剤耐性菌 国内 2017 年 8 千人死亡 国立国際医療研究センター病院などの研究チーム推計 薬剤耐性菌で 2017 年に国内で 8 千人以上が死亡。全国規模初調査。代表的なメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) とフルオロキノロン耐性大腸菌を調査。全国の協力医療機関から集められたデータを基に、菌が血液に入り込んで起きる病気で、耐性菌による死亡の主要な原因と考えられている菌血症の患者数を算出し、死者数を推計。この結果 2011～2017 年の死者数は年約 7400～8100 人。種類別では、MRSA の 2017 年の推定死者数は 4224 人で、2011 年から減少傾向。一方、耐性大腸菌は 3915 人で右肩上がり。耐性菌は免疫が落ちた人や高齢者が感染すると、重症化して死亡するリスクが高まる。米国では年間 3 万 5 千人以上、欧州で 3 万 3 千人が死亡しているとの推計</p>	
2019.12.4	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (R.1.9～)に入り 13 例目 220 頭発症 44 頭死亡</p> <p>●群馬県 PED 発生状況 10 例目 (東部) 約 7,500 頭 12 月 4 日通報 ほ乳豚 40 頭で嘔吐下痢</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 1, 109 頭 (捕獲 769 頭、死亡 340 頭) 県内で CSF 陽性判定となった野生いのししは、合計 1, 109 頭 (検査実施 2,830 頭) 1 恵那市岩村町地内【山際】(R1.12.1、住民) 死亡 雌 成体 約 152cm 約 130kg 2 山県市大桑地内【くくり畷】(R1.12.3、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 111cm 約 45kg</p>	
2019.12.3	<p>●群馬県 PED 発生状況 9 例目 (東部) 約 6,040 頭 12 月 3 日通報 ほ乳豚 120 頭で嘔吐下痢</p> <p>●群馬県 野生イノシシ 1 頭感染 CSF 計 13 頭 (捕獲 9 頭、死亡 4 頭) 13 2019/12/3 甘楽町秋畑 捕獲</p> <p>●第 3 回 CSF 経口ワクチン対策検討会 概要 委員 (青木 博史、呉 克昌、迫田 義博、津田 知幸、平田 滋樹、平野 孝之、原 孝文、後藤 英司、西野 雄一) 概要 1. CSF 経口ワクチンの野外散布実施に係る指針の改訂について 指針の改訂について審議を行ったところ、本日の議論を踏まえ、今後、指針を改訂することとされた。 2. 冬期散布の実施について 冬期散布の実施計画について、審議を行ったところ、出席委員の了解が得られた。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 1, 107 頭 (捕獲 768 頭、死亡 339 頭) 県内で CSF 陽性判定となった野生いのししは、合計 1, 107 頭 (検査実施 2,823 頭) 1 高山市国府町地内【山際】(R1.12.1、住民) 死亡 雌 子 約 83cm 約 20kg</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ 1 頭感染 CSF 計 73 頭 (捕獲 71 頭、死亡 2 頭) 73 2019/12/3 米原市日光寺 捕獲</p>	<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生中 ○2018 年 8 月 1 日、WHO 及びコンゴ民主共和国保健省は、北東部の北キブ州において、エボラ出血熱発生を発表。 2019 年 12 月 3 日までに、北キブ州・イツリ州・南キブ州の 3 州において、2,203 名の死亡例、3,313 例の患者 (確定 3,195 例、疑い 118 例) 報告。また、2018 年 8 月 8 日から高リスク群に対するワクチン接種開始。 ○2019 年 6 月 11 日、WHO 及びウガンダ共和国保健省は、西部のカセセ県において、エボラ出血熱患者確認を発表。 2019 年 8 月 30 日までに、3 例の死亡例報告。これらの患者は、コンゴ民主共和国からの入国者の発症例、患者への接触者については追跡済み。 ○2019 年 7 月 14 日、北キブ州の州都ゴマにおいて、エボラ出血熱患者確認。2019 年 7 月 17 日、WHO「国際的に懸念される公衆衛生上の危機 (PHEIC)」に該当との見解。2019 年 10 月 17 日に PHEIC 継続の見解。 ○2019 年 8 月 16 日、コンゴ民主共和国の保健省及び WHO は、南キブ州でのエボラ出血熱発生を確認。 発生地域、2019 年 4 月 18 日の武装勢力による病院襲撃により WHO 職員に死傷者が出た。</p>

●岐阜県 野生イノシシ26頭感染 豚コレラ 計1, 106頭(捕獲768頭、死亡338頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,106頭(検査実施2,810頭)

- 1 山県市掛地内【くくり罠】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雌成体 約 118cm 約 60kg
- 2 岐阜市山県北野地内【くくり罠】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雄子 約 72cm 約 20kg
- 3 山県市長滝地内【くくり罠】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雌成体 約 124cm 約 60kg
- 4 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雄成体 約 95cm 約 20kg
- 5 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雌子 約 65cm 約 20kg
- 6 山県市円原地内【くくり罠】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雌成体 約 120cm 約 60kg
- 7 郡上市大和町地内【箱わな】(R1.8.23、猟友会)捕獲 雌成体 約 97cm 約 30kg
- 8 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.8.24、猟友会)捕獲 雄成体 約 125cm 約 80kg
- 9 郡上市大和町地内【山地】(R1.8.26、猟友会)捕獲 雌子 約 66cm 約 20kg
- 10 郡上市白鳥町地内【くくり罠】(R1.8.25、猟友会)捕獲 雌成体 約 126cm 約 80kg
- 11 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.8.27、猟友会)捕獲 雄成体 約 95cm 約 30kg
- 12 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.8.28、猟友会)捕獲 雌成体 約 102cm 約 30kg
- 13 郡上市白鳥町地内【箱わな】(R1.8.27、猟友会)捕獲 雄子 約 51cm 約 10kg
- 14 揖斐川町谷汲地内【箱わな】(R1.8.28、猟友会)捕獲 雌成体 約 111cm 約 45kg
- 15 高山市荘川町地内【山際】(R1.8.29、猟友会)捕獲 雄成体 約 136cm 約 100kg
- 16 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.31、猟友会)捕獲 雄子 約 79cm 約 20kg
- 17 郡上市大和町地内【箱わな】(R1.9.2、猟友会)捕獲 雌成体 約 110cm 約 45kg
- 18 同上 捕獲 雌子 約 61cm 約 20kg
- 19 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.9.2、猟友会)捕獲 雄子 約 76cm 約 20kg
- 20 美濃加茂市伊深町地内【くくり罠】(R1.9.3、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 132cm 約 80kg
- 21 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.9.3、猟友会)捕獲 雄子 約 74cm 約 20kg
- 22 高山市一之宮町地内【箱わな】(R1.9.3、猟友会)捕獲 雌成体 約 122cm 約 60kg
- 23 郡上市高鷲町地内【くくり罠】(R1.9.3、猟友会)捕獲 雄成体 約 155cm 約 130kg
- 24 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.9.30、猟友会)捕獲 雌成体 約 110cm 約 45kg
- 25 飛騨市神岡町地内【箱わな】(R1.9.30、猟友会)捕獲 雌子 約 65cm 約 20kg
- 26 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.10.7、猟友会)調査捕獲 雌子 約 70cm 約 20kg

※1 シークエンスは、経口ワクチン散布の初期段階に捕獲されたいのししについて、ワクチン株により、PCR陽性となる可能性があるため、ワクチン散布後、一定期間内に

反政府勢力による非人道的行為が行われており、外務省から退避勧告が出されている。

	<p>捕獲されたいのししについて、PCR陽性の場合、それが野外株由来かワクチン株由来かについて識別する。</p> <p>○ワクチン散布時期 8月20日～8月24日、9月25日～27日</p> <p>○対象期間 ワクチン散布1日目から15日目までの15日間(8月20日～9月3日)</p> <p>ワクチン散布1日目から13日目までの13日間(9月25日～10月7日)</p> <p>○対象個体 PCR陽性となった個体内、捕獲地点から2kmの範囲内に経口ワクチン散布箇所があり、かついのししによるワクチンの摂取が確認されたもの</p> <p>○実施機関 農研機構 動衛研</p> <p>※第2期2回目に豚コレラ経口ワクチンを散布した地域で捕獲された野生いのししで、岐阜県における遺伝子検査陽性となった個体について、国におけるシーケンス※1により豚コレラ陽性(検査実施29頭中、陽性26頭)が確定。</p> <p>※ワクチン由来確定</p> <p>1 美濃市乙狩地内【くくり罟】(R1.9.2、猟友会)調査捕獲 雌子 約66cm 約20kg</p> <p>2 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.9.2、猟友会)捕獲 雌子 約71cm 約20kg</p> <p>3 白川町中川地内【箱わな】(R1.9.3、猟友会)調査捕獲 雄成体 約119cm 約60kg</p>	
2019.12.2	<p>●群馬県 PED 発生状況 8例目(東部) 約2,100頭 12月1日通報 ほぼ乳豚30頭で嘔吐下痢</p> <p>●福井県 野生イノシン2感染 CSF 計36頭(捕獲29頭、死亡6頭) 35 2019/12/2 鯖江市上戸口町 捕獲 36 2019/12/2 永平寺町松岡志比塚 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン4感染 CSF 計72頭(捕獲70頭、死亡2頭) 69 2019/12/2 長浜市高山町 捕獲 70 2019/12/2 米原市曲谷 捕獲 71 2019/12/2 長浜市徳山町 捕獲 72 2019/12/2 長浜市大門町 死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシン3頭感染 豚コレラ 計1,080頭(捕獲742頭、死亡338頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,080頭(検査実施2,781頭) 1 恵那市上矢作町地内【山際】(R1.11.27、住民)死亡 雌成体 約120cm 約60kg 2 飛騨市古川町地内【山際】(R1.11.27、住民)死亡 雌子 約84cm 約20kg 3 飛騨市古川町地内【山際】(R1.11.28、住民)死亡 雄成体 約105cm 約45kg</p>	
2019.12.1	<p>●埼玉県 野生イノシン2頭感染 CSF 計40頭(捕獲29頭、死亡11頭) 39 2019/12/1 秩父市荒川 捕獲 40 2019/12/1 寄居町末野 捕獲</p> <p>●静岡県 野生イノシン1頭感染 CSF 計21頭(捕獲7頭、死亡14頭) 21 2019/12/1 藤枝市本郷 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン2感染 CSF 計68頭(捕獲67頭、死亡1頭)</p>	

	<p>67 2019/12/1 長浜市西浅井町祝山 捕獲</p> <p>68 2019/12/1 米原市上野 捕獲</p>	
2019.11.30	<p>●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計38頭(捕獲27頭、死亡11頭)</p> <p>37 2019/11/30 秩父市荒川 捕獲</p> <p>38 2019/11/30 本庄市児玉町 捕獲●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計66頭(捕獲65頭、死亡1頭)</p> <p>66 2019/11/30 長浜市鍛冶屋町 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計66頭(捕獲65頭、死亡1頭)</p> <p>66 2019/11/30 長浜市鍛冶屋町 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計30頭(捕獲26頭、死亡4頭)</p> <p>30 2019/11/30 菰野町千草 捕獲</p>	
2019.11.29	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 12例目</p> <p>1, 731頭発症425頭死亡</p> <p>●群馬県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計11頭(捕獲8頭、死亡4頭)</p> <p>11 2019/11/29 富岡市中沢 捕獲</p> <p>12 2019/11/29 富岡市中沢 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ3頭感染 CSF 計36頭(捕獲25頭、死亡11頭)</p> <p>34 2019/11/29 秩父市中津川 捕獲</p> <p>35 2019/11/29 飯能市上名栗 捕獲</p> <p>36 2019/11/29 飯能市上名栗 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計34頭(捕獲27頭、死亡6頭)</p> <p>34 2019/11/29 鯖江市上戸口町 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ3感染 CSF 計65頭(捕獲64頭、死亡1頭)</p> <p>63 2019/11/29 長浜市西浅井町祝山 捕獲</p> <p>64 2019/11/29 長浜市木之本町石道 捕獲</p> <p>65 2019/11/29 長浜市木尾町 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,077頭(捕獲742頭、死亡335頭)</p> <p>県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,077頭(検査実施2,769頭)</p> <p>1 大垣市青墓町地内【くくり罟】(R1.11.28、猟友会)調査捕獲 雄子 約 78cm 約 20kg</p> <p>●静岡県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計20頭(捕獲6頭、死亡14頭)</p> <p>19 2019/11/29 静岡市駿河区丸子 死亡</p> <p>20 2019/11/29 藤枝市岡部町桂島 死亡</p>	
2019.11.28	<p>●奈良県 野鳥糞便からの鳥インフルエンザウイルス検出(国内3例目)</p> <p>大和郡山市 野鳥糞便1検体 低病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N3 亜型)検出(環境省)</p> <p>●静岡県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計18頭(捕獲6頭、死亡12頭)</p> <p>17 2019/11/28 静岡市葵区富厚里 死亡</p> <p>18 2019/11/28 静岡市葵区富厚里 死亡</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ3感染 CSF 計62頭(捕獲61頭、死亡1頭)</p>	

	<p>60 2019/11/28 東近江市紅葉尾町 捕獲 61 2019/11/28 彦根市正法寺町 捕獲 62 2019/11/28 米原市藤川 捕獲</p> <p>●CSF イノシシ用経ロワクチン 上空散布試験 農水省 野生イノシシ向けの経ロワクチンをヘリコプターで上空から散布する実証実験開始。 場所 群馬県東吾妻町。県畜産試験場吾妻肉牛繁殖センターの牧草地。高さや速度を変えて、経ロワクチンが届く範囲などを確認。</p>	
2019.11.27	<p>●群馬県 PED 発生状況 7 例目(中部) 約 2,570 頭 11 月 26 日通報 繁殖豚 1 頭、ほ乳豚 60 頭で下痢</p> <p>●福井県 野生イノシシ2感染 CSF 計38頭(捕獲31頭、死亡6頭) 38 2019/11/27 あわら市宮谷 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計59頭(捕獲58頭、死亡1頭) 58 2019/11/27 米原市菅江 捕獲 59 2019/11/27 長浜市寺師町 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計29頭(捕獲25頭、死亡4頭) 29 2019/11/27 菰野町田口 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1, 076頭(捕獲741頭、死亡335頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,076頭(検査実施2,753頭) 1 恵那市上矢作町地内【くくり畷】(R1.11.26、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 120cm 約 60kg 2 高山市国府町地内【山際】(R1.11.24、住民) 死亡 雄 子 約 75cm 約 20kg</p>	
2019.11.26	<p>●群馬県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計10頭(捕獲6頭、死亡4頭) 9 2019/11/26 南牧村小沢 死亡 10 2019/11/26 神流町平原下り山 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計33頭(捕獲22頭、死亡11頭) 33 2019/11/26 小鹿野町般若 捕獲</p> <p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計11頭(捕獲5頭、死亡6頭) 11 2019/11/26 能美市灯台笹町 死亡</p> <p>●群馬県 PED 発生状況 6 例目(東部) 約 7,700 頭 11 月 25 日通報 ほ乳豚 900 頭で下痢(270 頭死亡)</p>	
2019.11.25	<p>●栃木県 野鳥糞便 低病原性鳥インフルエンザウイルス 検出(2例目) 大田原市で採取された野鳥糞便1検体から低病原性 AIV (H5N3亜型) 検出(環境省)</p> <p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計16頭(捕獲6頭、死亡10頭) 16 2019/11/25 静岡市駿河区宇津ノ谷 死亡</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計28頭(捕獲24頭、死亡4頭) 28 2019/11/25 桑名市多度町 捕獲</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,074頭(捕獲740頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,074頭(検査実施2,730頭) 1 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.11.21、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 100cm 約 30kg 2 可児市長洞地内【くくり罠】(R1.11.23、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 123cm 約 60kg 	
2019.11.24	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計57頭(捕獲56頭、死亡1頭) 57 2019/11/24 米原市下板並 捕獲 ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計15頭(捕獲6頭、死亡9頭) 15 2019/11/24 藤枝市岡部町岡部 捕獲 	
2019.11.23	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 11例目 700頭発症0頭死亡 ●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計32頭(捕獲21頭、死亡11頭) 32 2019/11/23 秩父市荒川 捕獲 	
2019.11.22	<ul style="list-style-type: none"> ●滋賀県 野生イノシシ5感染 CSF 計56頭(捕獲55頭、死亡1頭) 52 2019/11/22 米原市曲谷 捕獲 53 2019/11/22 米原市本郷 捕獲 54 2019/11/22 長浜市高山町 捕獲 55 2019/11/22 長浜市高山町 捕獲 56 2019/11/22 長浜市相撲庭町 捕獲 埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計31頭(捕獲20頭、死亡11頭) 31 2019/11/22 秩父市吉田太田部 捕獲 三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計27頭(捕獲23頭、死亡4頭) 27 2019/11/22 菰野町田口 捕獲 岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,072頭(捕獲738頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,072頭(検査実施2,712頭) 1 本巣市法林寺地内【くくり罠】(R1.11.21、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 111cm 約 45kg 2 関市板取地内【箱わな】(R1.11.21、猟友会)調査捕獲 雌 子 約 77cm 約 20kg 	
2019.11.21	<ul style="list-style-type: none"> ●長野県 検査頭数 493 頭(捕獲 374、死亡 117)のうち、169 頭豚コレラ陽性確認33市町村) 489 捕獲 2019/11/18 下伊那郡阿智村 成獣 ♂ ●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計51頭(捕獲50頭、死亡1頭) 50 2019/11/21 長浜市鍛冶屋町 捕獲 51 2019/11/21 東近江市上大森町 捕獲 ●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計26頭(捕獲22頭、死亡4頭) 26 2019/11/21 菰野町千草 捕獲 ●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,070頭(捕獲736頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,0 	

	<p>70頭(検査実施2,699頭) 1 山県市大桑地内【くくり罟】(R1.11.20、猟友会)調査捕獲 雌成体約 123cm 約 60kg</p> <table border="1" data-bbox="264 215 911 349"> <tr> <td data-bbox="264 215 319 277">82例目</td> <td data-bbox="319 215 798 277"> 到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：豚肉製品 (0.65kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日 </td> <td data-bbox="798 215 911 277">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="264 277 319 349">83例目</td> <td data-bbox="319 277 798 349"> 到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：ソーセージ (0.9kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日 </td> <td data-bbox="798 277 911 349">  </td> </tr> </table>	82例目	到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：豚肉製品 (0.65kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日		83例目	到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：ソーセージ (0.9kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日		
82例目	到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：豚肉製品 (0.65kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日							
83例目	到着日：2019年11月21日 (上海港発、博多港着) 品目：ソーセージ (0.9kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年11月26日							
2019.11.20	<p>●静岡県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計14頭(捕獲5頭、死亡9頭) 13 2019/11/20 静岡市葵区飯間 死亡 14 2019/11/20 静岡市葵区飯間 捕獲</p> <p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計8頭(捕獲5頭、死亡3頭) 8 2019/11/20 藤岡市上日野 死亡</p>							
2019.11.19	<p>●愛媛県 野鳥糞便 鳥インフルエンザウイルス検出 今シーズン初 愛媛県西条市野鳥糞便2検体 低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7N7 亜型)検出(環境省)</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計30頭(捕獲19頭、死亡11頭) 30 2019/11/19 小鹿野町両神薄 捕獲</p> <p>●石川県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計10頭(捕獲5頭、死亡5頭) 10 2019/11/19 加賀市曾宇町 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計49頭(捕獲48頭、死亡1頭) 48 2019/11/19 米原市曲谷 捕獲 49 2019/11/19 東近江市愛東外町 捕獲</p> <p>●愛知県 CSF(国内 50 例目) 愛知県西尾市 飼養状況:1,035 頭 【経緯】 11 月 18 日(月) 農場から飼養豚死亡報告、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所の検査で CSF 疑い、動衛研で遺伝子解析実施。 11 月 19 日(火)、CSF 患畜判明。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,069頭(捕獲735頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,069頭(検査実施2,680頭) 1 海津市南濃町地内【くくり罟】(R1.11.16、猟友会)調査捕獲 雄成体約 127cm 約 80kg 2 垂井町大石地内【くくり罟】(R1.11.17、猟友会)調査捕獲 雌子約 90cm 約 20kg 3 岐阜市山県北野地内【くくり罟】(R1.11.18、猟友会)調査捕獲 雌子約 86cm 約 20kg</p>	●韓国における野鳥からの AI ウイルス分離事例						
2019.11.18	<p>●群馬県 PED 発生状況 5 例目(中部) 約 13,800 頭 11 月 17 日通報 ほぼ乳豚 150 頭で嘔吐下痢</p> <p>●家畜伝染病予防法改正の概要(案) ○飼養衛生管理基準の徹底のため、農場ごとに「衛生管理責任者」を設置。 ○都道府県に防疫計画の策定(伝染病の発生時は、衛生管理が不十分な農家への勧告や命令を都道府県に指示できるよう、国の権限を強める方向) ○ASF 防疫では予防的殺処分の実施。</p>							

	<p>○旅行者の肉・肉製品の持ち込みによる病原体侵入を防ぐため、空港・港で検疫を担う家畜防疫官の権限強化や違反時の厳罰化など</p> <p>○CSF 経口ワクチンの散布、周辺で感染動物が発見された農場の家畜の移動制限、早期出荷促進対策など、野生動物対策</p> <p>以上、同法改正案を来年の通常国会に提出。</p> <p>●福井県 野生イノシン1感染 CSF 計33頭(捕獲26頭、死亡6頭) 33 2019/11/23 坂井市丸岡町下久米田 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシン6感染 CSF 計47頭(捕獲46頭、死亡1頭) 42 2019/11/18 長浜市余呉町上丹生 捕獲 43 2019/11/18 米原市藤川 捕獲 44 2019/11/18 米原市藤川 捕獲 45 2019/11/18 長浜市木之本町石道 捕獲 46 2019/11/18 長浜市高山町 捕獲 47 2019/11/18 長浜市鍛冶屋町 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシン4頭感染 豚コレラ 計1,066頭(捕獲732頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,066頭(検査実施2,657頭) 1 垂井町大滝地内【くくり罠】(R1.11.14、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 135cm 約 100kg 2 垂井町大石地内【くくり罠】(R1.11.14、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 100cm 約 30kg 3 垂井町岩手地内【くくり罠】(R1.11.14、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 135cm 約 100kg 4 可児市二野地内【くくり罠】(R1.11.15、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 129cm 約 80kg</p>									
2019.11.17	<p>●滋賀県 野生イノシン1感染 CSF 計41頭(捕獲40頭、死亡1頭) 41 2019/11/17 長浜市徳山町 捕獲</p>									
2019.11.16	<p>●国産豚輸出継続 シンガポールとCSF ワクチン接種の開始で、日本は「CSF 清浄国」ではなくなった。</p> <p>○シンガポールから輸入を拒否される恐れもあったが、回避された。シンガポールとの合意では、豚肉と加工品にワクチン接種をしていない秋田県、鹿児島県、北海道の認定施設で処理するなど一定の条件を満たせば輸出を継続できる。ワクチン接種していない豚肉でも、認定施設以外で処理されたものは輸出できない。</p> <p>既に下記は合意されていた。</p> <p>○香港、マカオ⇒一定の条件下で輸出継続</p> <p>○カンボジア⇒現行条件のまま輸出継続</p> <p>豚肉の輸出額(2018年)</p> <table border="0"> <tr> <td>香港</td> <td>7億1千万円(68%)</td> </tr> <tr> <td>マカオ</td> <td>1億3千万円(12%)</td> </tr> <tr> <td>シンガポール</td> <td>1億2千万円(12%)</td> </tr> <tr> <td>カンボジア</td> <td>3千万円(3%)</td> </tr> </table> <p>●山梨県 CSF 患畜確認(国内49例目、山梨県内初) 山梨県韮崎市 飼養状況:871頭</p> <p>【経緯】</p> <p>11月14日(木) 農場、飼養豚異常報告、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所の検査でCSF 疑い、動衛研で遺伝子解析実施</p>	香港	7億1千万円(68%)	マカオ	1億3千万円(12%)	シンガポール	1億2千万円(12%)	カンボジア	3千万円(3%)	
香港	7億1千万円(68%)									
マカオ	1億3千万円(12%)									
シンガポール	1億2千万円(12%)									
カンボジア	3千万円(3%)									

	<p>11月16日(土)CSF患畜判明。 11/17から豚へのワクチン接種開始予定になっていた。</p> <p>●山梨県 野生イノシシ1感染 CSF 計3頭(捕獲3頭、死亡0頭) 3 2019/11/16 韮崎市穂坂町柳平 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計29頭(捕獲18頭、死亡11頭) 29 2019/11/16 皆野町金沢 死亡</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計40頭(捕獲39頭、死亡1頭) 39 2019/11/16 長浜市木之本町山梨子 捕獲 40 2019/11/16 米原市志賀谷 捕獲</p>	
2019.11.15	<p>●群馬県 PED 発生状況 4 例目(中部) 約12,150頭 11月15日通報 ほぼ乳豚300頭で嘔吐下痢 12月2日沈静化</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計28頭(捕獲18頭、死亡10頭) 28 2019/11/15 本庄市児玉町 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計32頭(捕獲25頭、死亡6頭) 32 2019/11/15 あわら市熊坂 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ6感染 CSF 計38頭(捕獲37頭、死亡1頭) 33 2019/11/15 米原市大野木 捕獲 34 2019/11/15 長浜市高山町 捕獲 35 2019/11/15 長浜市寺師町 捕獲 36 2019/11/15 東近江市愛東外町 捕獲 37 2019/11/15 東近江市愛東外町 捕獲 38 2019/11/15 東近江市愛東外町 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計1,062頭(捕獲728頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,062頭(検査実施2,644頭) 1 高山市八日町地内【くくり罠】(R1.11.11、猟友会)調査捕獲 雌子 約80cm 約20kg 2 垂井町大滝地内【くくり罠】(R1.11.13、猟友会)調査捕獲 雌成体 約100cm 約30kg 3 本巣市根尾長嶺地内【くくり罠】(R1.11.14、猟友会)調査捕獲 雄成体 約126cm 約80kg 4 本巣市外山地内【くくり罠】(R1.11.14、猟友会)調査捕獲 雄成体 約102cm 約30kg</p>	
2019.11.14	<p>●群馬県 PED 発生状況 3 例目(中部) 約7,700頭 11月13日通報 ほぼ乳豚50頭で嘔吐下痢(2頭死亡)</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計27頭(捕獲17頭、死亡10頭) 27 2019/11/14 長瀨町中野上 捕獲</p> <p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計9頭(捕獲4頭、死亡5頭) 9 2019/11/14 金沢市田島町 死亡</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計32頭(捕獲31頭、死亡1頭) 31 2019/11/14 米原市上板並 捕獲 32 2019/11/14 米原市上板並 捕獲</p>	

	<p>●静岡県 イノシシ4頭 豚コレラ感染 県内11例目 静岡市葵区と藤枝市で見つかった死亡野生イノシシ2頭 藤枝市で捕獲された野生イノシシ2頭の計4頭 CSF感染確認。野生イノシシの感染は県内で11例目。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計1,058頭 (捕獲724頭、死亡334頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,058頭(検査実施2,631頭) 1 飛騨市古川町地内【箱わな】(R1.11.12、猟友会)調査 捕獲雌子約80cm約20kg 2 本巣市木知原地内【くくり罠】(R1.11.13、猟友会)調査 捕獲雄成体約147cm約130kg 3 本巣市根尾大井地内【くくり罠】(R1.11.13、猟友会)調査 捕獲雌成体約127cm約80kg 4 瑞浪市土岐町地内【くくり罠】(R1.11.13、猟友会)調査 捕獲雌成体約133cm約80kg 5 飛騨市神岡町地内【山際】(R1.11.13、住民)死亡 雄子約83cm約20kg</p>	
2019.11.13	<p>●食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会 第42回牛豚等疾病小委員会 概要 委員(佐藤 真澄、津田 知幸(委員長)、筒井 俊之、中島 一敏、山口 俊昭、入江 正和、嶋田 誠司、芳賀 猛、山川 睦) 概要:ワクチン接種プログラムについて 1 山梨県から提出されたワクチン接種プログラムについて、適切な接種体制が構築されているかのチェックポイントを議論し、確認した。 2 その結果、山梨県のワクチン接種プログラムについて、家畜防疫の観点から適切に実施される体制であることが認められた(一部条件付き)。</p> <p>●静岡県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計12頭(捕獲4頭、死亡8頭) 11 2019/11/13 静岡市葵区飯間 死亡 12 2019/11/13 藤枝市岡部町桂島 死亡</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計31頭(捕獲24頭、死亡6頭) 31 2019/11/13 池田町西角間 捕獲</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計30頭(捕獲20頭、死亡10頭) 30 2019/11/13 南砺市大鋸屋 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計25頭(捕獲21頭、死亡4頭) 25 2019/11/13 いなべ市北勢町 死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計1,053頭 (捕獲720頭、死亡333頭) 県内でCSF陽性判定となった野生いのししは、合計1,053頭(検査実施2,622頭) 1 岐阜市山県北野地内【くくり罠】(R1.11.12、猟友会)調査 捕獲雄子約89cm約20kg 2 高山市上宝町地内【山地】(R1.11.11、住民)死亡 雄成体約145cm約130kg 3 高山市奥飛騨温泉郷地内【山地】(R1.11.12、住民)死亡 雌成体約128cm約80kg 4 瑞浪市土岐町地内【箱わな】(R1.11.12、猟友会)調査 捕獲雄成体約132cm約80kg</p>	<p>●薬剤耐性菌 米国 年3万5000人死亡 米疾病対策センター(CDC)「米国における薬剤耐性菌の脅威」を更新し、米国では薬剤耐性菌原因死亡者数はやや減少するものの、これらの耐性菌の拡大に歯止めがかかる兆しは見えていないと報告。報告書によると、米国では毎年、280万人が薬剤耐性菌に感染し、3万5000人以上が薬剤耐性菌によって死亡。</p>

2019.11.12

●農林水産省 豚コレラ及びアフリカ豚コレラの名称変更について

現在用いている「豚コレラ」及び「アフリカ豚コレラ」という名称には、ヒトの疫病であるコレラを想起させるとの意見があります。科学的には、ウイルスによっておこる豚コレラは、細菌で起こるヒトのコレラとは何ら無関係であり、全くヒトに感染するものではありません。国際獣疫事務局(OIE)においては、豚コレラ及びアフリカ豚コレラの正式名称として Classical swine fever (CSF) 及び African swine fever (ASF) が用いられています。牛豚等疾病小委員会の委員長の見解も別添のとおり伺った上で、今後我が国においても、「CSF」及び「ASF」の名称を用いることとします。今回の名称の変更は、消費者の皆様にも今後できる限り不要な不安や不信を招かないようにするために行うものです。報道機関の皆様におかれましても、CSF 及び ASF という名称での報道に御協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

別添

豚コレラ及びアフリカ豚コレラの名称についての見解

牛豚等疾病小委員会 委員長 津田 知幸

豚コレラという病名は、1800年代に米国で初めて発生が確認された際に、同地域において、ヒトのコレラが流行していたことから、関連は判然としないまま hog cholera と命名されたことに由来しており、我が国ではこれを直訳した豚コレラという名称が使われている。科学的には、ウイルスによって起こる豚コレラは細菌で起こるヒトのコレラとは何ら無関係である。また、現在はウイルス学的にも hog cholera は人の HepatitisC (C 型肝炎) との混同を避けるため用いられておらず、1921 年に発見された African swine fever に対応して Classical swine fever (CSF) が用いられている。国際獣疫事務局(OIE)においても、CSF が正式名称として使われている。このため、我が国においても、今後、豚コレラの名称については CSF を使い、アフリカ豚コレラについても同様に、英語表記の African swine fever の略称である ASF を使うことが好ましいと考える。

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/index-385.pdf>

●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1, 049頭 (捕獲718頭、死亡331頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計 1, 049 頭 (検査実施2, 611頭)

1 高山市朝日町地内【山際】(R1.11.10、住民) 死亡 雌子 約 78cm 約 20kg

2 飛騨市古川町地内【山際】(R1.11.9、住民) 死亡 雄子 約 78cm 約 20kg

3 恵那市岩村町地内【くくり罟】(R1.11.11、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 120cm 約 60kg

●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計26頭(捕獲16頭、死亡10頭)

25 2019/11/12 本庄市児玉町 死亡

26 2019/11/12 本庄市児玉町 死亡

●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計10頭(捕獲4頭、死亡6頭)

10 2019/11/12 藤枝市西方 捕獲

	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計30頭(捕獲23頭、死亡6頭) 30 2019/11/12 越前市南小山町 捕獲 ●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計29頭(捕獲19頭、死亡10頭) 29 2019/11/12 富山市東福沢 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ4感染 CSF 計30頭(捕獲29頭、死亡1頭) 27 2019/11/12 長浜市高月町高野 捕獲 28 2019/11/12 長浜市野瀬町 捕獲 29 2019/11/12 長浜市鍛冶屋町 捕獲 30 2019/11/12 長浜市寺師町 捕獲 ●山梨県 野生イノシシ1感染 CSF 計2頭(捕獲2頭、死亡0頭) 2 2019/11/12 韮崎市穂坂町柳平 捕獲 	
2019.11.11	<ul style="list-style-type: none"> ●農林水産省 CSFに名称変更豚コレラ家畜伝染病「豚コレラ」の呼び方を「CSF」に変更。CSFは英語の「classical swine fever(古典的な豚の熱病)」の頭文字。国際的に使われている名称。 ●静岡県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計9頭(捕獲3頭、死亡6頭) 8 2019/11/11 静岡市駿河区丸子 死亡 9 2019/11/11 藤枝市岡部町村良 捕獲 ●滋賀県 野生イノシシ5感染 CSF 計26頭(捕獲25頭、死亡1頭) 22 2019/11/11 東近江市茨川町 捕獲 23 2019/11/11 米原市大久保 捕獲 24 2019/11/11 米原市大久保 捕獲 25 2019/11/11 米原市大久保 捕獲 26 2019/11/11 米原市小泉 捕獲 ●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計29頭(捕獲22頭、死亡6頭) 29 2019/11/11 坂井市丸岡町豊原 捕獲 ●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計28頭(捕獲18頭、死亡10頭) 28 2019/11/11 射水市野手 捕獲 ●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,046頭(捕獲717頭、死亡329頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,046頭(検査実施2,596頭) 1 高山市久々野町地内【山際】(R1.11.7、住民)死亡 雌子 約 86cm 約 20kg 2 本巣市根尾大井地内【くくり畠】(R1.11.8、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 109cm 約 45kg 3 揖斐川町谷汲地内【くくり畠】(R1.11.9、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 123cm 約 60kg 	
2019.11.10	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計7頭(捕獲2頭、死亡5頭) 7 2019/11/10 藤枝市北方 捕獲 	
2019.11.9	<ul style="list-style-type: none"> ●群馬県 PED 発生状況 2 例目(中部) 約 785 頭 11 月 8 日通報 ほぼ乳豚 19 頭で嘔吐下痢 12 月 11 日沈静化 	

	<p>●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計21頭(捕獲20頭、死亡1頭) 21 2019/11/9 米原市大久保 捕獲</p> <p>●埼玉県 豚コレラ疑似患畜(国内 48 例目) 深谷市 飼養状況:1,720 頭 経緯 11 月 8 日(金曜日)ワクチン接種前検査で豚コレラ疑い、家畜防疫員による立入検査実施。 11 月 9 日(土曜日)家畜保健衛生所の精密検査で豚コレラ疑似患畜判明。</p>	
2019.11.8	<p>●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計20頭(捕獲19頭、死亡1頭) 20 2019/11/8 米原市甲津原 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計24頭(捕獲21頭、死亡3頭) 24 2019/11/8 菰野町千草 捕獲</p> <p>●豚コレラ経ロワクチン 包囲網 立て直し 野生イノシシ用経ロワクチン 11 月中旬までに約 10 万個 8 県 85 市町村で散布見直し。 農林水産省はワクチンベルト対策を抜本的に見直す。具体的にはベルトの位置を「野生イノシシの感染が確認された地点」に応じて見直す。 感染イノシシが新たに見つかった群馬や埼玉、山梨県に加え、隣接する神奈川県も含め散布を検討。 現行の東ベルトをさらに東側に設定し直すものとみられる。 見直しでは、散布作業の効率化も検討。 防衛省など関係省庁と連携し、自衛隊のヘリコプターや飛行機などを利用した経ロワクチンの空中散布を検討。</p>	<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生 (WHO, コンゴ民主共和国(旧ザイール)保健省) 経緯 2018 年 8 月 1 日 北東部北キブ州 エボラ出血熱発生 2019 年 11 月 4 日までに、北キブ州・イツリ州・南キブ州の 3 州において、2,185 名の死亡例を含む、3,274 例の患者(確定 3,157 例、疑い 116 例)。 2018 年 8 月 8 日から高リスク群に対してのワクチン接種開始。 2019 年 6 月 11 日 WHO, ウガンダ共和国保健省 同国西部カセセ県 エボラ出血熱患者確認。 2019 年 8 月 30 日までに、3 例の死亡例報告(これらの患者はコンゴ民主共和国からの入国者の発症例で、患者への接触者については追跡できている) 2019 年 7 月 14 日 北キブ州州都ゴマ エボラ出血熱患者確認。 2019 年 7 月 17 日 「国際的に懸念される公衆衛生上の危機(PHEIC)」に該当するとの見解。 2019 年 10 月 17 日 緊急委員会開催 PHEIC 継続の見解。 2019 年 8 月 16 日 南キブ州 エボラ出血熱発生確認。この発生地域では、2019 年 4 月 18 日の武装勢力による病院襲撃により WHO 職員に死傷者が出るなど、反政府勢力による非人道的行為が行われており、以前より外務省から退避勧告が出されている。</p>
2019.11.7	<p>●群馬県 PED 発生状況 1 例目(中部) 約 1,820 頭 11 月 6 日通報 ほぼ乳豚 140 頭で嘔吐下痢 12 月 10 日沈静化</p> <p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計7頭(捕獲6頭、死亡1頭) 7 2019/11/7 神流町船子 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ5頭感染 CSF 計24頭(捕獲16頭、死亡8頭) 20 2019/11/7 本庄市児玉町 死亡 21 2019/11/7 美里町広木 死亡 22 2019/11/7 皆野町金沢 捕獲 23 2019/11/7 本庄市児玉町 死亡 24 2019/11/7 美里町広木 死亡</p>	

●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,043頭(捕獲715頭、死亡328頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,043頭(検査実施2,573頭)
 1 高山市朝日町地内【山際】(R1.11.4、住民)死亡 雌子約82cm約20kg
 2 垂井町大滝地内【くくり罠】(R1.11.5、猟友会)調査捕獲 雌成体約130cm約80kg
 3 美濃加茂市伊深町地内【くくり罠】(R1.11.6、猟友会)調査捕獲 雄成体約140cm約100kg

81例目	到着日: 2019年11月7日	(北京発、成田空港着)	
品目	ソーセージ (1.05kg)	(検疫探知犬)	
遺伝子陽性確認日	2019年11月14日		

2019.11.6

●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,040頭(捕獲713頭、死亡327頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,040頭(検査実施2,561頭)
 1 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.11.1、猟友会)調査捕獲 雌成体約120cm約60kg
 2 恵那市明智町地内【箱わな】(R1.11.5、猟友会)調査捕獲 雄成体約137cm約100kg

●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲1頭、死亡5頭)
 6 2019/11/6 藤枝市西方 捕獲

●滋賀県 野生イノシシ3感染 CSF 計19頭(捕獲18頭、死亡1頭)
 17 2019/11/6 米原市藤川 捕獲
 18 2019/11/6 米原市藤川 捕獲
 19 2019/11/6 長浜市高月町高野 捕獲

2019.11.5

●福井県 野生イノシシ2感染 CSF 計28頭(捕獲21頭、死亡6頭)
 26 2019/11/5 越前市別印町 捕獲
 28 2019/11/5 坂井市丸岡町野中山王 捕獲

●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計27頭(捕獲17頭、死亡10頭)
 27 2019/11/5 砺波市井栗谷 捕獲

●岐阜県 野生イノシシ7頭感染 豚コレラ 計1,038頭(捕獲711頭、死亡327頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,038頭(検査実施2,531頭)
 1 高山市江名子町地内【山際】(R1.10.30、住民)死亡 雌子約82cm約20kg
 2 高山市荘川町地内【山際】(R1.10.31、住民)死亡 雌成体約115cm約60kg
 3 飛騨市神岡町地内【山際】(R1.10.31、住民)死亡 雄子約70cm約20kg
 4 大野町松山地内【山際】(R1.10.31、住民)死亡 雄成体約113cm約45kg
 5 池田町般若畑地内【山際】(R1.11.1、住民)死亡 雄成体約130cm約80kg
 6 美濃加茂市山之上町地内【箱わな】(R1.11.2、猟友会)調査捕獲 雌子約46cm約10kg
 7 美濃市乙狩地内【くくり罠】(R1.11.3、猟友会)調査捕獲 雄成体約113cm約45kg

2019.11.4	<p>●豚コレライノシシ向け経口ワクチン 自衛隊ヘリコプターで山林散布 農水省・防衛省 豚コレラのイノシシ向けの経口ワクチンを自衛隊のヘリコプターから山林へ散布。12月予定第3期ワクチン投与から。人の立ち入りが難しい険しい山奥、設置・回収に長距離の移動が必要な地域などで実施。経口ワクチン投与 3～5月の第1期に約14万個、7月からの第2期に約16万個、人の手で埋設。第3期となる12月～来年2月も約16万個を使う予定で、人が埋設する作業も継続。 ヘリコプターでの経口ワクチン散布、警察庁などとも連携。登山客らへの事故が起きないよう、山への一時的な立ち入り制限。地域住民にも、ワクチンが人に影響しないこと、見つけても拾わないことなどといった内容を周知</p>				
2019.11.3	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計19頭(捕獲15頭、死亡4頭) 19 2019/11/3 秩父市荒川 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計23頭(捕獲20頭、死亡3頭) 22 2019/11/3 菰野町千草 捕獲 23 2019/11/3 いなべ市北勢町 捕獲</p>				
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="264 943 319 949">80例目</td> <td data-bbox="319 943 798 949"> 到着日：2019年11月3日 (マニラ発、成田空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年11月8日 </td> <td data-bbox="798 943 911 949">  </td> </tr> </table>	80例目	到着日：2019年11月3日 (マニラ発、成田空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年11月8日		
80例目	到着日：2019年11月3日 (マニラ発、成田空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年11月8日				
2019.11.2	<p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計26頭(捕獲16頭、死亡10頭) 26 2019/11/2 砺波市東別所 捕獲</p> <p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計5頭(捕獲0頭、死亡5頭) 5 2019/11/2 藤枝市北方 死亡 県内での感染確認は5例目で、いずれも藤枝市内。 10月18日に1頭目が発見された場所から南西約4.7kmの地点</p>				
2019.11.1	<p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計27頭(捕獲21頭、死亡6頭) 27 2019/11/1 あわら市樋山 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計16頭(捕獲15頭、死亡1頭) 15 2019/11/1 米原市上板並 捕獲 16 2019/11/1 長浜市小谷上山田町 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,031頭(捕獲709頭、死亡322頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,031頭(検査実施2,498頭) 1 本巣市根尾能郷地内【くくり罠】(R1.10.31、猟友会) 調査捕獲 雄子 約80cm 約20kg 2 美濃市乙狩地内【くくり罠】(R1.10.31、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約125cm 約80kg 3 本巣市根尾上大須地内【くくり罠】(R1.10.31、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約128cm 約80kg</p>				
2019.10.31	<p>●長野県 野生イノシシ向け豚コレラワクチン追加散布 野生イノシシ向け豚コレラワクチンを11月5日から群馬県などと接する県東部の佐久地域で新たに散布。</p>				

群馬県や埼玉県で感染が確認されていることから、東側からの侵入を防ぐ。110カ所に2200個を設置。

●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計14頭(捕獲13頭、死亡1頭)
14 2019/10/31 米原市甲津原 捕獲

●食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会 第41回牛豚等疾病小委員会 概要
委員(佐藤 真澄、津田 知幸(委員長)、筒井 俊之、中島 一敏、山口 俊昭、入江 正和、小淵 裕子、嶋田 誠司、芳賀 猛、山川 睦)
概要 ワクチン接種推奨地域について
新たに山梨県がワクチン接種推奨地域として設定することとされた。

●山梨県 野生イノシシ豚コレラ感染確認(県内初、全国で12県目)
北杜市 捕獲野生イノシシ1頭 豚コレラ感染。
29日 北杜市明野町 捕獲野生イノシシ1頭
イノシシ捕獲場所から半径10km圏内に3養豚家 県立入検査、豚などに異常なし確認。
国との協議(食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会 第41回牛豚等疾病小委員会)の結果、ワクチン接種の推奨地域に山梨県が追加され、11月中のワクチン接種に向け、手続きを進める。
野生イノシシ感染確認県: 群馬、埼玉、富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、山梨県

●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計1,028頭(捕獲706頭、死亡322頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,028頭(検査実施2,482頭)
1 白川町上佐見地内【山際】(R1.10.27、住民)死亡 雄 成体 約130cm 約80kg
2 土岐市曾木町地内【箱わな】(R1.10.30、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約129cm 約80kg
3 養老町一色地内【くくり罠】(R1.10.30、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約112cm 約45kg
4 山県市谷合地内【くくり罠】(R1.10.30、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約111cm 約45kg

2019.10.30

●千葉県酪連 自家発電機導入
千葉県酪農家の6割が燃料系の自家発電機を保有。北海道地震などを教訓に発電機導入の動きが広がり、多くの農家が停電時も搾乳できた。一方、発電機を動かす燃料の調達に苦勞した酪農家もあり、一定の燃料を備蓄する必要性も。県酪連では台風の直撃を受けた後、生乳を出荷する県内の酪農家496戸を対象に自家発電機の導入状況調査。その結果、279戸が発電機を所有。レンタルやリースしているケースも合わせると304戸。

●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計13頭(捕獲12頭、死亡1頭)
12 2019/10/30 長浜市高月町高野 捕獲
13 2019/10/30 長浜市馬上 捕獲

●埼玉県 豚コレラ確認(国内47例目)
所在地: 本庄市、飼養状況: 865頭
経緯:
10月29日(火) 農場から飼養豚異常「豚の食欲が低

下している」報告、家畜防疫員立入検査、家畜保健衛生所の検査で豚コレラの疑い、精密検査を実施
10月30日(水) 豚コレラ疑似患畜判明
・国内46例目の移動制限区域内にあり監視対象となっていた農場
・同農場は周辺をフェンスで囲い、感染源となる野生イノシシなどの侵入を防ぐ対策を取っていた。

●長野県 検査頭数426頭(捕獲312、死亡114)のうち、123頭豚コレラ陽性確認33市町村)
426捕獲 2019/10/27 下伊那郡阿智村 成獣♀

●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,024頭(捕獲703頭、死亡321頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,024頭(検査実施2,466頭)
1垂井町岩手地内【くくり罠】(R1.10.28、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約130cm 約80kg

2019.10.29

●豚コレラの発生に伴うイノシシ重点捕獲エリアの21都府県で、野生イノシシの狩猟体制のばらつき
11月からの狩猟規制の有無について、岐阜と三重の2県が規制、18都府県が例年通り狩猟解禁。狩猟で捕獲数は増えるが、山に人の出入りが増えるなどで豚コレラを拡散させる恐れがある。狩猟しなければ農業被害拡大、狩猟者減少などの課題もあり、各地は難しい判断。

豚コレラ感染野生イノシシは11県で発見、重点捕獲エリアは21都府県。今シーズンの狩猟について、同省や野生イノシシを管轄する環境省は、一律の規制を設けず、都府県判断。

豚コレラ発生県のうち「狩猟を規制する」とした県は、岐阜と三重。岐阜は県内全域を、鳥類の捕獲を目的とした網猟を除く指定猟法(銃・わな)禁止区域に指定し、狩猟を制限する。三重は経口ワクチンを散布した北勢6市町で狩猟、野生鳥獣の肉(ジビエ)の流通を禁止。両県とも全面解禁はしないが、許可した狩猟者によるイノシシの調査捕獲、個体数調整の捕獲はする。18日に野生イノシシの感染を確認した静岡県は、規制について検討中(28日時点)。

残りの18都府県は、例年通り狩猟を解禁。長野は「狩猟による豚コレラ拡大のリスクは認識しているが、鹿の農業被害が多く狩猟しないと翌年に鹿の数が増える」と説明。熊対策に継続した狩猟が必要なことや狩猟者減の恐れも理由。富山は「イノシシの増加は、結果的に農業被害拡大や豚コレラの拡大につながる」とする。栃木、茨城は「狩猟期間中に状況次第で規制する可能性もある」とした。

都府県によっては猟友会を通じ狩猟者に、感染イノシシの発見現場から半径10km以内で狩猟したイノシシは流通や自家消費の自粛を求め、死体は血液が漏れないよう密閉して運ぶなど注意を促す。靴や車両用に消毒剤を無償で配り感染拡大を防ぐ考え。ただ、山に出入りする回数が増え、交差汚染の懸念は残る。

猟友会関係者は「狩猟者全員の消毒徹底は難しい。個別に狩猟している状況は感染拡大につながりかねない」と懸念。

●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計11頭(捕獲10頭、死亡1頭)

	<p>10 2019/10/29 米原市上丹生 捕獲 11 2019/10/29 東近江市小倉町 捕獲</p> <p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計97頭/ 1, 276頭検査 1271 岡崎市大高味町 2019年10月19日死亡メス不明 80cm 30kg</p> <p>●山梨県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1頭(捕獲1頭、死亡0頭) 1 2019/10/29 北杜市明野町小笠原 捕獲</p>	
2019.10.28	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9~)に入り 10例目 30頭発症0頭死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,023頭(捕獲702頭、死亡321頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,023頭(検査実施2,442頭) 1 中津川市坂下地内【山際】(R1.10.24、住民)死亡 雌子約78cm 約20kg</p> <p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計4頭(捕獲0頭、死亡4頭) 4 2019/10/28 藤枝市岡部町殿 死亡</p> <p>●三重県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計21頭(捕獲18頭、死亡3頭) 20 2019/10/28 いなべ市北勢町 死亡 21 2019/10/28 いなべ市藤原町 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計9頭(捕獲8頭、死亡1頭) 9 2019/10/28 多賀町栗栖 捕獲</p>	
2019.10.27	<p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計3頭(捕獲0頭、死亡3頭) 3 2019/10/27 藤枝市岡部町岡部 死亡</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計8頭(捕獲7頭、死亡1頭) 7 2019/10/27 長浜市小谷丁野町 捕獲 8 2019/10/27 長浜市高月町高野 捕獲</p>	
2019.10.26	<p>●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計18(捕獲14頭、死亡4頭) 15 2019/10/26 皆野町下日野沢 捕獲 16 2019/10/26 皆野町下日野沢 捕獲 17 2019/10/26 皆野町下日野沢 捕獲 18 2019/10/26 皆野町下日野沢 捕獲</p>	
2019.10.25	<p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲5頭、死亡1頭) 6 2019/10/25 神流町船子 捕獲</p> <p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計2頭(捕獲0頭、死亡2頭) 2 2019/10/25 藤枝市岡部町野田沢 死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,022頭(捕獲702頭、死亡320頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,022頭(検査実施2437頭) 1 下呂市乗政地内【くくり畠】(R1.10.24、猟友会)調査捕</p>	

	<p>獲雄成体約109cm約45kg 2 関ヶ原町関ヶ原地内【くくり罟】(R1.10.23、関ヶ原町有害鳥獣捕獲隊)捕獲 雌成体約113cm約45kg</p> <p>●富山県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計25頭(捕獲15頭、死亡10頭) 24 2019/10/25 富山市八尾町上ノ名 捕獲 25 2019/10/25 砺波市東別所 捕獲</p> <p>●豚コレラ 豚へのワクチン接種開始 豚への豚コレラワクチンの接種が25日、東海、北陸の6県(岐阜、愛知、三重、石川、福井、富山)で開始。国は、ウイルスを媒介している野生イノシシの感染が確認された計11県を接種の推奨地域に指定、他の5県でも順次開始予定。接種豚は約150万頭。県の獣医師ら家畜防疫員が注射でワクチンを接種。長野は26日、群馬は27日にも接種開始予定。滋賀は今月末、埼玉、静岡は11月に計画。</p>	
2019.10.24	<p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計1,020頭(捕獲700頭、死亡320頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,020頭(検査実施2,432頭) 1 飛騨市古川町地内【山際】(R1.10.21、住民)死亡雄成体約127cm約80kg 2 飛騨市宮川町地内【山地】(R1.10.21、住民)死亡雄子約77cm約20kg 3 飛騨市神岡町地内【箱わな】(R1.10.22、猟友会)調査捕獲雄子約60cm約20kg 4 高山市朝日町地内【箱わな】(R1.10.21、猟友会)捕獲雄成体約120cm約60kg</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計14(捕獲10頭、死亡4頭) 13 2019/10/24 秩父市久那 捕獲 14 2019/10/24 秩父市久那 捕獲</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲5頭、死亡1頭) 6 2019/10/24 米原市吉槻 捕獲</p> <p>●アフリカ豚コレラ発生時 予防的殺処分を検討(家伝法改正) 農水省、家畜伝染病予防法の改正検討。アフリカ豚コレラ対策として、国内で発生した場合にウイルスの拡散を防ぐため、周辺農場を含めた予防的殺処分を可能にすることを検討。ワクチンが存在しないアフリカ豚コレラへの対策として、侵入した場合、まん延防止のための予防的殺処分を可能にすることを検討。韓国ではアフリカ豚コレラ発生農場から3キロ圏内の農場の豚で予防的殺処分。法改正では、アフリカ豚コレラの水際対策、豚コレラの拡散要因となっている野生イノシシなどの野生動物対策の強化も論点。水際対策では、家畜防疫官の権限強化を検討。今は旅客に肉の所持を尋ねることや、荷物を開けて検査する法的根拠がない。家伝法への位置付けで、肉や肉製品の持ち込み防止を強化。</p>	
2019.10.23	<p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,016頭(捕獲698頭、死亡318頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,016頭(検査実施2,411頭)</p>	

	<p>1 中津川市福岡地内【山際】(R1.10.18、住民)死亡 雌子約 86cm 約 20kg 2 高山市朝日町地内【くくり罾】(R1.10.18、猟友会)調査捕獲 雌成体約 110cm 約 45kg 3 養老町若宮地内【くくり罾】(R1.10.20、猟友会)調査捕獲 雄成体約 118cm 約 60kg</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計25頭(捕獲20頭、死亡5頭) 25 2019/10/23 南越前町新道 捕獲</p>	
2019.10.22	<p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計24頭(捕獲19頭、死亡5頭) 24 2019/10/22 南越前町燧 捕獲</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 9例目 329頭発症0頭死亡</p>	
2019.10.21	<p>●愛知県告示第 515-2 号「豚コレラ予防液注射の実施」令和元年 10 月 21 日 愛知県知事 大村 秀章 家畜伝染病予防法(昭和 26 年法律第 166 号)第 6 条第 1 項の規定に基づき、豚コレラ予防液 注射を次のように実施し、令和元年 10 月 25 日から施行する。</p> <p>1 実施の目的：本県における豚コレラの発生予防 2 実施する区域：愛知県内全域 3 実施の対象となる家畜の種類及び範囲：飼養されている豚又はいのしし 4 実施の期日：当該区域を所管する家畜保健衛生所長が指定する日 5 注射の方法：皮下又は筋肉内注射</p> <p>●豚への豚コレラワクチン接種計画 農林水産省 岐阜県など 10 県が提出した豚へのワクチン接種の計画を了承、早ければ今週中にも接種が始まる見通し。 農林水産省 豚コレラへの対応を示した防疫指針を改訂、ウイルスを広める野生のイノシシでの感染が確認されている岐阜県など 11 県で豚へのワクチン接種を行う方針で、先週感染が確認されたばかりの静岡県を除く、10 県がワクチン接種の計画を提出。 農林水産省 21 日 専門家参加会議を開き、各県から提出された計画はワクチンを接種する豚の頭数や、接種にあたる人員などの体制が適切として、群馬県、埼玉県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、10 県すべての計画を了承。これを受けて、農林水産省は 23 日にも備蓄しているワクチンを各県に向けて発送する予定で、早ければ今週中にも豚への接種が始まる見通し。</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2感染 CSF 計5頭(捕獲4頭、死亡1頭) 4 2019/10/21 米原市本郷 捕獲 5 2019/10/21 長浜市高月町高野 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,013頭(捕獲696頭、死亡317頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,013頭(検査実施2,400頭) 1 中津川市福岡地内【山際】(R1.10.16、住民)死</p>	

	<p>亡雄成体約100cm約30kg 2 高山市国府町地内【山際】(R1.10.16、住民)死 亡雄子約80cm約20kg 3 飛騨市古川町地内【くくり畷】(R1.10.17、猟友会)調 査捕獲雄成体約130cm約80kg</p>	
2019.10.20	<p>79例目 到着日：2019年10月20日 (上海発、関西空港着) 品目：ソーセージ(0.7kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年10月30日</p> 	
2019.10.19	<p>●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計23頭(捕獲13 頭、死亡10頭) 23 2019/10/19 富山市庵谷 死亡</p>	
2019.10.18	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (R.1.9～)に入り8例目 581頭発症0頭死亡</p> <p>●千葉県 養鶏二重被害 台風襲来で、千葉県養鶏産地に甚大な被害。9月の 台風15号で、約50万羽の採卵鶏やブロイラーが死 亡。倒壊を免れ、応急処置をしていた鶏舎に台風19 号の雨風が襲い、被害拡大。一部地域では停電も再 発生。千 葉県は、鶏卵の生産量が16万7795トン(2018年) と、全国3位。10/11現在、台風15号だけで採卵鶏、 ブロイラーなどの被害額は約5億6000万円。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,010 頭(捕獲695頭、死亡315頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合 計1,010頭(検査実施2,392頭) 1 下呂市小坂町地内【くくり畷】(R1.10.16、猟友会)調 査捕獲雌子約70cm約20kg</p> <p>●群馬県 豚コレラ感染イノシシ2頭確認 藤岡市(ゴルフ場で死亡)と南牧村(山林で捕獲)で豚コ レラに感染したイノシシがそれぞれ1頭ずつ確認。 県内で感染が確認されたイノシシは計5頭。</p> <p>●静岡県 豚コレラ感染イノシシ(県内初発) 藤枝市 死亡野生イノシシ1頭 豚コレラ感染。 10/17 路上の死骸(成獣、雌、体長120cm、体重60kg) を通行人発見。遺伝子検査で陽性、国の精密検査で 10/18 確定。農林水産省は豚にワクチンを接種する 「推奨地域」に静岡県を追加。接種の手順などを確認 するプログラムの作成に着手。</p> <p>●滋賀県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計3頭(捕獲2 頭、死亡1頭) 2 2019/10/18 長浜市高月町高野 捕獲 3 2019/10/18 米原市樋口 捕獲</p>	
2019.10.17	<p>●静岡県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計1頭(捕獲0 頭、死亡1頭) 1 2019/10/17 藤枝市岡部町野田沢 死亡</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計12(捕獲8 頭、死亡4頭) 12 2019/10/17 神川町矢納 捕獲</p> <p>●自衛隊ヘリ 野生イノシシ用餌ワクチン投下計画 農林水産省 豚コレラの感染拡大防止に向け、自衛隊 のヘリコプターを使って野生イノシシ用の餌型ワクチン を山林などに投下する方針。11月開始。散布は豚コ</p>	

レラが流行している中部地方全体を囲い込むよう、長野県や静岡県などで実施しているが、今後、野生イノシシの感染が今月新たに確認された群馬県を含む関東地方まで広げる。当面は国有林などで試験的に使用する方針。

●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計22頭(捕獲13頭、死亡9頭)
22 2019/10/17 富山市八尾町桐谷 捕獲

●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計1,009頭(捕獲694頭、死亡315頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,009頭(検査実施2,382頭)
1 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.10.15、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 134cm 約 80kg
2 高山市朝日町地内【山際】(R1.10.15、住民)死亡 雌 子 約 83cm 約 20kg

●動植物検疫探知犬 TV 出演
18 時 25 分 テレビ東京系列テレビ番組「どうぶつピース!!」
動物検疫所の検疫探知犬が出演。海外からの旅客の荷物から肉製品を嗅ぎ分け、持ち込み阻止に大活躍。※地域によって放送時間が異なります。

例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真
78例目	到着日: 2019年10月17日 (上海発、成田空港着) 品目: ソーセージ (0.15 kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月31日	

●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 7例目
141頭発症60頭死亡

●豚への豚コレラワクチン接種 10 県 来週にも
10 県(群馬、埼玉、富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀)は、「接種プログラム」について、提出済または作成中。早い県では来週に接種開始。

●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計21頭(捕獲12頭、死亡9頭)
21 2019/10/16 砺波市井栗谷 捕獲

●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計23頭(捕獲18頭、死亡5頭)
23 2019/10/16 南越前町牧谷 捕獲

●台風19号 畜産大被害
台風 19 号の大雨による河川の氾濫は、東日本各地の畜産に大きな被害。福島県郡山市では阿武隈川の氾濫で牛舎が浸水、牛が濁流にのみ込まれ多数死亡。栃木県茂木町でも那珂川の氾濫で多数の牛が流された。営農再開の見通しの立たない状況に農家は途方に暮れている。洪水で牛舎や飼料倉庫に土砂が流入する被害が相次いで発生。被害の全貌は不明。

●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計1,007頭(捕獲693頭、死亡314頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,007頭(検査実施2,374頭)
1 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.10.13、猟友会)調査捕獲 雌 子 約 90cm 約 20kg
2 可児市二野地内【くくり罠】(R1.10.14、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 126cm 約 80kg

2019.10.16

	<p>3 揖斐川町小島地内【手捕り】(R1.10.14、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 120cm 約 60kg 4 恵那市上矢作町地内【山地】(R1.10.14、住民)死亡 雄 成体 約 139cm 約 100kg</p>	
<p>2019.10.1 5</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計1,003頭(捕獲690頭、死亡313頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,003頭(検査実施2,363頭) 1 瑞浪市稲津町地内【箱わな】(R1.10.11、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 122cm 約 60kg 2 山県市椎倉地内【くくり罠】(R1.10.12、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 119cm 約 60kg 3 土岐市曾木町地内【くくり罠】(R1.10.13、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 112cm 約 45kg</p> <p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計5頭(捕獲4頭、死亡1頭) 5 2019/10/15 藤岡市高山 死亡</p> <p>●大阪府警 ベトナム人 家畜伝染病予防法違反(輸入禁止など)容疑で逮捕 ベトナムから鶏や食用の犬の肉を密輸したとして、ベトナム国籍の男女3人を家畜伝染病予防法違反(輸入禁止など)容疑で逮捕。豚肉の加工品を含めて複数回持ち込んでいた。豚肉の密輸容疑でも捜査。4月と8月、ベトナムから関西空港行きの飛行機で、乾燥鶏肉約3kgを輸入したほか、必要な検疫を受けずに犬の生肉計約46kgを持ち込んだ疑い。空港や港の検疫所は4月以降、違法に持ち込んだ入国者の情報を登録し、繰り返した場合は警察に通報。ベトナム国籍の男女3人は豚肉の加工肉などの輸入が複数回発覚していた。</p> <p>●豚コレラ 10月中にワクチン接種開始か 農林水産省 予防的なワクチン接種を行うために防疫指針改定。これを受けて野生のイノシシへの感染が確認されている岐阜県など10県で、早ければ今月中にも豚への接種開始の見通し。対象は、埼玉県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、群馬県。対象県は接種時期や地域などを定めるプログラムを作成する。</p> <p>●愛知県 豚コレラワクチン接種 対象は27万頭強 愛知県知事 県内の豚にワクチンを接種する意向。知事はこれまで養豚農家や食肉流通業者などすべての関係者の合意がないと難しいとしてきた。今回、関係団体の合意が得られたほか、新たな防疫指針で豚肉などの流通が制限されなくなったこともあり、接種に踏み切った。愛知県内で対象となる豚は199農家の27万頭強。野生イノシシの感染が確認されている地域から今月下旬に接種開始し、費用は当面、国と県で負担。</p> <p>●台風の影響 畜産被害 台風19号による影響で、農畜産物の流通に混乱。酪農では停電や道路寸断のために広域で生乳の廃棄が発生。東北、関東、東海の計12県で、生乳廃棄などが確認。</p>	

	<p>●岩手県 養鶏施設浸水被害 台風 19 号で、一関市と久慈市の養鶏施設 4 か所が浸水被害。計約 5 万 8000 羽が死亡</p>	
<p>2019.10.14</p>	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計11(捕獲7頭、死亡4頭) 11 2019/10/14 秩父市下吉田 捕獲</p>	
<p>2019.10.11</p>	<p>●埼玉県 豚コレラ養豚場(46 例目、県内 3 例目) 埼玉県本庄市 224 頭飼養 【経緯】 10/10 農場から豚異常報告、家畜防疫員立入検査。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 10/11 豚コレラ疑似患畜判明。当該農場及び飼養管理者が同一である農場(同県神川町)の飼養豚について防疫措置(疑似患畜合計:2,084 頭(1 戸 2 農場))。</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計19頭(捕獲17頭、死亡2頭) 19 2019/10/11 いなべ市北勢町 死亡</p> <p>●長野県 検査頭数388頭(捕獲276、死亡112)のうち、122頭豚コレラ陽性確認32市町村) 388 死亡 2019/10/9 下伊那郡高森町 成獣 ♀ 10/11</p> <p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計22頭(捕獲17頭、死亡5頭) 22 2019/10/11 福井市宇坂別所町 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計1,000頭(捕獲687頭、死亡313頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計1,000頭(検査実施2,354頭) 1 飛騨市神岡町地内【箱わな】(R1.10.9、猟友会)捕獲 雄 成体 約 105cm 約 45kg</p>	<p>●韓国 アフリカ豚コレラ 野生イノシシ2頭陽性 江原道と京畿道、野生イノシシから ASF ウイルス検出。 過去、10/3 に京畿道漣川郡の非武装中立地帯(DMZ)の中でイノシシの死体から ASF ウイルス検出(DMZ は国連の管轄)。DMZ の南で、イノシシから ASF ウイルスが初検出。 10/11 江原道鉄原郡の中北部に位置する遠南面の民間人出入統制区域(民統線)で発見された死体4頭のうち1頭で、ASF 陽性確認。また、京畿道漣川郡の旺澄面で、軍警戒所近くでふらついた歩き方をしていたイノシシからも ASF 陽性確認。この2件の ASF 陽性のイノシシが発見された地域は、直線距離で約60km 離れている。特に江原道鉄原郡は、今年(2019 年)、野生のイノシシの死体が全国で最も多い15頭が発見され、野生イノシシの生息密度が高い地域。韓国では、全国に約30万頭のイノシシが生息すると推測されている。</p>
<p>2019.10.10</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計999頭(捕獲686頭、死亡313頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計999頭(検査実施2,349頭) 1 飛騨市神岡町地内【山際】(R1.10.7、住民)死亡 雄 子 約 57cm 約 20kg 2 七宗町神淵地内【山際】(R1.10.8、住民)死亡 雌 子 約 90cm 約 20kg 3 本巣市根尾能郷地内【くくり罠】(R1.10.9、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 120cm 約 60kg 4 岐阜市出屋敷地内【箱わな】(R1.10.9、猟友会)調査捕獲 雄 子 約 85cm 約 20kg</p> <p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計4頭(捕獲4頭、死亡0頭) 4 2019/10/10 南牧村千原 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計10(捕獲6頭、死亡4頭) 10 2019/10/10 皆野町下日野沢 捕獲</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計18頭(捕獲17頭、死亡1頭) 18 2019/10/10 いなべ市北勢町 捕獲</p>	<p>●フランス 低病原性鳥インフルエンザ発生場所 ロワール・エ・シェール県</p>

	<p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計21頭(捕獲16頭、死亡5頭) 21 2019/10/10 勝山市鹿谷町北西俣 捕獲</p> <p>●豚コレラ豚ワクチン 10 県「接種推奨地域」 家畜衛生部会 月内にも開始へ 農水省 食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会 豚への予防的ワクチンの接種について、野生イノシシでの感染が見つかった都道府県 10 県(群馬、埼玉、富山、石川、福井、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀)が「接種推奨地域」、知事の判断で接種。接種地域や必要なワクチン数などの接種プログラムを作成し、国との協議の上で接種判断。月内にも接種が始まる見通し。</p> <p>●フランス ロワール・エ・シェール県から日本向けに輸出される生きた家きん、家きん肉等の輸入停止措置</p>	
2019.10.9	<p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計995頭(捕獲684頭、死亡311頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計995頭(検査実施2,343頭) 1 高山市松倉町地内【手捕り】(R1.10.4、猟友会)捕獲 雄 成体 約 120cm 約 60kg 2 飛騨市古川町地内【箱わな】(R1.10.7、猟友会)調査捕獲 雌 子 約 60cm 約 20kg 3 恵那市岩村町地内【くくり罠】(R1.10.8、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 111cm 約 45kg 4 美濃加茂市伊深町地内【くくり罠】(R1.10.8、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 135cm 約 100kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計991頭(捕獲680頭、死亡311頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計991頭(検査実施2,333頭) 1 高山市朝日町地内【山際】(R1.10.4、住民)死亡 雌 成体 約 95cm 約 30kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り 6例目 660頭発症129頭死亡</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計9頭(捕獲5頭、死亡4頭) 9 2019/10/9 本庄市児玉町 死亡</p>	
2019.10.8	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計8頭(捕獲5頭、死亡3頭) 8 2019/10/8 長瀨町野上下郷 死亡</p> <p>●福井県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計20頭(捕獲15頭、死亡5頭) 19 2019/10/8 鯖江市上戸口町 死亡 20 2019/10/8 福井市篠尾町 捕獲</p> <p>●豚コレラワクチン接種後も豚肉輸出 香港、マカオ向け可能 豚コレラの予防的ワクチン接種後も豚肉の主要輸出先である香港、マカオには、一定の条件下で輸出を継続できる見通し。カンボジアは現行の条件のまま輸出を継続できる見通し。さらにシンガポールとも輸出継続の協議に向けて日程調整中。豚肉の輸出額は 2018 年で 10 億 4000 万円。うち香港が 7 億 1000 万円(68%)、マカオが 1</p>	

	<p>億 3000 万円 (12%)、シンガポールが 1 億 2000 万円 (12%)、カンボジアが 3000 万円 (3%)</p>							
<p>2019.10.7</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計990頭 (捕獲680頭、死亡310頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計990頭 (検査実施2,324頭) 1美濃加茂市山之ト町地内【くくり畷】(R1.10.4、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 124cm 約 60kg</p> <p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計18頭(捕獲14頭、死亡4頭) 18 2019/10/7 福井市東河原町 死亡</p> <p>●農林水産省 アフリカ豚コレラワクチン開発を加速 20年度から 東アジア各国で感染が広がる家畜伝染病「アフリカ豚コレラ」に対応したワクチン開発を加速。2020年度から官民でプロジェクトを立ち上げ、ウイルスの分析や動物実験に取り組む。日本国内の研究機関が連携し、ワクチン開発に本腰を入れる。国内の製薬会社などにも参加呼びかけ。実施期間は24年度までの5年間。今回は実際にワクチンを開発できなくても、知見が蓄積されることで、将来的に国内での生産技術の確立にもいかせる。遺伝子組み換え技術なども応用し、有効なワクチンをつくれぬか研究。</p> <p>●農林水産省 豚コレラワクチン接種の意見募集(パブリックコメント)終了 豚コレラ対策で豚へのワクチン接種を可能とする防疫指針の改定案について、パブリックコメントが終了。指針を改定し、ワクチンの接種推奨地域として岐阜など9県を選定する方針、野生イノシシの感染が見つかった群馬の追加も検討。</p>							
<p>2019.10.6</p>	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計7頭(捕獲5頭、死亡2頭) 7 2019/10/6 秩父市上吉田 死亡</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲5頭、死亡1頭) 6 2019/10/5 長瀨町中野上 捕獲</p> <table border="1" data-bbox="268 1480 895 1608"> <tr> <td data-bbox="268 1480 320 1547">76例目</td> <td data-bbox="320 1480 783 1547"> <p>到着日: 2019年10月6日 (ホーチミン発、中部空港着) 品目: ソーセージ (1.1kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月16日</p> </td> <td data-bbox="783 1480 895 1547">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="268 1547 320 1608">77例目</td> <td data-bbox="320 1547 783 1608"> <p>到着日: 2019年10月5日 (マニラ発、成田空港着) 品目: ソーセージ (9.1kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月18日</p> </td> <td data-bbox="783 1547 895 1608">  </td> </tr> </table>	76例目	<p>到着日: 2019年10月6日 (ホーチミン発、中部空港着) 品目: ソーセージ (1.1kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月16日</p>		77例目	<p>到着日: 2019年10月5日 (マニラ発、成田空港着) 品目: ソーセージ (9.1kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月18日</p>		
76例目	<p>到着日: 2019年10月6日 (ホーチミン発、中部空港着) 品目: ソーセージ (1.1kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月16日</p>							
77例目	<p>到着日: 2019年10月5日 (マニラ発、成田空港着) 品目: ソーセージ (9.1kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年10月18日</p>							
<p>2019.10.4</p>	<p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計3頭(捕獲3頭、死亡0頭) 3 2019/10/4 藤岡市保美濃山 捕獲 獲地点から半径 10km 圏内に 12 養豚農場、約 7800 頭が飼育、群馬県、212 戸、62 万 9600 頭の豚が飼育</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計5頭(捕獲4頭、死亡1頭) 5 2019/10/4 秩父市荒川 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計989頭 (捕獲679頭、死亡310頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計989頭 (検査実施2,323頭) 1 瑞浪市陶町地内【山際】(R1.10.1、住民)死亡 雌 成</p>							

	<p>体 約 127cm 約 80kg 2 高山市久々野町地内【くくり罠】(R1.10.2、猟友会) 捕獲 雄 子 約 45cm 約 10kg 3 中津川市阿木地内【くくり罠】(R1.10.3、猟友会) 調 査捕獲 雌 成 体 約 133cm 約 80kg</p>	
<p>2019.10.3</p>	<p>●養豚 飼養衛生管理基準の改正方針案 農水省が食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会 が防護柵、防鳥ネット設置義務化、食品残さ飼料の処 理基準の強化など養豚に関する飼養衛生管理基準の 改正方針案提示。</p> <p>●長野県 検査頭数368頭(捕獲258、死亡110)のう ち、121頭豚コレラ陽性確認32市町村) 330 捕獲 2019/9/13 下伊那郡根羽村成獣♂ 9/26 334 捕獲 2019/9/11 上伊那郡辰野町成獣♂ 9/26 336 捕獲 2019/9/13 上伊那郡辰野町成獣♀ 9/26 337 捕獲 2019/9/13 上伊那郡辰野町子♀ 9/26 338 捕獲 2019/9/17 上伊那郡辰野町成獣♂ 9/26 339 捕獲 2019/9/19 東筑摩郡朝日村成獣♀ 9/26 341 捕獲 2019/9/19 上伊那郡辰野町子♀ 9/26 346 捕獲 2019/9/21 下伊那郡松川町成獣♂ 9/26 355 死亡 2019/9/24 上伊那郡飯島町子♀ 10/2 356 捕獲 2019/9/26 上伊那郡辰野町子♂ 10/2 365 死亡 2019/9/30 塩尻市成獣♀ 10/3 366 捕獲 2019/9/30 下伊那郡平谷村成獣♀ 10/3</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計17頭(捕獲16 頭、死亡1頭) 17 2019/10/3 いなべ市北勢町 死亡</p> <p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計96頭/ 1, 219頭検査 1215 北設楽郡設楽町東納庫 2019 年 9 月 25 日 死亡 不明成体 90cm 不明</p>	<p>●中国、豚肉増産へ支援拡大 中国では、アフリカ豚コレラの発生で豚の飼育 量が 4 割弱減った。生産者への支援を大幅に 拡大。中国政府が打ち出した豚肉の生産回 復のロードマップは 6 項目で構成され、新設す る養豚場の設備に対する助成や、経営の大規 模化の支援、豚を殺処分した養豚場への補助 金の増額などが列挙。ただ、既に豚肉価格は 2 月に比べて倍になっており、市民生活への打撃 は広がっている。</p> <p>●韓国 アフリカ豚コレラ13例目 京畿道金浦市 アフリカ豚コレラ感染。同市で は2例目。 京畿道 8 件 8 農場、仁川広域市 5 件 5 農場</p> <p>●韓国 豚コレラ感染イノシシ確認 京畿道漣川郡非武装地帯 10/2 発見された死亡野生のイノシシがアフリカ 豚コレラに感染確認。 環境部は 2018 年 8 月以降、野生のイノシシに 対するウイルス検査を行っていたが、アフリカ豚 コレラのウイルスが検出されたのは初めて。 イノシシは軍部隊が発見し、漣川郡に連絡。発 見されたのは、軍事境界線の南側にある南方 限界線から北に約 1.4km 進んだ地点。このイ ノシシがDMZから鉄条網を越えて韓国側に入っ た可能性は、科学化警戒システムにより韓国側 に移動するのは不可能だとみているが、北側の 北方限界線に設置された鉄条網は比較的堅固 でないため、北からDMZの内部に野生動物が 移動するのは可能だともみられている。韓国 豚コレラ感染イノシシ確認 京畿道漣川郡非武装地帯 10/2 発見された死亡野生のイノシシがアフリカ 豚コレラに感染確認。 環境部は 2018 年 8 月以降、野生のイノシシに 対するウイルス検査を行っていたが、アフリカ豚 コレラのウイルスが検出されたのは初めて。 イノシシは軍部隊が発見し、漣川郡に連絡。発 見されたのは、軍事境界線の南側にある南方 限界線から北に約 1.4km 進んだ地点。このイ ノシシがDMZから鉄条網を越えて韓国側に入っ た可能性は、科学化警戒システムにより韓国側 に移動するのは不可能だとみているが、北側の 北方限界線に設置された鉄条網は比較的堅固 でないため、北からDMZの内部に野生動物が 移動するのは可能だともみられている。</p>
<p>2019.10.2</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (R.1.9～)に入り 5例目 90頭発症0頭死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計986頭 (捕獲677頭、死亡309頭)</p>	

	<p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計986頭(検査実施2,315頭) 1 東白川村神土地内【くくり罟】(R1.10.1、猟友会)調査捕獲 雄子 約 71cm 約 20kg</p>							
2019.10.1	<p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計985頭(捕獲676頭、死亡309頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計985頭(検査実施2,311頭) 1 揖斐川町坂内地【くくり罟】(R1.9.29、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 119cm 約 60kg</p> <p>●群馬県がイノシシに豚コレラワクチン散布計画 群馬県は、主な感染経路である野生イノシシに対する経口ワクチンの散布に乗り出す。豚コレラが発生した埼玉、長野両県に隣接する群馬県は侵入リスクにさらされている。経口ワクチンは 800 個。また、野生イノシシを重点的に捕獲するエリアを設定する。今月上旬を目途に決める。群馬県はエリア内で、地元猟友会の協力も得て 9 千頭を目標に捕獲を進め、豚コレラ感染の有無を検査する。</p>							
2019.9.30	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計16頭(捕獲16頭、死亡0頭) 16 2019/9/30 いなべ市北勢町 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計17頭(捕獲14頭、死亡3頭) 17 2019/9/30 福井市間戸町 死亡</p> <table border="1" data-bbox="271 1048 893 1178"> <tr> <td data-bbox="271 1048 319 1108">74例目</td> <td data-bbox="319 1048 790 1108"> <p>到着日： 2019年9月30日 (カンボジア発、岡山空港着) 品目： ソーセージ (0.5kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p> </td> <td data-bbox="790 1048 893 1108"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="271 1108 319 1178">75例目</td> <td data-bbox="319 1108 790 1178"> <p>到着日： 2019年9月30日 (ハノイ発、羽田空港着) 品目： 豚肉製品 (3.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p> </td> <td data-bbox="790 1108 893 1178"></td> </tr> </table>	74例目	<p>到着日： 2019年9月30日 (カンボジア発、岡山空港着) 品目： ソーセージ (0.5kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p>		75例目	<p>到着日： 2019年9月30日 (ハノイ発、羽田空港着) 品目： 豚肉製品 (3.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p>		
74例目	<p>到着日： 2019年9月30日 (カンボジア発、岡山空港着) 品目： ソーセージ (0.5kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p>							
75例目	<p>到着日： 2019年9月30日 (ハノイ発、羽田空港着) 品目： 豚肉製品 (3.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日： 2019年10月9日</p>							
2019.9.29	<p>●鳥取・米子空港 検疫出張所新設 農水省動物検疫所神戸支所は、鳥取県境港市の米子鬼太郎空港に 10 月 1 日から出張所を新設し、検疫体制を強化。国際線増便で訪日外国人が増え、山陰地方では初となる常駐職員を配置。これまでは国際線運行日に、岡山市にある岡山空港出張所の職員を派遣していたが、10 月からは出張所に職員 1 人が常駐し、同空港を含む鳥取、島根両県の空港と港計 5 カ所を管轄する。鳥取県によると、2018 年の外国人宿泊数は約 19 万人で前年の 4 割増。米子鬼太郎空港では、昨年ソウル線と香港線を増便しており体制を強化。必要に応じて、岡山空港から職員を派遣。中国などから畜産物の不正持ち込みは全国で年間 9 万件に上り、ウイルス遺伝子検査で ASF が陽性だった違反事例は直近 1 年間で 71 件。手荷物検査の強化で、ウイルス感染を水際で防ぐ。</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計15頭(捕獲15頭、死亡0頭) 15 2019/9/29 いなべ市北勢町 捕獲</p> <p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計4頭(捕獲3頭、死亡1頭) 4 2019/9/29 秩父市荒川 捕獲</p>							
2019.9.28	<p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計 2 頭(捕獲 2 頭、死亡 0 頭) 2 2019/9/28 藤岡市高山 捕獲</p>							

	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計3頭(捕獲2頭、死亡1頭) 3 2019/9/28 秩父市上吉田 捕獲</p>	
<p>2019.9.27</p>	<p>●埼玉県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計2頭(捕獲1頭、死亡1頭) 2 2019/9/27 秩父市下吉田 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計984頭(捕獲675頭、死亡309頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計984頭(検査実施2,303頭) 1 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.9.26、猟友会)調査捕獲雌成体約123cm約60kg 2 高山市根町地内【手捕り】(R1.9.26、猟友会)捕獲雄成体約112cm約45kg</p> <p>●岐阜県経ロワクチン散布地域で捕獲された野生いのししのシーケンス結果 野生イノシシ15頭感染 豚コレラ合計982頭(捕獲673頭、死亡309頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計982頭(検査実施2,299頭) ★ 検査結果 (ワクチン由来であったことが確定したもの) 1 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.7.16、猟友会)捕獲雌子約89cm約20kg ★ 検査結果 (豚コレラ陽性が確定したもの) 1 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.7.17、猟友会)捕獲雌成体約99cm約30kg 2 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.7.17、住民)捕獲雄成体約134cm約80kg 3 山県市平井地内【くくり罠】(R1.7.17、猟友会)捕獲雄成体約135cm約80kg 4 岐阜市彦坂地内【くくり罠】(R1.7.18、猟友会)捕獲雄成体約106cm約40kg 5 山県市葛原地内【くくり罠】(R1.7.18、猟友会)捕獲雌成体約108cm約45kg 6 郡上市明宝地内【山地】(R1.7.19、猟友会)捕獲雄成体約100cm約30kg 7 高山市荘川町地内【箱わな】(R1.7.21、猟友会)捕獲雄成体約128cm約60kg 8 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.7.21、猟友会)捕獲雌子約71cm約20kg 9 本巣市根尾上大須地内【くくり罠】(R1.7.24、猟友会)調査捕獲雌子約88cm約20kg 10 郡上市高鷲町地内【山際】(R1.7.23、猟友会)捕獲雄成体約123cm約60kg 11 養老町高林地内【くくり罠】(R1.7.24、猟友会)調査捕獲雄成体約99cm約30kg 12 山県市長滝地内【くくり罠】(R1.7.24、猟友会)捕獲雄成体約112cm約45kg 13 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.7.25、猟友会)捕獲雄子約46cm約10kg 14 東白川村五加地内【箱わな】(R1.7.26、猟友会)調査捕獲雄子約68cm約20kg 15 白川町小坂地内【箱わな】(R1.7.26、猟友会)調査捕獲雄子約89cm約20kg</p>	<p>●韓国 アフリカ豚コレラ 9件 殺処分6万頭 北朝鮮境界線近くで拡大 9/17に初めて確認されて以降、9/27までに9カ所の養豚場で感染。殺処分予定の豚は約6万2千頭に。感染地域は北朝鮮との軍事境界線に近い京畿道北部や仁川空港がある仁川市などに集中。韓国政府は感染を封じ込めるため、関連施設や道路の消毒を徹底するなど懸命に対策。</p>

	<p>●農林水産省 豚コレラ、感染 9 県でワクチン接種 防疫指針改正</p> <p>豚コレラのまん延防止に向け、現在認められていない予防的なワクチン接種を行えるようにした防疫指針の改正案を取りまとめた。使用する地域は、感染した野生イノシシが存在し、豚への感染リスクが高い岐阜など 9 県が対象となる見通し。ワクチンを接種した生きた豚や受精卵は域内にとどめるが、精肉や加工品の域外流通を認める。改正案には、野生イノシシから豚への感染リスクが高いエリアを「ワクチン接種推奨地域」とし、都道府県知事の判断で使用できると明記。養豚場で豚コレラが発生した岐阜、愛知、三重、福井、埼玉、長野 6 県に加え、感染した野生イノシシが見つかった石川、富山、滋賀 3 県が近く選定される見通し。</p>	
2019.9.26	<p>●豚ワクチン指針改定案 肉流通制限せず</p> <p>接種対象は、野生イノシシから豚に感染する危険性が高いと判断した地域。ワクチンを接種した豚の移動は接種地域内に制限、交差汚染対策を条件に、地域外のと畜場への出荷も認める。一方、接種した豚の肉や肉製品は、地域外への流通を制限しない。改定案では、野生イノシシで感染が確認された 9 県が念頭。接種地域は、まず農水省が野生イノシシの感染状況や生息状況、周辺の農場数などの環境要因から、専門家の意見を踏まえて「接種推奨地域」を設定。同地域に設定された都道府県が接種の範囲や時期、頭数などを含むプログラムを作成し、同省の確認後、都道府県が接種命令を出す区域を定める流れ。原則として同区域内の全ての豚に接種。農水省は改定案を 27 日の食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会牛豚等疾病小委員会や、同省の豚コレラ防疫対策本部に提示。了承されれば、意見公募や都道府県知事への意見照会といった手続きに入る。</p> <p>●群馬県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計1頭(捕獲1頭、死亡0頭) 1 2019/9/26 上野村新羽 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計967頭(捕獲658頭、死亡309頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計967頭(検査実施2,283頭) 1 大垣市上石津町地内【くくり罠】(R1.9.22、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 100cm 約 30kg 2 高山市荘川町地内【山地】(R1.9.24、住民) 死亡 雄 成体 約 125cm 約 80kg 3 郡上市高鷲町地内【山際】(R1.9.24、住民) 死亡 雌 子 約 69cm 約 20kg 4 関市板取地内【くくり罠】(R1.9.25、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 123cm 約 60kg 5 大野町地内【くくり罠】(R1.9.25、猟友会) 調査捕獲 雄 子 約 79cm 約 20kg 6 美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(R1.9.25、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 118cm 約 60kg</p>	
2019.9.25	<p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計961頭(捕獲654頭、死亡307頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計961頭(検査実施2,270頭)</p>	

	<p>1 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.9.22、住民)死亡雄子約73cm約20kg</p> <p>2 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.9.22、住民)死亡雄子約77cm約20kg</p> <p>3 中津川市阿木地内【くくり罟】(R1.9.23、猟友会)調査捕獲雌成体約103cm約30kg</p> <p>4 海津市南濃町地内【箱わな】(R1.9.24、猟友会)調査捕獲雄子約73cm約20kg</p>	
2019.9.24	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り4例目 505頭発症137頭死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ9頭感染 豚コレラ 計957頭(捕獲652頭、死亡305頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計957頭(検査実施2,261頭)</p> <p>1 高山市清見町地内【山際】(R1.9.19、住民)死亡雄成体約149cm約130kg</p> <p>2 揖斐川町志津山地内【山際】(R1.9.19、住民)死亡雄子約75cm約20kg</p> <p>3 郡上市八幡町地内【くくり罟】(R1.9.20、猟友会)調査捕獲雌子約66cm約20kg</p> <p>4 揖斐川町小津地内【くくり罟】(R1.9.20、猟友会)調査捕獲雌子約70cm約20kg</p> <p>5 飛騨市神岡町地内【山地】(R1.9.21、住民)死亡雄成体約140cm約100kg</p> <p>6 岐阜市北野阿原地内【くくり罟】(R1.9.21、猟友会)調査捕獲雌成体約134cm約80kg</p> <p>7 山県市大門地内【くくり罟】(R1.9.21、猟友会)捕獲雄成体約119cm約60kg</p> <p>8 養老町船見地内【くくり罟】(R1.9.22、猟友会)調査捕獲雄子約82cm約20kg</p> <p>9 揖斐川町春日小宮神地内【くくり罟】(R1.9.22、猟友会)調査捕獲雄子約59cm約20kg</p> <p>●千葉県 台風禍 畜産復旧遅れ 台風15号の上陸から2週間経過、千葉県内の広い範囲で断水、停電、畜舎崩壊などで畜産にも深刻な被害。</p>	
2019.9.23		<p>●韓国 アフリカ豚コレラ確認(3例目) ソウル近郊京畿道・金浦 養豚場(坡州の養豚場から約13.7km、漣川の養豚場から45.8km)、1800頭飼育。 同養豚場の半径500m以内には同養豚場を含め3か所で豚2700頭が、3km以内には8か所で約3300頭が飼育。アフリカ豚コレラ発生時には発生場所から500m圏内で飼育されている豚を殺処分するよう規定、農林畜産食品部は範囲を3kmに広めて殺処分。 金浦の養豚場の3km圏内の豚を殺処分すれば、合計で約2万頭の豚を殺処分となる。 防疫当局は金浦の養豚場に初動防疫チームを派遣し、人・家畜・車両などの移動を制限し、消毒などの緊急防疫体制。</p>
2019.9.22	<p>●岐阜県 豚コレラ確認(国内45例目) 岐阜県恵那市(野生イノシシ陽性確認地点から10km以内にあり、監視対象となっていた岐阜県恵那市の養豚農場)</p>	<p>●中国 豚肉8割高 飼養頭数4割減 豚肉価格高騰。2019年8月からアフリカ豚コレラの感染拡大で、飼養頭数は、2018年の4割に相当する1億頭以上が減少、需給の逼迫。肉</p>

	<p>飼養状況:8,060頭(親:650頭、子:7,410頭) 【経緯】 3/5 国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施 4/3 国による改善状況の現地確認を実施 9/21 10:15 飼養者から東濃家畜保健衛生所へ肥育豚が1頭死亡(①豚舎)連絡、当該農家に移動自粛を要請 13:30 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査を実施、死亡豚の周辺(20頭)の体温測定(複数で40℃以上)及び採血を実施 13:55～ 交差の恐れがあると畜場(2か所)の所在県へ事前連絡 16:10～ 血液検体20頭、解剖豚2頭※を中央家保へ移送(※1頭は死亡、1頭は生存で採血豚と重複) 9/22 5:00 採血20頭、解剖2頭のPCR①検査結果 採血17頭、解剖2頭陽性 8:00 採血20頭、解剖2頭のPCR②検査結果 採血17頭、解剖2頭陽性 9:30 国との協議を経て、疑似患畜決定</p>	<p>農業農村部 9月6～12日の豚肉の卸売価格は1kg当たり平均541円と、2018年同週に比べ78.4%高騰。6月から15週連続で前週を上回り、過去最高。アフリカ豚コレラが全国に広がり、豚の殺処分などで飼養頭数が激減したため。飼養頭数は8月、2018年同期に比べ38.7%減。少なくとも1億6千万頭以上の飼養頭数減少と推察。 中国の2018年の豚生産量は5403万トン。近年輸入量は増え、国内生産量の2%程度。世界の豚肉貿易量は800万トンで、中国が輸入拡大に走れば世界的な豚肉の貿易に大きな影響を与える。</p>
2019.9.21	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計14頭(捕獲14頭、死亡0頭) 14 2019/9/21 いなべ市藤原町 捕獲</p>	
2019.9.20	<p>●埼玉県秩父市 豚コレラ感染イノシシ 計1頭(捕獲0頭、死亡1頭) 関東初 秩父市 民家敷地内で発見。駆除が難しく、監視していたところ、20日死亡。県が豚コレラの陽性を確認。20日に国の検査で確定。イノシシの発見場所は、13日に県内1例目が発生した秩父市の養豚場から3.5km 地点、群馬県境から約6km。発見地点から10km 圏内の養豚場は埼玉県内の1農場だけ。野生イノシシ対策として埼玉県は1例目発生時から、発生農場を中心に半径10kmのイノシシを捕獲、検査に乗り出している。新たに陽性イノシシ確認地点からも同様に範囲を広げる。経口ワクチンの設置では、現段階でどの範囲を対象にすべきかの判断ができないため、今後の発見状況に応じて国と協議を進める。養豚場での発生時は県内で豚コレラに感染した野生イノシシは見つかっておらず発生地帯から人や車がウイルスを持ち込んだ可能性が指摘されていた。農水省はウイルスが広がった経緯を引き続き調査する。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ7頭感染 豚コレラ 計948頭(捕獲646頭、死亡302頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計948頭(検査実施2,235頭) 1 高山市朝日町地内【手捕り】(R1.9.18、住民)捕獲 雄子約90cm 約20kg 2 土岐市鶴里町地内【箱わな】(R1.9.19、猟友会)調査捕獲 雄成体約123cm 約60kg 3 郡上市高鷲町地内【くくり罠】(R1.9.19、猟友会)調査捕獲 雄成体約128cm 約80kg 4 岐阜市椿洞地内【くくり罠】(R1.9.19、猟友会)捕獲 雄子約89cm 約20kg 5 揖斐川町西津汲地内【くくり罠】(R1.9.19、猟友会)調査捕獲 雌成体約94cm 約20kg 6 大野町寺内地【くくり罠】(R1.9.19、猟友会)調査捕獲 雌子約79cm 約20kg</p>	

	<p>7 中津川市山口地内【くくり畷】(R1.9.19、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 117cm 約 60kg</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計13頭(捕獲13頭、死亡0頭) 13 2019/9/20 いなべ市藤原町 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計16頭(捕獲13頭、死亡3頭) 16 2019/9/20 南越前町古木 捕獲</p> <p>●豚コレラ 豚にワクチン接種方針表明 農林水産大臣 豚コレラ対策として、飼育する豚へのワクチン接種を認めると表明。想定以上に広い範囲で感染が広がり、これまで禁じていた予防ワクチン接種の実施に方針転換。ワクチン接種を実施するかどうかの最終判断は都道府県知事がする。ワクチンは現在の備蓄だけでは足りなくなる可能性があり、農水省は製薬会社に増産を要請する方針。今後、実施地域など具体的な内容を有識者や自治体などと調整。</p>	
2019.9.19	<p>●愛知県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計95頭/1, 151頭検査 1138 豊田市大ヶ蔵連町 2019 年 9 月 1 日 捕獲メス成体 115cm 25kg 1141 豊田市上川口町 2019 年 9 月 4 日 捕獲メス成体 90cm 40kg</p> <p>●長野県 豚コレラ(国内 44 例目) 発生農場: 下伊那郡高森町 養豚農場(2 か所の農場), 飼養頭数 112 頭 ※ 当該農場は畜産試験場での豚コレラ発生事案に関連し、9 月 14 日に監視対象農場に新たに指定 経過 9/17 日(火) 13:30 飯田家保で監視対象農場指定に伴う立入検査実施、複数豚で発熱確認、30 頭につき採血を実施 18:00 検体のうち 3 頭の白血球数が 10,000 個/μl 以下と判明、ELISA 検査及び PCR 検査実施決定 9/18(水) 7:00 ELISA 検査結果 陽性、PCR 検査結果 陽性 8:30 RFLP 検査結果 陽性、陽性豚5頭について採血・解剖決定 11:30 現地農場にて陽性豚の解剖開始 19:10 松本家保へ検体到着、検査スタート 23:15 PCR 検査スタート 23:25 ELISA 検査結果 5 頭中 1 頭陽性 9/19(木) 5:38 PCR 検査結果 5 頭全て 陽性 7:25 RFLP 検査結果 5 頭全て 陽性、国へ結果報告 8:00 国の牛豚疾病等小委員会にて疑似患者と決定</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計941頭(捕獲639頭、死亡302頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計941頭(検査実施2,215頭) 1 大垣市上石津町地内【くくり畷】(R1.9.16、猟友会) 調査捕獲 雄 子 約 90cm 約 20kg 2 高山市新宮町地内【箱わな】(R1.9.18、猟友会) 捕</p>	

	<p>獲雄子約53cm約10kg 3 岐阜市打越地内【くくり罠】(R1.9.18、猟友会)捕獲雄子約80cm約20kg 4 郡上市白鳥町地内【くくり罠】(R1.9.18、猟友会)調査捕獲雄成体約131cm約80kg 5 山県市笹賀地内【くくり罠】(R1.9.18、猟友会)調査捕獲雄成体約115cm約60kg 6 中津川市落合地内【くくり罠】(R1.9.18、猟友会)調査捕獲雄成体約108cm約45kg</p>	
2019.9.18	<p>●岐阜県 野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計935頭(捕獲633頭、死亡302頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生いのししは、合計935頭(検査実施2,201頭) 1 高山市石浦町地内【山際】(R1.9.16、住民)死亡雄成体約157cm約130kg 2 中津川市阿木地内【くくり罠】(R1.9.16、猟友会)調査捕獲雄成体約140cm約100kg 3 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.16、猟友会)調査捕獲雄成体約112cm約45kg 4 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.9.16、住民)死亡雄成体約105cm約45kg 5 飛騨市古川町地内【箱わな】(R1.9.13、猟友会)調査捕獲雌子約50cm約10kg 6 東白川村神土地内【箱わな】(R1.9.17、猟友会)捕獲雌子約67cm約20kg</p>	<p>●韓国 アフリカ豚コレラ 2例目 京畿道漣川郡所在 豚農場 アフリカ豚コレラ確認、重点管理地域指定</p>
2019.9.17	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り3例目 839頭発症409頭死亡</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り2例目 1, 040頭発症753頭死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ12頭感染 豚コレラ 計929頭(捕獲629頭、死亡300頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計929頭(検査実施2,183頭) 1 高山市上宝町地内【箱わな】(R1.9.12、猟友会)調査捕獲雌子約45cm約10kg 2 揖斐川町坂内地内【くくり罠】(R1.9.12、猟友会)調査捕獲雄成体約98cm約30kg 3 池田町藤代地内【箱わな】(R1.9.12、猟友会)調査捕獲雌成体約112cm約45kg 4 高山市中切町地内【箱わな】(R1.9.12、猟友会)捕獲雄成体約109cm約45kg 5 関市神野地内【くくり罠】(R1.9.13、猟友会)調査捕獲雄成体約127cm約80kg 6 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.9.13、猟友会)調査捕獲雄子約73cm約20kg 7 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.13、猟友会)調査捕獲雌子約79cm約20kg 8 中津川市坂下地内【山際】(R1.9.12、住民)死亡雄成体約132cm約80kg 9 富加町滝田地内【くくり罠】(R1.9.13、猟友会)調査捕獲雄成体約133cm約80kg 10 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.14、猟友会)調査捕獲雌成体約97cm約30kg 11 関市板取地内【くくり罠】(R1.9.15、猟友会)調査捕</p>	<p>●韓国 アフリカ豚コレラ発生 京畿道坡州市(ソウルの北側、北朝鮮に隣接)養豚場 9/16 午後6時頃5頭突然死、検疫当局に申告、精密検査 9/17 午前6時半頃 アフリカ豚コレラ感染確認 感染経路は不明。 農場を中心に3,950頭を9/17日中に殺処分。 午前6時半から48時間は全国の養豚場や食肉処理場など関連する施設への出入り禁止。 京畿道からの豚の出荷は一週間禁止。</p> <p>●【アジアにおけるASFの発生状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国(2018年8月～):158件 ・モンゴル(2019年1月～):11件 ・ベトナム(2019年2月～):5941件 ・カンボジア(2019年3月～):13件 ・香港(2019年5月～):3件 ・北朝鮮(2019年5月～):1件 ・ラオス(2019年6月～):94件 ・フィリピン(2019年7月～):7件 ・ミャンマー(2019年8月～):3件 ・韓国(2019年9月～):1件

	<p>獲雄成体約135cm約100kg 12 可児市長洞地内【くくり罟】(R1.9.15、猟友会)調査捕獲雌成体約110cm約45kg</p> <p>●石川県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計8頭(捕獲4頭、死亡4頭) 8 2019/9/17 小松市新保町 死亡</p> <p>●富山県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計20頭(捕獲11頭、死亡9頭) 19 2019/9/17 立山町横江 死亡 20 2019/9/17 富山市婦中町牛滑 死亡</p> <p>●福井県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計15頭(捕獲12頭、死亡3頭) 15 2019/9/17 越前市下中津原町 捕獲</p> <p>●埼玉県 豚コレラ2例目(国内43症例目) 小鹿野町(秩父市隣接) 養豚場(1例目から南へ約5.5km) 1,118頭飼育 9/16 豚異常連絡、県が立入検査 9/17 豚コレラ陽性判定</p>	
2019.9.16	<p>●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計18頭(捕獲11頭、死亡7頭) 18 2019/9/16 富山市八尾町上笹原 捕獲</p>	
2019.9.15	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計12頭(捕獲12頭、死亡0頭) 12 2019/9/15 いなべ市藤原町 捕獲</p> <p>●富山県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計17頭(捕獲10頭、死亡7頭) 17 2019/9/15 富山市八尾町小井波 死亡</p> <p>72例目 到着日: 2019年9月15日 (上海発、羽田空港着) 品目: 豚肉製品(0.24kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年9月25日</p> 	
2019.9.14	<p>●農林水産省 動物検疫所 埼玉県及び山梨県において豚コレラの疑似患畜が、また長野県において豚コレラの患畜が確認されたことから、埼玉県、山梨県及び長野県において生産及び処理された豚及びイノシシ並びにそれらの由来製品については令和元年9月13日以降輸出検疫証明書の交付を一時停止。輸出国との合意に基づき引き続き輸出が可能な製品もありますので、詳細については動物検疫所に。豚コレラの発生に伴う豚肉等の輸出停止・再開情報は次のURL。 http://www.maff.go.jp/aqs/topix/csf2018.html</p> <p>●長野県 豚コレラの発生(国内42症例目) 長野県塩尻市長野県畜産試験場(野生イノシシ陽性確認地点から10km以内にあり監視対象) 飼養状況:351頭 経緯 9月12日(木) 13:10 雄豚1頭が嘔吐、食欲あり、同居豚は1頭のみでそれを含め計2頭採血実施 14:10 松本家保へ検体(全血、血清)到着 15:15 採血した2頭(161日齢)のうち、白血球数が当該豚6,400個/μl、同居豚6,100個/μl、同畜舎の豚は全体的に体温が高いが食欲・元気あり、ELISA検査及びPCR検査の実施を決定 18:45 ELISA検査結果陰性</p>	

	<p>20:45 PCR 検査結果 2頭とも陽性、陽性豚の解剖開始 (畜産試験場にて)</p> <p>22:15 RFLP 検査結果 陽性、関係する豚 14 頭について採血・解剖することを決定</p> <p>9月13日(金)</p> <p>0:42 解剖所見:当該豚2頭のうち1頭の脾臓に異常を確認、松本家保へ搬送</p> <p>1:20 松本家保へ検体到着</p> <p>5:00 ELISA 検査結果 14 頭全て 陰性</p> <p>10:15 PCR 検査結果 14 頭中 10 頭 陽性</p> <p>11:00 RFLP 検査結果 14 頭中 8 頭 陽性</p> <p>13:00 国へ検体を移送</p> <p>9月14日(土)</p> <p>5:00 国の検査結果判明 豚コレラ患畜と決定</p> <hr/> <p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計7頭(捕獲4頭、死亡3頭)</p> <p>7 2019/9/14 白山市左礫町 死亡</p>	
2019.9.13	<p>●埼玉県 豚コレラ養豚場で発生(国内 41 症例目) 関東では初発</p> <p>秩父市内 繁殖豚と肥育豚の計 678 頭飼育</p> <p>山梨県食肉流通センター(笛吹市)に出荷された豚に異常が認められた</p> <p>9/11 日に搬入された豚約 170 頭のうち 1 頭が 12 日朝に死亡。</p> <p>食肉加工の過程でさらに 3 頭の内臓に異常。県が 4 頭の遺伝子検査で豚コレラ疑い</p> <p>埼玉県内の豚飼養戸数は 93 戸、9 万 4900 頭飼養 (2019 年 2 月 1 日現在)。</p> <hr/> <p>●滋賀県 野生イノシシ1感染 CSF 計1頭(捕獲0頭、死亡1頭)</p> <p>1 2019/9/13 多賀町五僧 死亡</p> <hr/> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計16頭(捕獲10頭、死亡6頭)</p> <p>16 2019/9/13 砺波市井栗谷 捕獲</p> <hr/> <p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計6頭(捕獲4頭、死亡2頭)</p> <p>6 2019/9/13 小松市池城町 捕獲</p> <hr/> <p>●福井県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計14頭(捕獲11頭、死亡3頭)</p> <p>13 2019/9/13 永平寺町上浄法寺 捕獲</p> <p>14 2019/9/13 福井市脇三ヶ町 死亡</p> <hr/> <p>●愛知県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計93頭/1,136頭検査</p> <p>1100 豊田市白川町 2019 年 8 月 21 日捕獲メス成体 110cm 62kg</p> <p>1122 日進市米野木町 2019 年 9 月 2 日捕獲メス成体 110cm 34kg</p> <hr/> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計917頭(捕獲618頭、死亡299頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 917頭 (検査実施2,150頭)</p> <p>1 高山市清見町地内【山地】(R1.9.11、住民)死亡 雌 成体 約 107cm 約 45kg</p>	

2019.9.12

●長野県 検査頭数 318 頭(捕獲 213、死亡 105)のうち、
 303 捕獲 2019/9/4 上伊那郡辰野町成獣♂ 9/10
 305 捕獲 2019/9/5 上伊那郡辰野町成獣♂ 9/10
 308 捕獲 2019/9/6 木曾郡木曾町成獣♀ 9/10
 309 捕獲 2019/9/6 木曾郡木曾町子♀ 9/10
 310 捕獲 2019/9/6 東筑摩郡朝日村成獣♂ 9/10
 312 死亡 2019/9/6 上伊那郡辰野町成獣♂ 9/10
 318 捕獲 2019/9/10 東筑摩郡朝日村成獣♀ 9/12

●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計916頭(捕獲
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計9
 1 土岐市鶴里町地内【箱わな】(R1.9.10、猟友会)調査捕
 2 白川村小地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雌
 3 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.9.11、猟友会)調査捕
 4 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.11、猟友会)調査捕

71例目	到着日: 2019年9月12日	(ラオス発、関西空港着)	
品目	目:ソーセージ (0.5kg)	(税関検査)	
遺伝子陽性確認日:	2019年9月18日		

2019.9.11

●岐阜県 野生イノシシ9頭感染 豚コレラ 計912頭(捕獲
 614頭、死亡298頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計
 912頭(検査実施2,136頭)
 1 飛騨市宮川町地内【箱わな】(R1.9.7、猟友会)調査捕
 獲 雄子約 69cm 約 20kg
 2 飛騨市宮川町地内【くくり罠】(R1.9.7、猟友会)調査捕
 獲 雄子約 63cm 約 20kg
 3 下呂市小坂町地内【くくり罠】(R1.9.8、猟友会)調査捕
 獲 雄子約 60cm 約 20kg
 4 飛騨市宮川町地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕
 獲 雄子約 64cm 約 20kg
 5 飛騨市河合町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕
 獲 雌子約 65cm 約 20kg
 6 下呂市小坂町地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕
 獲 雌成体約 120cm 約 60kg
 7 高山市岩井町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕
 獲 雄成体約 140cm 約 100kg
 8 揖斐川町谷汲地内【箱わな】(R1.9.10、猟友会)調査
 捕獲 雌子約 55cm 約 20kg
 9 大野町地内【箱わな】(R1.9.10、猟友会)調査捕
 獲 雄子約 85cm 約 20kg

●富山県 野生イノシシ3感染 CSF 計15頭(捕獲9頭、
 死亡6頭)
 13 2019/9/11 富山市須原 死亡
 14 2019/9/11 富山市八尾町宮腰 捕獲
 15 2019/9/11 富山市八尾町桐谷 捕獲

2019.9.10

●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計12頭(捕獲7
 頭、死亡5頭)
 12 2019/9/10 富山市八尾町栃折 死亡
 富山市、砺波市、立山町で野生イノシシ 5 頭が豚コレ
 ラに感染。立山町では初確認。発見場所から半径
 10km 圏内にある 3 養豚場を新たに監視対象農場に
 追加。県内での野生イノシシ感染は 10 頭目。監視対
 象は県内の全 19 農場のうち 8 農場。立山町で発見さ
 れたイノシシは雌の幼獣、体長約 45cm、体重約 3kg
 で、用水脇の草むらで死亡しているのを住民が発見。
 他の 4 頭は、8 月 29 日～9 月 8 日に捕獲。3 頭が成
 獣で 1 頭が幼獣。既に感染イノシシが確認された地点

の近くで監視農場の追加はない。富山市、立山町でイノシシが発見された場所は、8月下旬にイノシシの餌に混ぜた経口ワクチンをまいた地点から半径2km圏内で、散布から15日以内に捕獲。ワクチンを食べたばかりのイノシシは陽性反応が出ることもあるため、国が精密検査し、感染確認。県農業技術課によると、現在まで監視対象の8農場で飼育されている豚に異常は確認されていない。

●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計11頭(捕獲11頭、死亡0頭)
11 2019/9/10 いなべ市北勢町 捕獲

●岐阜県 野生イノシシ10頭感染 豚コレラ 計903頭(捕獲605頭、死亡298頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計903頭(検査実施2,122頭)

1 飛騨市宮川町地内【くくり罠】(R1.9.6、猟友会)調査捕獲 雄子 約65cm 約20kg

2 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約104cm 約30kg

3 瑞浪市土岐町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約94cm 約20kg

4 郡上市白鳥町地内【くくり罠】(R1.9.8、猟友会)調査捕獲 雌成体 約112cm 約45kg

5 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雌成体 約108cm 約45kg

6 中津川市阿木地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約103cm 約30kg

7 中津川市阿木地内【くくり罠】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約103cm 約30kg

8 高山市久々野町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)捕獲 雌子 約60cm 約20kg

9 多治見市小名田町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約137cm 約100kg

10 瑞浪市日吉町地内【箱わな】(R1.9.9、猟友会)調査捕獲 雄成体 約117cm 約60kg

●岐阜県 野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計893頭(捕獲595頭、死亡298頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計893頭(検査実施2,093頭)

1 高山市朝日町地内【山際】(R1.9.4、住民)死亡 雌成体 約111cm 約45kg

2 飛騨市神岡町地内【くくり罠】(R1.9.5、猟友会)調査捕獲 雄子 約50cm 約10kg

3 岐阜市北野阿原地内【くくり罠】(R1.9.6、猟友会)捕獲 雄成体 約136cm 約100kg

4 恵那市長島町地内【くくり罠】(R1.9.6、猟友会)調査捕獲 雌成体 約107cm 約45kg

5 本巣市根尾能郷地内【くくり罠】(R1.9.7、猟友会)調査捕獲 雌成体 約114cm 約45kg

6 山県市日永地内【くくり罠】(R1.9.7、猟友会)調査捕獲 雌成体 約108cm 約45kg

7 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.7、猟友会)調査捕獲 雄子 約60cm 約20kg

8 池田町片山地内【くくり罠】(R1.9.7、猟友会)調査捕獲 雄子 約66cm 約20kg

●東ティモール民主共和国 アフリカ豚コレラ発生

国際獣疫事務局(OIE)は9月27日、東ティモール民主共和国で、はじめてのアフリカ豚コレラ(African Swine Fever(ASF))の発生を発表。首都デシリがあるデシリ県(Dilili)で、100件の発生があり、裏庭養豚(backyard)で飼育されていた豚が405頭死亡。

東ティモール農業水産省が9月19日に確認し、オーストラリアへサンプルを送って精密検査を依頼した結果、アフリカ豚コレラと判定。

2019.9.9

	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計10頭(捕獲10頭、死亡0頭) 10 2019/9/9 いなべ市藤原町 捕獲</p> <p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計5頭(捕獲3頭、死亡2頭) 5 2019/9/9 白山市河合町 死亡</p>	
2019.9.8	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計9頭(捕獲9頭、死亡0頭) 9 2019/9/8 いなべ市北勢町 捕獲</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計11頭(捕獲7頭、死亡4頭) 11 2019/9/8 砺波市東別所 捕獲</p>	
2019.9.7	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(R.1.9～)に入り1例目 81頭発症0頭死亡</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計8頭(捕獲8頭、死亡0頭) 8 2019/9/7 いなべ市大安町 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計12頭(捕獲10頭、死亡2頭) 12 2019/9/7 大野市大矢戸 死亡</p>	
2019.9.6	<p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計10頭(捕獲6頭、死亡4頭) 10 2019/9/6 富山市西笹津 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計885頭(捕獲588頭、死亡297頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計885頭(検査実施2,053頭)</p> <p>1 郡上市高鷲町地内【箱わな】(R1.8.20、猟友会)捕獲 雌 成体 約 96cm 約 20kg</p> <p>2 白川村平瀬地内【手捕り】(R1.8.26、猟友会)捕獲 雌 成体 約 102cm 約 30kg</p> <p>3 下呂市小坂町地内【くくり罠】(R1.9.4、猟友会)調査 捕獲 雄 子 約 60cm 約 20kg</p> <p>4 御嵩町地内【箱わな】(R1.9.5、猟友会)調査 捕獲 雄 成体 約 108cm 約 45kg</p> <p>5 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.9.5、猟友会)調査 捕獲 雌 成体 約 104cm 約 30kg</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計7頭(捕獲7頭、死亡0頭) 7 2019/9/6 いなべ市藤原町 捕獲</p>	
2019.9.5	<p>●農林水産省豚コレラ防疫対策本部決定 豚コレラ終息に向けた今後の対策</p> <p>1. 野生イノシ対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲、検査等の更なる強化 捕獲重点エリアを設定した上で、銃猟を効果的に活用するとともに、わな設置数を増やす。また、ICTや大型罠の導入を支援する。さらに、猟友会や隊友会等も協力依頼。 ・ 経口ワクチンベルトの構築を推進 	

73例目 到着日: 2019年9月9日 (ブノンペン発、成田空港着)
品目: ソーセージ(2.1kg) (税関検査)
運送子陽性確認日: 2019年10月3日



豚コレラウイルスの日本全国へ拡散を防ぐため、関係省庁や関係県と連携し、東日本・西日本で経口ワクチンをベルト状に散布する。また、関係省庁との連携により一層効果的な散布の手法を検討。

・野生イノシシ対策の家伝法への位置づけを検討

野生イノシシ対策が長期化することが予想されるため、野生イノシシ対策を家畜伝染病予防法へ位置づけることを検討。

2. 感染経路遮断対策 ※アフリカ豚コレラ対策と共通

・養豚農場におけるバイオセキュリティの向上

①具体的かつ実践的な資料の提供や講習会開催による飼養衛生管理基準の遵守指導を繰り返し徹底

②早期出荷促進対策の働きかけ強化

③野生動物侵入防止防護柵について、全国の農場へ速やかに設置することを促進

④農場への野生動物侵入防止対策等を義務付けるため、飼養衛生管理基準を改正

等を推進し、農場のバイオセキュリティ速やかに向上させる。

・人・モノを介したウイルス拡散防止

と畜場における交差汚染防止のため消毒設備や、常設型消毒ポイントの設置を支援することにより、人・モノ介したウイルス拡散防止を徹底する。

3. 感受性動物対策

野生イノシシ対策と並行して、豚コレラの発を抑止する地域限定の予防的ワクチン接種についても、貿易に与える影響を考慮しつつ、あらゆる可能性を検討。

・早期出荷促進対策の働きかけ強化（再掲）

・備蓄ワクチン

防疫上必要となる条件（地域内の関係者同意、生体、肉及び肉製品の域外移出制限等）を満たすことの可能性について、関係県と有効な仕組みについて協議を継続。

・マーカワクチン

マーカワクチン（地域内の関係者同意は必要だが、事前検査・モニタリングを条件とすれば接種豚の自由な流通が可能）について、製造企業からのデータの提供を受けて、現在の流行株への有効性を検証するとともに、必要な手続きを進める。

4. 早期経営再開の後押し

・早期出荷促進対策の活用による衛生管理強化

早期出荷促進対策のうち施設整備も含む衛生管理強化は発生農家も利用可能であることから、本対策の積極的な活用について働きかけを強化し、発生農家のバイオセキュリティ向上に取り組む。

・生産者に対する丁寧な相談の実施

県と連携し、丁寧に生産者に寄り添って相談に乗り、経営再開に向けた不安の解消や課題の解決に努めるとともに、手当金の早期支払い、支援策（家畜防疫互助基金、低利融資、早期出荷促進対策のうち、衛生管理強化対策等）の活用を促進する。

5. 水際検疫体制強化 ※アフリカ豚コレラ対策と共通

・関係省庁申合せ等に基づく、水際対策の継続的な推進

「アフリカ豚コレラのウイルス分離を踏まえた侵入防止策強化について（平成31年4月22日関係省庁申合せ）」等に基づき実行している下記事項につ引き続き徹底するとともに、申合せ事項のフォローアップを実施

していく。

また、家畜防疫官の増員や動植物検疫探知犬の大幅な増頭を目指していく。

・国際的な防疫対策の強化

国際獣疫事務局を通じ、各国に情報開示促すとともに国際的な防疫対策の強化を図る。

水際対策強化の取組事例

「持ち出させない」ための制度の周知や啓発など広 制度の周知や啓発など広 報の徹底

①関係省庁等と連携した海外での制度周知

②出国時のチェックインカウンターや機内アナウンスによる制度の周知

「持ち込ませない」ための 検疫体制の強化

①動植物 検疫探知犬の増頭

②違法な肉製品の持ち込みへ対応の厳格化

(違法な持ち込みへの対応厳格化(本年4月)以降、逮捕事例2件(ベトナム人 1、日本2人)

「農場に入れない」ための国内防疫

①国内線における靴底消毒マットの設置推進

②野生動物侵入防止護柵の設置支援

●豚コレラ マーカーワクチン検討

農水省(豚コレラ防疫対策本部) 豚へのワクチン接種では、血液検査で接種豚を区別できるマーカーワクチンの有効性を検討。国が現在備蓄しているワクチンでは、接種豚と感染豚を区別できない。感染豚を発見できずに出荷し、感染が拡大する恐れがある。県単位で全ての豚に接種し、豚や豚肉製品の流通を域内に制限するなどの前提条件を満たす必要がある。しかし、マーカーワクチンの場合、ワクチンの接種豚は区別できるため、流通前の検査などを条件とすれば自由な流通が可能。一方、マーカーワクチンは、国内では未承認のため、現在拡大している豚コレラウイルスに有効かどうかを検証する必要がある。また、同ワクチンは遺伝子組み換え体のため、食品安全委員会で食品安全基本法に基づく健康影響評価などの手続きも必要で、評価がまとまるのは「数カ月かかる」見通し。

●岐阜県 豚コレラ発生(国内 40 例目)

岐阜県中津川市 飼養状況:309頭(親:11頭、子:298頭) 早期出荷中

・経緯:

3/13(水) 国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施

4/26(金) 国による改善状況の現地確認を実施

9/4(水)

16:40 飼養者から家畜保健衛生所へ母豚が1頭死亡(②豚舎)した他、子豚も複数頭死亡連絡あり、当該農家に移動自粛要請

17:40 交差の恐れがあると畜場(1か所)へ事前連絡

17:40～ 家畜保健衛生所職員が農場立入検査を実施、死亡豚の周辺豚(10頭)の体温測定(複数で40℃以上)及び採血を実施

18:30 搬出制限区域内農場(1農場)への事前連絡

20:30～ 血液検体10頭、解剖豚4頭※を中央家保へ移送

※2 頭は死亡、2頭生存のうち1頭は採血豚と重複

9/5(木)

5:50 採血10頭のPCR①検査結果 9頭陽性
8:45 採血10頭のPCR②検査結果 9頭陽性
20:30 解剖4頭のPCR①検査結果 4頭陽性
13:30 解剖4頭のPCR②検査結果 4頭陽性
14:00 国との協議を経て、疑似患畜決定、搬出制限区域
内農場(1農場)へ搬出制限を実施

●長野県 検査頭数 301 頭(捕獲 197、死亡 104)のうち、102 頭豚コレラ陽性確認(27 市町村)

90 2019/8/29 木曾町日義 捕獲
91 2019/8/29 上松町小川 捕獲
92 2019/8/29 南箕輪村飛地 捕獲
93 2019/8/31 塩尻市贅川 捕獲
94 2019/8/31 南箕輪村南原 捕獲
95 2019/8/31 松本市安曇 死亡
96 2019/9/1 木曾町開田高原末川 捕獲
97 2019/9/1 松本市波田 死亡
98 2019/9/1 木曾町新開 捕獲
99 2019/9/1 南木曾町田立 捕獲
100 2019/9/1 王滝村大又 捕獲
300 捕獲 2019/9/3 木曾郡町成獣 ♀
301 死亡 2019/9/3 松本市 成獣 ♂

●愛知県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計91頭/1,099頭検査
1060 長久手市岩作 2019 年 8 月 19 日死亡オス成体 130cm 不明
1061 豊田市御船町 2019 年 8 月 19 日捕獲オス成体 80cm 35kg
1070 豊田市大見町 2019 年 8 月 20 日捕獲メス子 70cm 10kg
1074 豊田市西広瀬町 2019 年 8 月 22 日捕獲メス成体 112cm 55kg

●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計9頭(捕獲5頭、死亡4頭)
9 2019/9/5 立山町横江野開 死亡

●岐阜県 野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計880頭(捕獲583頭、死亡297頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計880頭(検査実施2,033頭)
1 土岐市鶴里町地内【箱わな】(R1.9.4、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 113cm 約 45kg
2 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.9.4、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 104cm 約 30kg
3 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.9.4、住民)死亡 雌 成体 約 112cm 約 45kg
4 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.9.4、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 117cm 約 60kg
5 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.9.4、住民)死亡 雄 成体 約 132cm 約 80kg

2019.9.4

●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計875頭(捕獲580頭、死亡295頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計875頭(検査実施2,017頭)
1 大野町松山地内【山際】(R1.9.2、住民)死亡 雌 成体 約 137cm 約 100kg

●インドネシア ASF 初発生

	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲6頭、死亡0頭) 6 2019/9/4 桑名市桑部 捕獲</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計8頭(捕獲5頭、死亡3頭) 8 2019/9/4 富山市土 捕獲</p>	
<p>2019.9.3</p>	<p>●岐阜県 捕獲イノシシ、現地で埋める運用検討 調査捕獲イノシシを現地に埋めて処分する運用検討。イノシシを検査機関に運ぶのは負担が大きく、焼却炉の受け入れも限界。検査には、現場で採取した血液を使う。現在、岐阜県内で捕獲されたイノシシは、猟師が消毒した上で、岐阜市にある県中央家畜保健衛生所分室まで運び、職員がウイルスの検査をしている。検査が終わると、死骸は施設内で焼却処分。だが終息が見えない中、持ち込まれるイノシシは増え続け、累計1千頭を超えた。施設内の焼却炉の処理能力は1日10頭程度で、1日に20頭運び込まれることもあり、対応が粉困難。そこで、イノシシを捕獲した現場で採血し、家畜保健衛生所の分室で検査を検討。死骸は現地に穴を掘って埋める。先行的に7月から36例実施しているが、大きな問題はないという。</p> <p>●豚コレラ拡大 1日最速420メートル 年明けに関東到達予想 岐阜県豚コレラ有識者会議メンバー 野生イノシシの感染は愛知、三重、長野、福井など周辺6県に急拡大し超計1,000頭。各県の感染イノシシの位置情報から拡散状況を分析。豚の感染が最初に確認された岐阜市の養豚場周辺を基点に、直線距離で1日当たり何メートル拡散しているかを分析した結果、7月に遠方の長野県塩尻市や富山市で見つかった個体の基点からの距離を分析し、1日最速420メートル進んだと推定。年明けには関東まで到達する恐れがあると推測。過去にドイツで発生した感染例では、文献上、1日平均68メートルだった。国内の拡散速度は、ドイツを大幅に上回っている。</p> <p>●餌ワクチン 帯状にイノシシ囲い込み 農水省 感染源となる野生イノシシの囲い込み対策検討。餌に混ぜて与える経口ワクチンを発生地を囲むように帯状に集中的に散布し、未発地域への感染拡大を防ぐ「経口ワクチンベルト」を作る構想。発生県と隣県を含む9県で猟友会と連携、捕獲対策も強化する。経口ワクチンの集中散布は、9月下旬から始める方向で調整。これまでは感染が確認された県で、ウイルスの濃度を低めるために散布していた。今後は、これに加えて発地域を囲うように帯状に集中散布する「経口ワクチンベルト」を設け、域外への感染拡大を食い止める作戦。具体的には、愛知、長野、静岡、富山、石川の5県を「東ベルト」、三重、福井、滋賀の3県を「西ベルト」とし、発地域帯を東西から挟み込む案が浮上。特に東には群馬など関東の養豚が盛んな県があるため、これ以上の感染地域の拡大防止。県ごとに重点捕獲エリアを設定。猟友会と一体で野生イノシシの捕獲対策を展開。情報通信技術(ICT)を活用したわな導入支援。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計874頭(捕獲580頭、死亡294頭)</p>	

	<p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計874頭(検査実施2,004頭) 1 揖斐川町北方地内【山際】(R1.8.31、住民)死亡 雄子約71cm 約20kg</p>										
2019.9.2	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計5頭(捕獲5頭、死亡0頭) 5 2019/9/2 いなべ市藤原町 捕獲</p>										
2019.8.31	<p>●愛知県 豚コレラ疑似患畜(国内 39 例目) 愛知県豊田市 飼養状況:247 頭 経緯 8/29(木曜日)国内 35 例目の移動制限区域内にある同県豊田市の養豚農場において豚コレラの清浄性確認検査を行うため家畜防疫員立入検査実施、1 農場において家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 8/31(土)豚コレラ疑似患畜判明</p> <table border="1" data-bbox="274 676 798 734"> <tr> <td>70例目</td> <td>到着日: 2019年8月31日</td> <td>(広州発、羽田空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目:ソーセージ(0.3kg)</td> <td>(所有者の申告)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年9月11日</td> <td></td> </tr> </table> 	70例目	到着日: 2019年8月31日	(広州発、羽田空港着)		品目:ソーセージ(0.3kg)	(所有者の申告)		遺伝子陽性確認日: 2019年9月11日		
70例目	到着日: 2019年8月31日	(広州発、羽田空港着)									
	品目:ソーセージ(0.3kg)	(所有者の申告)									
	遺伝子陽性確認日: 2019年9月11日										
2019.8.30	<p>●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計873頭(捕獲580頭、死亡293頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計873頭(検査実施1,991頭) 1 高山市荘川町地内【山際】(R1.8.27、住民)死亡 雌成体約127cm 約80kg 2 中津川市高山地内【山地】(R1.8.28、住民)死亡 雌成体約114cm 約45kg</p>										
2019.8.29	<p>●長野県 イノシシ3頭豚コレラ感染 計87頭(捕獲43+α頭、死亡31+α頭、検査計271頭(捕獲172, 死亡99)) 72 2019/8/20 塩尻市宗賀 捕獲 73 2019/8/21 王滝村九蔵 捕獲 74 2019/8/21 木曾町日義 捕獲 75 2019/8/21 塩尻市宗賀 捕獲 76 2019/8/22 木曾町開田高原末川 捕獲 77 2019/8/22 木曾町開田高原西野 捕獲 78 2019/8/22 木曾町三岳 捕獲 79 2019/8/22 南箕輪村南原 捕獲 80 2019/8/23 辰野町小野 捕獲 81 2019/8/23 辰野町小野 捕獲 82 2019/8/24 辰野町小野 死亡 83 2019/8/25 木曾町新開 捕獲 84 2019/8/26 辰野町小野 死亡 269 捕獲 8/27 上伊那郡辰野町 子 ♀ 270 捕獲 8/27 上伊那郡辰野町 子 ♀ 271 死亡 8/27 木曾郡王滝村 成獣 ♀</p> <p>●富山県 野生イノシシ2感染 CSF 計7頭(捕獲4頭、死亡3頭) 6 2019/8/29 富山市八尾町岩屋 捕獲 7 2019/8/29 富山市葛原 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計11頭(捕獲10頭、死亡1頭) 11 2019/8/29 あわら市清滝 捕獲</p> <p>●愛知県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計87頭/ 1,058頭検査 1018 豊田市上高町 2019年8月14日捕獲オス成体 90cm 40kg</p>										

	<p>1019 豊田市上高町 2019 年 8 月 14 日捕獲オス子 55cm 10kg 1036 豊田市西中山町 2019 年 8 月 18 日捕獲メス成 体 110cm 60kg 1054 豊田市井ノ口町 2019 年 8 月 22 日捕獲メス成体 115cm 45kg</p>	
2019.8.28	<p>●PED 発生 7 道県 108 戸 豚流行性下痢(PED)流行(2018 年 9 月～2019 年 8 月 19 日)の発生農場数は全国 7 道県で 108 戸。発 症頭数は前年度比 5.9 倍の 11 万 6260 頭、死亡頭数 は 8.2 倍の 2 万 4461 頭。8 月 19 日現在の発生は北 海道と岩手、秋田、茨城、千葉、群馬、愛媛 の 6 県。秋田県では 6 月に 4 年ぶりに発生。通常、冬 季に流行するが、今年度は春以降も発生が継続。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計871頭 (捕獲580頭、死亡291頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合 計871頭(検査実施1,982頭) 1 高山市前原町地内【山地】(R1.8.23、住民)死 亡 雌 子 約 62cm 約 20kg 2 中津川市福岡地内【山際】(R1.8.26、住民)死 亡 雌 成 体 約 98cm 約 30kg</p>	
2019.8.27	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計83頭/ 1, 012頭検査 1008 瀬戸市暁町 2019 年 8 月 19 日捕獲メス成体 60cm 20kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計869(捕 獲580頭、死亡289頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合 計869頭(検査実施1,975頭) 1 郡上市白鳥町地内【くくり畷】(R1.8.24、猟友会)捕 獲 雄 成 体 約 114cm 約 45kg 2 恵那市明智町地内【山地】(R1.8.24、住民)死 亡 雌 成 体 約 99cm 約 30kg 3 高山市清見町地内【山際】(R1.8.24、住民)死 亡 雌 成 体 約 126cm 約 80kg 4 中津川市瀬戸地内【山際】(R1.8.24、住民)死 亡 雌 子 約 61cm 約 20kg</p>	
2019.8.26	<p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計865頭 (捕獲579頭、死亡286頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合 計865頭(検査実施1,967頭) 1 中津川市神坂地内【山地】(R1.8.22、住民)死 亡 雌 成 体 約 128cm 約 80kg</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計10頭(捕獲9 頭、死亡1頭) 10 2019/8/26 南越前町大門 捕獲</p>	
2019.8.25	<p>●石川県 野生イノシシ1感染 CSF 計4頭(捕獲3 頭、死亡1頭) 4 2019/8/24 白山市白山町 死亡</p>	

	<p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計9頭(捕獲8頭、死亡1頭) 9 2019/8/24 勝山市野向町北野津又 捕獲</p> <p>66例目 到着日: 2019年8月24日 (天津発、羽田空港着) 品目: ソーセージ (0.3kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年8月28日</p> 	
2019.8.23	<p>●岐阜県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計864頭(捕獲579頭、死亡285頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計864頭(検査実施1,966頭) 1 中津川市福岡地内【山際】(R1.8.21、住民)死亡 雄子 約57cm 約20kg 2 恵那市串原地内【山際】(R1.8.20、住民)死亡 雄成体 約97cm 約30kg 3 恵那市串原地内【山際】(R1.8.21、住民)死亡 雌成体 約102cm 約30kg 4 東白川村神土地内【箱わな】(R1.8.22、猟友会)捕獲 雌成体 約133cm 約80kg</p> <p>●石川県 野生イノシシ2感染 CSF 計3頭(捕獲3頭、死亡0頭) 2 2019/8/23 白山市三ツ瀬町 捕獲 3 2019/8/23 白山市三ツ瀬町 捕獲</p> <p>●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計8頭(捕獲7頭、死亡1頭) 8 2019/8/23 勝山市荒土町細野口 捕獲</p>	
2019.8.22	<p>●愛知県 野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計82頭/1,003頭検査 945 豊田市松嶺町 2019年8月8日 捕獲メス子 60cm 6kg 949 豊田市上渡合町 2019年8月8日 捕獲メス成体 113cm 70kg 950 豊田市上川口町 2019年8月8日 捕獲オス成体 80cm 30kg 951 豊田市押井町 2019年8月8日 捕獲オス子 55cm 3kg 961 豊田市幸海町 2019年8月10日 捕獲オス子 75cm 5kg 964 豊田市西中山町 2019年8月10日 捕獲メス成体 110cm 70kg 993 豊田市西中山町 2019年8月13日 捕獲メス成体 100cm 60kg 994 豊田市藤岡飯野町 2019年8月13日 捕獲メス成体 105cm 60kg</p> <p>●石川県 豚コレラ感染イノシシ1頭陽性 石川県では初。 白山市 捕獲(8/20) 野生イノシシ1頭 豚コレラ感染</p> <p>●長野県 イノシシ2頭豚コレラ感染 計71頭(捕獲41頭、死亡30頭、検査計237頭(捕獲143,死亡94)) 236 捕獲 2019/8/19 上伊那郡辰野町 成獣 ♀ 237 捕獲 2019/8/20 塩尻市 成獣 ♀</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計860頭(捕獲578頭、死亡282頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計860頭(検査実施1,956頭) 1 飛騨市古川町地内【箱わな】(R1.8.21、猟友会)捕獲 雌成体 約96cm 約20kg</p>	

68例目	到着日：2019年8月22日 品目：ソーセージ(0.3kg) 遺伝子陽性確認日：2019年8月28日	(上海発、岡山空港着) (税関検査)	
69例目	到着日：2019年8月22日 品目：ソーセージ(0.25kg) 遺伝子陽性確認日：2019年8月28日	(上海発、岡山空港着) (税関検査)	

2019.8.21

●写 元消安 2005 号 令和元年8月 21 日
 関係県畜産主務部長 殿 農林水産省消費・安全局動物衛生課長
 豚コレラの発生に伴う豚の疫学調査等について
 平素より、家畜衛生行政の推進にご尽力いただき感謝申し上げます。

今般、制限対象としている豚等の死体、豚等の排せつ物等、敷料、飼料及び家畜飼養器具について移動のための条件を追加しましたので、「豚コレラの発生に伴う豚の疫学調査等について」(30 消安第 5368 号平成 31 年2月8日付け農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知)を下記のとおり見直すこととしました。

引き続き、本通知に基づき、豚コレラのまん延防止及び侵入防止対策に万全を期していただくようお願いいたします。

なお、本通知をもって「豚コレラの発生に伴う豚の疫学調査等について」(元消安第 1537 号令和元年7月 24 日付け農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知)は廃止いたします。

記

1 豚コレラ発生農場の疫学調査等について

(1) 監視対象農場

監視対象農場は、以下①～③とする。これらの農場に対しては、原則として、家畜伝染病予防法(昭和 26 年 5月 31 日法律第 166 号。以下「法」という。)第 32 条 第1項の規定に基づき、必要に応じて、貴県において規則を定め、移動を制限する。

制限対象: 生きた豚等、採取された精液及び受精卵(病性判定日から遡って 21 日目、または陽性野生いのししの発見日より前に採取され、区分管理されていたものを除く。)、豚等の死体、豚等の排せつ物等、敷料、飼料及び家畜飼養器具とする。

また、飼養豚等において死亡頭数の増加、食欲減退や結膜炎等の臨床症状がないことを立入検査又は聞き取り調査等により確認すること。

① 豚コレラの患畜が確認された農場と疫学的に関連がある農場(以下「発生農場」という。)と交差汚染(と畜場、飼料会社、死亡豚運搬車両、人工授精用精液等)した可能性がある農場

② 発生農場から半径3km 圏内(移動制限区域と同等の範囲内)にある農場

③ 野生イノシシで陽性が確認されている地点から半径 10km 以内の区域にある農場

(2) 監視対象農場検査プログラム

監視対象農場において、やむを得ず(1)の制限対象をと畜場又は他の農場等へ移動させる場合は、別添の「監視対象農場検査プログラム」に基づき、当該豚や採取された精液及び受精卵に異常がないことを確認した上で、移動させることとする。

(3) 報告徴求

少なくとも 28 日間は監視対象農場に対し、法第 52 条の規定に基づく異常、死亡豚の増加等に関する報告を求め、継続的に異常がないこと確認すること。

この際、農場において豚コレラを明確に否定できない

場合は、動物衛生課に報告の上、直ちに病性鑑定を実施すること。病性鑑定実施中は、農場からの家畜及びその死体、畜産物並びに排せつ物の出荷・移動を行わないこと並びに当該衛生管理区域内の物品をむやみに衛生管理区域外へ持ち出さないよう指導すること。

また、引き続き、貴県下の全農場における飼養衛生管理基準の遵守に係る指導の徹底をすること。

2 消毒ポイントの設置について

発生農場の周辺が本病ウイルスで汚染されていることを想定し、感染拡大防止を目的として、消毒ポイントを設置し、畜産関係車両を対象とした車両の消毒を少なくとも28日間実施すること。

設置場所は、制限区域が設定された場合に想定される設置場所を参考とする。

3 野生いのししの感染確認検査の実施について

野生いのししの感染エリアが拡大している状況を踏まえ、「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」の留意事項である「豚コレラ対策における野生いのしし対応マニュアル」に示すいのしし対策を確実に講じること。

さらに、県内の豚等飼養農場における、防護柵の設置等の野生動物との接触防止対策を徹底すること。

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/index-375.pdf>

- 長野県 イノシシ5頭豚コレラ感染 計69頭(捕獲39頭、死亡30頭、検査計234頭(捕獲141, 死亡93))
 - 224 捕獲 2019/8/15 木曾郡木曾町 子 ♂ 8/20
 - 225 捕獲 2019/8/15 木曾郡木曾町 成獣 ♂ 8/20
 - 226 捕獲 2019/8/16 塩尻市 子 ♂ 8/20
 - 227 捕獲 2019/8/16 木曾郡木曾町 成獣 ♀ 8/20
 - 229 死亡 2019/8/17 木曾郡木祖村 子 ♀ 8/20

- 岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計859頭(捕獲577頭、死亡282頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計859頭(検査実施1, 951頭)

- 1 関ヶ原町今須地内【箱わな】(R1.8.17、関ヶ原町有害鳥獣捕獲隊)捕獲 雄 子 約 52cm 約 10kg
- 2 中津川市付知町地内【山際】(R1.8.18、住民)死亡 雄 子 約 58cm 約 20kg
- 3 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.8.20、猟友会)捕獲 雄 成体 約 116cm 約 50kg
- 4 揖斐川町檜原地内【山際】(R1.8.18、住民)死亡 雄 成体 約 116cm 約 50kg

2019.8.20

- 岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計855頭(捕獲575頭、死亡280頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計855頭(検査実施1, 943頭)

- 1 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.8.18、猟友会)捕獲 雌 成体 約 124cm 約 60kg
- 2 郡上市大和町地内【箱わな】(R1.8.18、猟友会)捕獲 雄 成体 約 109cm 約 45kg
- 3 東白川村神土地内【箱わな】(R1.8.19、猟友会)捕獲 雄 子 約 72cm 約 20kg

67例目 到着日：2019年8月20日 (北京発、新千歳空港着)
 品目：ソーセージ(0.45kg) (検査探知犬)
 遺伝子陽性確認日：2019年8月28日



2019.8.19	<p>●鶏卵輸出拡大好調 2019年1～6月の輸出額約10億円、前年の同期の6割上回る。主力の香港などで、スーパー向けの生卵に加え、半熟加工した温泉卵の需要が外食店などで拡大。安全性が高く、賞味期間が長いことなどが、海外の消費者に支持されている。一方、国内生産量も潤沢で、農水省の鶏卵流通統計調査によると昨年の生産量は2年連続で過去最多を更新。今年も昨年を上回るペースで増え、鶏卵価格は異例の安値。</p> <p>●豚コレラ感染イノシシ1000頭超 6県53市町村 豚コレラに感染したイノシシが合計1008頭に。感染は6県53市町村に広がる。 岐阜県31市町村852頭 愛知県5市76頭 長野県9市町村64頭 福井県4市町7頭 富山県3市5頭 三重県1市4頭</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ10感染 豚コレラ 計852頭(捕獲572頭、死亡280頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計852頭(検査実施1,935頭) 1 富加町夕田地内【箱わな】(R1.8.16、猟友会)捕獲雄成体約92cm約20kg 2 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(R1.8.15、猟友会)捕獲雄成体約113cm約45kg 3 恵那市上矢作町地内【山際】(R1.8.16、住民)死亡雌成体約111cm約45kg 4 郡上市高鷲町地内【箱わな】(R1.8.16、猟友会)捕獲雄成体約101cm約30kg 5 高山市荘川町地内【山地】(R1.8.15、住民)死亡雄子約89cm約20kg 6 大垣市上石津町地内【山地】(R1.8.17、住民)死亡雌子約78cm約20kg 7 御嵩町大久後地内【山地】(R1.8.17、住民)死亡雌子約85cm約20kg 8 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.8.17、猟友会)捕獲雄成体約112cm約45kg 9 岐阜市山県北野地内【くくり罠】(R1.8.18、猟友会)捕獲雌子約70cm約20kg 10 東白川村神土地内【箱わな】(R1.8.18、猟友会)捕獲雌成体約105cm約30kg</p>	
2019.8.18	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り98例目 200頭発症0頭死亡(計発症116,947頭、死亡27,547頭)</p>	
2019.8.17	<p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜(県内22例目、国内38例目) 揖斐郡揖斐川町 飼養状況:3,642頭(親:261頭、子:3,381頭) 経緯 8/16 10:18 飼養者から家畜保健衛生所へ、食欲不振の母豚2頭(③、④豚舎)連絡、当該農家に移動自粛を要請 12:23 家畜保健衛生所職員立入検査実施、食欲不振の豚2頭体温測定(39.3℃、40.4℃)及び採血、その他母豚14頭体温測定(37.1℃～39.4℃)及びうち4頭の採血</p>	

	<p>14:00 血液検体6頭を家保へ移送 16:40 交差の恐れがあると畜場(1か所)へ事前連絡 19:30 移動制限区域内農場(1農場)及び搬出制限区域内農場(5農場)へ事前連絡 22:00 採血6頭のPCR①検査結果 4頭陽性 8/17 01:00 採血6頭のPCR②検査結果 4頭陽性、食欲不振の豚2頭中から解剖検査用豚1頭を中央家保へ移送 10:00 解剖1頭のPCR①検査結果 1頭陽性 13:00 解剖1頭のPCR②検査結果 1頭陽性 14:00 国との協議を経て、疑似患畜決定、移動制限区域内(1農場)へ移動制限を実施、搬出制限区域内(5農場)へ搬出制限実施、発生農場と畜場での交差の恐れがある農場(7農場)及び発生農場への豚出荷により交差恐れがある農場(1農場)に病原体を広げる恐れがある物品の移出を制限</p>										
<p>2019.8.16</p>	<p>●長野県 イノシシ2頭豚コレラ感染 計64頭(捕獲35頭、死亡29頭、検査計220頭(捕獲128, 死亡92)) 217 捕獲 2019/8/14 木曾郡木曾町 成獣 ♀ 218 捕獲 2019/8/14 木曾郡木曾町 成獣 ♀</p> <table border="1" data-bbox="264 817 901 875"> <tr> <td>64例目</td> <td>到着日: 2019年8月16日</td> <td>(大連発、広島空港着)</td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (5kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日:</td> <td colspan="2">2019年8月21日</td> </tr> </table> 	64例目	到着日: 2019年8月16日	(大連発、広島空港着)	品目	ソーセージ (5kg)	(税関検査)	遺伝子陽性確認日:	2019年8月21日		
64例目	到着日: 2019年8月16日	(大連発、広島空港着)									
品目	ソーセージ (5kg)	(税関検査)									
遺伝子陽性確認日:	2019年8月21日										
<p>2019.8.15</p>	<p>●愛知県 野生イノシシ11頭感染 豚コレラ 計74頭/906頭検査 807 瀬戸市五位塚町 2019年7月29日捕獲メス子 50cm 15kg 827 豊田市北一色町 2019年7月31日捕獲メス成体 120cm 70kg 828 豊田市保見町 2019年7月31日捕獲メス成体 115cm 50kg 833 豊田市西広瀬町 2019年8月1日捕獲メス子 58cm 5kg 837 豊田市小町 2019年8月1日捕獲メス成体 120cm 100kg 846 豊田市遊屋町 2019年8月2日捕獲メス成体 97cm 40kg 848 豊田市御蔵町 2019年8月2日捕獲オス子 52cm 5kg 858 豊田市市場町 2019年8月3日捕獲メス成体 95cm 50kg 861 豊田市閑羅瀬町 2019年8月4日捕獲オス成体 105cm 50kg 876 豊田市石畳町 2019年8月5日捕獲メス成体 95cm 25kg 877 豊田市小町 2019年8月5日捕獲メス成体 88cm 20kg</p> <p>●三重県 野生イノシシ豚コレラ感染 計4頭(検査136頭)</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1感染 豚コレラ 計842頭(捕獲566頭、死亡276頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計842頭(検査実施1, 916頭) 1 可児市久々利地内【山際】(R1.8.12、住民)死亡 雌 成体 約 116cm 約 50kg</p> <p>●長野県 イノシシ7頭豚コレラ感染 計62頭(捕獲33頭、死亡29頭、検査計215頭(捕獲 125, 死亡 90)) 204 捕獲 2019/8/8 木曾郡木曾町子 ♂ 8/14</p>										

	<p>207 捕獲 2019/8/9 木曾郡木曾町成獣♂ 8/14 209 死亡 2019/8/9 塩尻市成獣♂ 8/14 211 捕獲 2019/8/12 木曾郡木曾町成獣♀ 8/14 213 捕獲 2019/8/13 木曾郡木曾町子♀ 8/15 214 死亡 2019/8/13 塩尻市成獣♀ 8/15 215 死亡 2019/8/13 塩尻市成獣♂ 8/15</p>	
2019.8.14	<p>●農林水産省 豚コレラワクチン接種について中部 6 県に意見聴取 地域限定で豚にワクチンを接種する可能性について、生産者や流通関係者らの意見や対応策をまとめるよう、岐阜、愛知、三重、福井、長野、富山の 6 県に要請。豚の流通範囲をワクチン使用を希望する県内にとどめることにより、清浄国の認定を維持する可能性を探る。意見聴取では具体的には、ワクチン接種した豚をどう流通制限するかの方策や、生産者が流通制限のデメリットをどう考えるか、などについて各県から回答を求める。</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計5頭(捕獲2頭、死亡3頭) 5 2019/8/14 砺波市井栗谷 捕獲</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計841頭(捕獲566頭、死亡275頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計841頭(検査実施1, 914頭) 1 高山市根町地内【山地】(R1.8.11、住民)死亡 雄成体 約 96cm 約 20kg 2 高山市根町地内【山地】(R1.8.11、住民)死亡 雌成体 約 110cm 約 45kg 3 岐阜市山県北野地内【くくり罠】(R1.8.13、猟友会)捕獲 雌子 約 74cm 約 20kg 4 郡上市白鳥町地内【箱わな】(R1.8.13、猟友会)捕獲 雌子 約 56cm 約 10kg 5 郡上市白鳥町地内【箱わな】(R1.8.13、猟友会)捕獲 雌子 約 77cm 約 20kg</p>	
2019.8.13	<p>●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計836頭(捕獲563頭、死亡273頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計836頭(検査実施1, 898頭) 1 高山市荘川町地内【山地】(R1.8.8、住民)死亡 雌子 約 54cm 約 10kg 2 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.8.8、住民)死亡 雄子 約 56cm 約 10kg 3 養老町勢至地内【山際】(R1.8.8、住民)死亡 雌成体 約 127cm 約 80kg 4 山県市松尾地内【くくり罠】(R1.8.9、猟友会)捕獲 雄成体 約 119cm 約 60kg 5 郡上市高鷲町地内【くくり罠】(R1.8.10、猟友会)捕獲 雄成体 約 114cm 約 50kg</p> <p>65例目 到着日: 2019年8月13日 (南京発、新千歳空港着) 品目: ソーセージ (1kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日: 2019年8月21日</p> 	
2019.8.12	<p>●福井県 豚コレラ疑似患畜(国内 37 例目) 福井県越前市 飼養状況:615 頭(親 71 頭、肥育 276 頭、子 268 頭) 【経緯】 8/11</p>	

	<p>09:00 飼養者から家畜保健衛生所へ死亡豚(1頭)発生、他にも食欲不振の豚が数頭あり通報</p> <p>09:30 家保職員当該農場立入検査、死亡豚および飼育17頭の血液を家保へ移送</p> <p>24:00 県の遺伝子検査(血液)において陽性判定(18頭中7)。国の指導により2頭を解剖検査。</p> <p>8/12</p> <p>08:00 県の遺伝子(臓器)検査において陽性判定(2頭)</p> <p>09:00 国との協議を経て疑似患畜決定</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

2019.8.9	<p>●愛知県 野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計63頭/797頭検査</p> <p>753 豊田市築平町 2019年7月24日捕獲オス成体 110cm 70kg</p> <p>765 豊田市猿投町 2019年7月25日捕獲メス成体 112cm 40kg</p> <p>787 豊田市北篠平町 2019年7月29日捕獲メス子 59cm 5kg</p> <p>788 豊田市永太郎町 2019年7月29日捕獲メス子 59cm 5kg</p> <p>791 豊田市井ノ口町 2019年7月30日捕獲メス子 60cm 5kg</p> <p>794 豊田市桑田和町 2019年8月1日死亡オス子 70cm 18kg</p> <p>●長野県 イノシシ3頭豚コレラ感染 計54頭(捕獲28頭、死亡26頭、検査計203頭)</p> <p>199 死亡 2019/8/6 木曾郡木曾町成獣♀</p> <p>200 死亡 2019/8/6 塩尻市成獣♀</p> <p>203 死亡 2019/8/7 木曾郡木曾町子♀</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1感染 豚コレラ 計831頭(捕獲561頭、死亡270頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計831頭(検査実施1, 887頭)</p> <p>1 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.8、猟友会)捕獲雌成体約111cm約45kg</p> <p>●愛知県 豚コレラ疑似患畜(国内36例目)</p> <p>長久手市 飼養状況:707頭</p> <p>経緯:</p> <p>8/8 国内30例目の移動制限区域内にある長久手市の愛知県農業総合試験場において豚コレラの清浄性確認検査を行うため、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所の検査で豚コレラの疑い、精密検査実施</p> <p>8/9 豚コレラ疑似患畜。</p> <p>●愛知県 豚コレラ疑似患畜(国内35例目)</p> <p>豊田市 飼養状況:307頭</p> <p>【経緯】</p> <p>8/8 農場から飼養豚1頭異常報告、家畜防疫員立入検査。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施</p> <p>8/9 豚コレラ疑似患畜確認</p>	<p>●WHO エボラ熱拡大 緊急事態宣言 アフリカコンゴ民主共和国</p> <p>WHOによると、コンゴ政府が2018年8月にエボラ熱の流行を宣言して以来、1888人が死亡し、感染者も2816人。</p> <p>・エボラ出血熱に関する国際保健規則緊急委員会の声明 (WHO)</p> <p>・エボラ出血熱について (厚生労働省)</p> <p>・エボラ出血熱とは (国立感染症研究所)</p>					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>例数</th> <th>アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報</th> <th>写真</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>63例目</td> <td> 到着日: 2019年8月9日 (天津発、羽田空港着) 品目: ソーセージ(0.7kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年8月21日 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真	63例目	到着日: 2019年8月9日 (天津発、羽田空港着) 品目: ソーセージ(0.7kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年8月21日	
例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真					
63例目	到着日: 2019年8月9日 (天津発、羽田空港着) 品目: ソーセージ(0.7kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年8月21日						

2019.8.8	<p>●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計830頭(捕獲560頭、死亡270頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計830頭(検査実施1, 882頭)</p>	
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	<p>1 高山市清見町地内【くくり罟】(R1.8.5、猟友会)調査捕獲雌子約90cm約20kg 2 郡上市白鳥町地内【くくり罟】(R1.8.7、猟友会)調査捕獲雌子約73cm約20kg 3 多治見市之倉町地内【箱わな】(R1.8.7、猟友会)調査捕獲雄子約75cm約20kg 4 同上調査捕獲雌子約70cm約20kg 5 郡上市高鷲町地内【くくり罟】(R1.8.7、猟友会)捕獲雄成体約110cm約45kg</p>	
2019.8.7	<p>●長野県 イノシシ1頭豚コレラ感染 計52頭(捕獲28頭、死亡24頭、検査計192頭) 190 死亡 2019/8/5 木曾郡上松町子♀</p> <p>●福岡空港 探知犬活躍 輸入禁止のソーセージ・豚生肉探知 逮捕へ フィリピンから輸入が禁止されているソーセージや肉を福岡空港に持ち込んだ男2人が家畜伝染病予防法違反の疑いで逮捕。2人は2019年5月、フィリピンから豚肉などを使ったソーセージと豚の生肉約92kgを福岡空港に持ち込んだ。税関検査を通る前で検疫探知犬が探知。警察は販売目的とみていて、関税法違反の疑いも含め捜査中。</p> <p>●石川県 イノシシ 豚コレラ経口ワクチン散布開始 かほく市と津幡町で野生イノシシ向けワクチン入り餌の散布作業開始。県内では感染したイノシシや養豚場での発生は未確認だが、早期の対策が必要と判断。7日は両市町の間山間で、イノシシを呼び寄せるための餌付け開始。今後、計1000個のワクチンを埋める50地点を決め、20日から埋設。県内には、かほく市以北の能登地域に計15養豚場がある。豚コレラはイノシシを介して広がっているとみられ、養豚場へのウイルス侵入防止に効果的として、かほく市と、隣接する津幡町を選んだ。県は効果を検証しながら、9月にも散布。冬にも2回実施予定。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ6感染 豚コレラ 計825頭(捕獲555頭、死亡270頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計825頭(検査実施1,865頭) 1 御嵩町古屋敷地内【箱わな】(R1.8.6、猟友会)調査捕獲雌成体約110cm約45kg 2 下呂市東上田地内【くくり罟】(R1.8.6、猟友会)調査捕獲雌成体約93cm約20kg 3 中津川市瀬戸地内【くくり罟】(R1.8.6、猟友会)調査捕獲雄子約64cm約20kg 4 下呂市小川地内【くくり罟】(R1.8.6、猟友会)調査捕獲雄成体約103cm約30kg 5 関市池尻地内【箱わな】(R1.8.6、猟友会)捕獲雄成体約103cm約30kg 6 七宗町神淵地内【箱わな】(R1.8.6、猟友会)捕獲雌子約82cm約20kg</p>	
2019.8.6	<p>●長野県 イノシシ12頭豚コレラ感染 計51頭(捕獲28頭、死亡23頭、検査計189頭) 170 死亡 2019/8/1 塩尻市成獣♀ 171 捕獲 2019/8/1 木曾郡木祖村子♂ 178 死亡 2019/8/2 木曾郡上松町子♂ 179 捕獲 2019/8/2 木曾郡王滝村成獣♂ 180 捕獲 2019/8/2 木曾郡木曾町成獣♂</p>	

181 死亡 2019/8/2 松本市子♀
182 捕獲 2019/8/3 木曾郡木曾町子♀
183 死亡 2019/8/3 木曾郡上松町子♂
184 捕獲 2019/8/3 木曾郡上松町子♂
185 捕獲 2019/8/3 木曾郡木祖村成獣♀
186 死亡 2019/8/3 塩尻市子♀
187 捕獲 2019/8/4 木曾郡木曾町成獣♀

●岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計819頭(捕獲549頭、死亡270頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計819頭(検査実施1, 839頭)
1 大垣市上石津町地内【くくり罠】(R1.8.3、猟友会)調査捕獲 雄子 約 70cm 約 20kg
2 大野町地内【くくり罠】(R1.8.5、猟友会)調査捕獲 雄子 約 59cm 約 20kg
3 郡上市大和町地内【箱わな】(R1.8.5、猟友会)捕獲 雌 成体 約 109cm 約 45kg

●富山県 柵設置 25%補助
南砺市内の養豚業者が設置する野生のイノシシの侵入防止柵の補助率を当初の 20%から、25%に引き上げた。県、市、市鳥獣被害防止対策協議会による特別チームも設置し、市議会全員協議会で報告した。侵入防止柵は金属製のメッシュで、小動物対策にも有効。市内の四養豚業者が電気柵に加え、今月 16 日までに計 2km にわたって各豚舎の周囲に設置する。県の 50%補助もあり、業者負担は 4 分の 1 となる。このほか、沢の水を使用する豚舎が塩素消毒を導入。野ネズミ対策で殺鼠剤を豚舎の周囲に散布。防鳥ネットを張る業者もいる。野生のイノシシの感染拡大防止では、国の許可をもとに経ロワクチンの餌をわなの周囲に散布。

●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計4頭(捕獲1頭、死亡3頭)
4 2019/8/6 砺波市庄川町庄 捕獲

●岐阜県 豚コレラ対策 早期出荷開始
「早期出荷・豚舎改修」を県内 3 農家が実施。約 2 カ月で計 1600 頭余の豚を出荷または殺処分。3 農家のうち、2 農家は中津川市の繁殖農家。揖斐郡内の 1 農家は肥育で 2 カ月かけて全頭を出荷予定。豚コレラが発生した1農家は豚舎改修のみ参加。

●愛知県 早期出荷開始 豚コレラ対策で全国初
愛知県小牧市養豚場1カ所 早期出荷正式発表。国の要請を踏まえた措置、全国初。
野生イノシシの感染が確認された場所から 10km 圏内に位置し、7/17 時点で 264 頭を飼養。

2019.8.5

●岐阜県 野生イノシシ15感染 豚コレラ 計816頭(捕獲546頭、死亡270頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計816頭(検査実施1, 818頭)
1 垂井町岩手 垂井町岩手地内【くくり罠】(R1.8.2、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 125cm 約 60kg
2 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.2、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 91cm 約 20kg
3 郡上市白鳥町地内【山際】(R1.8.2、住民)死亡 雄 成体 約 99cm 約 30kg

4 高山市朝日町地内【山地】(R1.8.2、住民)死亡 雌子約 57cm 約 20kg
 5 山県市中洞地内【くくり罠】(R1.8.3、猟友会)調査捕獲 雌子約 90cm 約 20kg
 6 揖斐川町小津地内【くくり罠】(R1.8.3、猟友会)調査捕獲 雄子約 90cm 約 20kg
 7 揖斐川町東横山地内【くくり罠】(R1.8.3、猟友会)調査捕獲 雄成体約 147cm 約 130kg
 8 郡上市高鷲町地内【くくり罠】(R1.8.3、猟友会)捕獲 雌子約 85cm 約 20kg
 9 下呂市馬瀬地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雌成体約 120cm 約 60kg
 10 山県市片原地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雄成体約 134cm 約 90kg
 11 可児市西帷子地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雄子約 69cm 約 20kg
 12 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雄子約 68cm 約 20kg
 13 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雌成体約 91cm 約 20kg
 14 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雌子約 79cm 約 20kg
 15 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.4、猟友会)調査捕獲 雄子約 87cm 約 20kg

●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計3頭(捕獲0頭、死亡3頭)
 3 2019/8/5 南砺市菅沼 死亡

●長野県 イノシシ12頭豚コレラ感染 計39頭(捕獲21頭、死亡18頭、検査計169頭)
 148 死亡 2019/7/29 松本市子♀
 149 死亡 2019/7/29 木曾郡上松町子♂
 151 捕獲 2019/7/29 木曾郡木祖村子♀
 152 死亡 2019/7/29 木曾郡上松町子♀
 153 捕獲 2019/7/29 上伊那郡辰野町子♂
 156 死亡 2019/7/30 塩尻市子♂
 158 捕獲 2019/7/30 木曾郡木曾町子♀
 159 捕獲 2019/7/30 木曾郡木曾町成獣♀
 160 捕獲 2019/7/30 木曾郡大桑村成獣♂
 167 死亡 2019/7/31 松本市成獣♀
 168 捕獲 2019/7/31 木曾郡木曾町子♀
 169 捕獲 2019/7/31 木曾郡木祖村成獣♀

2019.8.2

●岐阜県 野生イノシシ7感染 豚コレラ 計801頭(捕獲533頭、死亡268頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計801頭(検査実施1, 783頭)
 1 美濃加茂市伊深町地内【山際】(R1.7.31、住民)死亡 雌成体約 117cm 約 60kg
 2 本巢市根尾能郷地内【くくり罠】(R1.8.1、猟友会)調査捕獲 雌成体約 117cm 約 60kg
 3 高山市中切町地内【箱わな】(R1.7.31、猟友会)調査捕獲 雌子約 75cm 約 20kg
 4 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.8.1、猟友会)調査捕獲 雌子約 57cm 約 20kg
 5 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.8.1、猟友会)調査捕獲 雄子約 68cm 約 20kg
 6 恵那市三郷町地内【くくり罠】(R1.8.1、猟友会)調査

	<p>捕獲 雌 成体 約 124cm 約 60kg 7 大野町寺内地【山際】(R1.7.31、住民)死亡 雄 子 約 59cm 約 20kg</p>	
<p>2019.8.1</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ14感染 豚コレラ 計794頭 (捕獲528頭、死亡266頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計794頭(検査実施1, 763頭)</p> <p>1 恵那市岩村町地内【くくり罠】(R1.7.30、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 96cm 約 20kg 2 大垣市上石津町地内【くくり罠】(R1.7.29、猟友会) 調査捕獲 不明 子 約 80cm 約 20kg 3 瑞浪市土岐町地内【箱わな】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 118cm 約 60kg 4 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 106cm 約 40kg 5 御嵩町宿地内【箱わな】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 119cm 約 60kg 6 揖斐川町谷汲地内【くくり罠】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 100cm 約 30kg 7 揖斐川町久瀬地内【くくり罠】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 92cm 約 20kg 8 中津川市蛭地内【くくり罠】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雄 子 約 72cm 約 20kg 9 多治見市大原町地内【箱わな】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 118cm 約 60kg 10 同上 調査捕獲 雌 成体 約 108cm 約 45kg 11 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.7.31、猟友会) 調査捕獲 雄 子 約 57cm 約 20kg 12 飛騨市河合町地内【山地】(R1.7.29、住民)死亡 雌 成体 約 96cm 約 20kg 13 高山市清見町地内【山地】(R1.7.29、住民)死亡 雌 成体 約 114cm 約 50kg 14 高山市清見町地内【山地】(R1.7.30、住民)死亡 雌 子 約 55cm 約 10kg</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計2頭(捕獲0頭、死亡2頭) 2 2019/8/1 砺波市庄川町庄 死亡</p> <p>●農水省 豚コレラワクチン地域限定接種を検討 豚コレラの感染拡大を受け、農水省が地域を限定して飼養豚へのワクチン接種を検討。一定地域の全ての豚に接種し、豚や豚肉製品の流通を域内に限定することが前提で、県単位での厳格な流通管理が必要になる。現行の「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」は、まん延防止のための「緊急ワクチン」は認めているが、殺処分を前提としない予防的なワクチン接種は認めていない。同省は指針の改正を検討。今回検討している手法では、接種した地域の豚は殺処分せずに出荷できるが、接種した地域は OIE の「非清浄地域」となり、流通が域内に制限。一方、接種地域以外は、引き続き「清浄地域」として認められ、輸出を継続できる可能性がある。接種した豚の流通を域内に制限するのは、野外のウイルスに感染した豚と、ワクチン接種豚の区別が難しく、感染した豚を発見できないまま域外に出荷してしまうことで感染が拡大する恐れがある。一方、販路が制限されることで養豚農家に負担が生じ、県なども流通管理のためのトレーサビリティ</p>	<p>●ミャンマー ASF 初発生</p>

	<p>(生産・流通を追跡する仕組み)を確立しなければならないなど課題は多い。接種の判断には合意形成と流通管理の体制整備が欠かせず、接種を判断した場合、各県は難しい対応を迫られる。同省はワクチン接種に伴うメリット、デメリットを踏まえ、慎重に検討する考えだ。</p>	
<p>2019.7.31</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計780頭(捕獲517頭、死亡263頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計780頭(検査実施1, 729頭) 1 恵那市上矢作町地内【山際】(R1.7.28、住民)死亡 雄 成体 約 93cm 約 20kg 2 多治見市三の倉町地内【箱わな】(R1.7.30、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 119cm 約 60kg 3 郡上市美並町地内【くくり罠】(R1.7.30、猟友会) 調査捕獲 雄 子 約 57cm 約 15kg 4 郡上市高鷲町地内【くくり罠】(R1.7.30、猟友会) 捕獲 雌 子 約 78cm 約 20kg</p> <p>●豚コレラ防疫本部 野生動物侵入防止対策 防護柵義務付けへ 農水省 豚コレラ防疫対策本部を開き、全国の養豚農家に対し、防護柵の設置など野生動物の侵入防止対策を新たに義務付ける方向で検討。飼養衛生管理基準を改正する方針。発生県が拡大していることを踏まえ、岐阜や愛知以外の県にも、豚舎の防疫対策と経営の早期再開のために、出荷適期になっていない豚を含めて全頭を出荷して豚舎を空にする「早期出荷」を働き掛けることも決めた。飼養豚へのワクチン接種については、メリットやデメリットなどを丁寧に説明する必要があることも確認した。また、アフリカ豚コレラ対策として、特定家畜伝染病防疫指針の改正も検討する。国内に侵入した場合に早期発見できるよう、県段階で検査ができるようにする考えだ。</p>	<p>●アフリカ豚コレラ ルーマニア 7月 約 300 例(6月 約 80 例、1月 30 例) ブルガリア 7月 18 例 スロバキア 7月 初感染例</p>
<p>2019.7.30</p>	<p>●長野県 イノシシ8頭豚コレラ感染 計27頭(捕獲14頭、死亡13頭、検査計145頭) 127 捕獲 2019/7/25 木曾郡木祖村子♂ 129 捕獲 2019/7/26 塩尻市子♀ 130 捕獲 2019/7/26 松本市成獣♀ 131 捕獲 2019/7/26 木曾郡木曾町成獣♀ 134 捕獲 2019/7/26 木曾郡木曾町子♀ 135 捕獲 2019/7/26 塩尻市子♀ 140 捕獲 2019/7/27 木曾郡木祖村子♀ 141 捕獲 2019/7/27 木曾郡上松町子♀</p> <p>●愛知県 野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計57頭/730頭検査 豊田市市場町 2019年7月15日捕獲メス成体 93cm 30kg 豊田市小町 2019年7月18日捕獲メス成体 110cm 40kg 豊田市大塚町 2019年7月20日捕獲オス成体 120cm 90kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計776頭(捕獲514頭、死亡262頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計776頭(検査実施1, 708頭)</p>	

	<p>1 揖斐川町小津地内【山際】(R1.7.27、住民)死亡 雌子約 81cm 約 20kg</p> <p>2 本巢市根尾大井地内【くくり罟】(R1.7.29、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 96cm 約 20kg</p> <p>3 揖斐川町谷汲地内【くくり罟】(R1.7.29、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 131cm 約 80kg</p> <p>4 下呂市田口地内【くくり罟】(R1.7.29、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 112cm 約 45kg</p> <p>5 中津川市蛭地内【くくり罟】(R1.7.29、猟友会)調査捕獲 雌子 約 78cm 約 20kg</p> <p>●富山県 野生イノシシ1感染 CSF 計1頭(捕獲0頭、死亡1頭) 富山県の感染確認は初。</p> <p>1 2019/7/27 富山市葛原 死亡</p> <p>県遺伝子検査で豚コレラの陽性反応後、国の検査で豚コレラへの感染確定。</p>	
2019.7.29	<p>●岐阜県 野生イノシシ10感染 豚コレラ 計771頭(捕獲510頭、死亡261頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計771頭(検査実施1, 693頭)</p> <p>1 山県市中洞地内【山際】(R1.7.23、住民)死亡 雄 成体 約 128cm 約 80kg</p> <p>2 中津川市馬籠地内【山地】(R1.7.25、住民)死亡 雄 成体 約 134cm 約 80kg</p> <p>3 中津川市高山地内【山地】(R1.7.24、住民)死亡 雌 成体 約 133cm 約 80kg</p> <p>4 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.7.25、住民)死亡 雌 成体 約 114cm 約 50kg</p> <p>5 郡上市高鷲町地内【くくり罟】(R1.7.25、猟友会)捕獲 雄 成体 約 130cm 約 80kg</p> <p>6 郡上市白鳥町地内【くくり罟】(R1.7.27、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 114cm 約 50kg</p> <p>7 郡上市和良町地内【くくり罟】(R1.7.27、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 147cm 約 130kg</p> <p>8 恵那市三郷町地内【くくり罟】(R1.7.27、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 94cm 約 20kg</p> <p>9 揖斐川町坂内地【くくり罟】(R1.7.27、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 104cm 約 30kg</p> <p>10 下呂市萩原町地内【くくり罟】(R1.7.28、猟友会)調査捕獲 雌子 約 79cm 約 20kg</p> <p>●福井県 養豚農場 豚コレラ確認(国内 34 例目)</p> <p>福井県越前市 飼養状況:309 頭</p> <p>【経緯】</p> <p>7/28 農場から飼養豚異常報告、家畜防疫員立入検査。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施</p> <p>7/29 豚コレラ患畜判明</p>	
2019.7.27	<p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 33 例目)</p> <p>1. 発生農場:岐阜県恵那市, 飼養状況:1,015 頭</p> <p>2.経緯</p> <p>7/26(金)</p> <p>10:40 飼養者から東濃家畜保健衛生所へ、食欲不振の母豚(①、②豚舎)が認められるとの連絡</p> <p>食欲不振の豚9頭(体温38.4℃~41.0℃)</p> <p>当該農家に移動自粛を要請</p> <p>12:30 交差の恐れがあると畜場(1か所)への事前連絡</p> <p>13:00~ 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査を</p>	

	<p>実施 当該豚の採血を実施 14:00 血液検体9頭を中央家保へ移送 17:10 搬出制限区域内農場(1農場)への事前連絡 23:20 採血9頭のPCR①検査結果 9頭陽性 23:40 食欲不振の豚9頭の中から、解剖検査用豚1頭を中央家保へ移送 7/27(土) 02:30 採血9頭のPCR②検査結果 9頭陽性 10:00 解剖1頭のPCR①検査結果 1頭陽性 13:00 解剖1頭のPCR②検査結果 1頭陽性 14:30 国との協議を経て、疑似患畜と決定 搬出制限区域内1農場へ搬出制限を実施 発生農場と畜場での交差の恐れがある農場(6農場)に 病原体を広げる恐れがある物品の移出を制限 交差の恐れがあると畜場(1か所)の事業を停止</p>	
<p>2019.7.26</p>	<p>●岐阜県 野生イノシシ19感染 豚コレラ 計761頭 (捕獲504頭、死亡257頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計761頭(検査実施1, 664頭) 1 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(R1.5.10、猟友会)有害捕獲 雌 成体 約 108cm 約 45kg 2 美濃加茂市山之上町地内【箱わな】(R1.5.11、猟友会)有害捕獲 雌 成体 約 98cm 約 30kg 3 美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(R1.5.13、猟友会)有害捕獲 雄 成体 約 111cm 約 45kg 4 関市西神野地内【くくり罠】(R1.5.13、猟友会)有害捕獲 雄 成体 約 151cm 約 130kg 5 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.15、猟友会)有害捕獲 雄 子 約 74cm 約 20kg 6 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.15、猟友会)有害捕獲 雌 子 約 75cm 約 20kg 7 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.17、住民)有害捕獲 雄 子 約 84cm 約 20kg 8 川辺町鹿塩地内【箱わな】(R1.5.17、猟友会)有害捕獲 雌 子 約 76cm 約 20kg 9 川辺町鹿塩地内【箱わな】(R1.5.17、猟友会)有害捕獲 雌 子 約 77cm 約 20kg 10 白川町三地内【箱わな】(R1.5.19、猟友会)調査捕獲 雄 子 約 76cm 約 20kg 11 白川町三地内【箱わな】(R1.5.19、猟友会)調査捕獲 雄 子 約 84cm 約 20kg 12 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.19、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 113cm 約 45kg 13 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.19、猟友会)調査捕獲 雄 子 約 77cm 約 20kg 14 岐阜市北野地内【くくり罠】(R1.5.20、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 97cm 約 30kg 15 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(R1.5.20、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 110cm 約 45kg 16 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.20、猟友会)有害捕獲 雌 子 約 69cm 約 20kg 17 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.5.20、猟友会)有害捕獲 雄 子 約 70cm 約 20kg 18 可児市大森地内【くくり罠】(R1.5.21、猟友会)有害捕獲 雄 成体 約 103cm 約 30kg 19 御嵩町前沢地内【箱わな】(R1.5.21、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 130cm 約 80kg</p>	

	<p>●長野県 豚コレラ感染野生イノシシ 新たに4頭 野生イノシシ4頭で豚コレラ感染を新たに確認。塩尻市の畑で死んだ状態で見つかった雄の成獣1頭、木曾郡木曾町の山中で捕獲された雄の子ども2頭、下伊那郡根羽村の山中で死骸で発見された雌の成獣1頭。県内での野生イノシシへの感染確認は計19例に拡大した。感染拡大を防ぐため県は29日、塩尻、伊那、諏訪市と上伊那郡辰野町の周辺山麓で計800個の経口ワクチンを散布予定。散布はこれまでに、木曾郡木曾町と木祖村、下伊那郡根羽村と平谷村で実施。</p> <p>●長野県 イノシシ4頭豚コレラ感染 計19頭(捕獲6頭、死亡13頭、検査計125頭)</p> <p>121 捕獲 2019/7/23 下伊那郡根羽村成獣♀ 122 捕獲 2019/7/23 木曾郡木曾町子♂ 124 死亡 2019/7/24 塩尻市成獣♂ 125 捕獲 2019/7/24 木曾郡木曾町子♂</p>																			
2019.7.25	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計54頭/681頭検査 春日井市外之原町 2019年7月17日捕獲メス成体 105cm 50kg</p> <p>●全国知事会 農水省に豚コレラ対策と拡大防止のための緊急提言 “国家レベルの危機事案と受け止め、あらゆる手段を行使し事態終息を” 湯崎英彦農林常任委員会委員長(広島県知事)らが農水省を訪れ、小里康弘農水副大臣に緊急提言を手渡。</p>	●フィリピン ASF 初発生																		
2019.7.24	<p>●岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計742頭(捕獲485頭、死亡257頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計742頭(検査実施1,643頭)</p> <p>1 関市池尻地内【箱わな】(R1.7.23、猟友会)捕獲 雄 成体 約115cm 約50kg 2 高山市清見町地内【くくり罠】(R1.7.22、猟友会)捕獲 雄 成体 約130cm 約80kg 3 八百津町潮見地内【くくり罠】(R1.7.23、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約112cm 約45kg</p> <p>●三重県 豚コレラ疑似患畜(国内32例目) 三重県いなべ市 飼養状況(4,058頭)(うち繁殖豚366頭)</p> <p>【経緯】 7/22(月) 農場から、飼養豚死亡報告、家畜防疫員検査実施。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い。 7/23(火) 動物衛生研究部門で遺伝子解析実施。臨床症状と検査結果が不一致。再検査実施。 7/24(水) 再度検体を採取した上で検査実施、豚コレラ疑似患畜判明。</p> <table border="1" data-bbox="268 1870 895 1982"> <tr> <td>59例目</td> <td>到着日: 2019年7月24日 (大連発、広島空港着)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: ソーセージ (0.5 kg) (口頭質問)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年7月31日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>62例目</td> <td>到着日: 2019年7月24日 (フロンベン発、成田空港着)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: ソーセージ (1.75 kg) (税関検査)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年8月1日</td> <td></td> </tr> </table>	59例目	到着日: 2019年7月24日 (大連発、広島空港着)			品目: ソーセージ (0.5 kg) (口頭質問)			遺伝子陽性確認日: 2019年7月31日		62例目	到着日: 2019年7月24日 (フロンベン発、成田空港着)			品目: ソーセージ (1.75 kg) (税関検査)			遺伝子陽性確認日: 2019年8月1日		
59例目	到着日: 2019年7月24日 (大連発、広島空港着)																			
	品目: ソーセージ (0.5 kg) (口頭質問)																			
	遺伝子陽性確認日: 2019年7月31日																			
62例目	到着日: 2019年7月24日 (フロンベン発、成田空港着)																			
	品目: ソーセージ (1.75 kg) (税関検査)																			
	遺伝子陽性確認日: 2019年8月1日																			
2019.7.23	<p>●長野県 イノシシ3頭豚コレラ感染 計15頭(捕獲3頭、死亡12頭、検査計118頭)</p> <p>116 捕獲 2019/7/21 木曾郡木曾町子♂</p>																			

117 死亡 2019/7/22 塩尻市成獣♂

118 死亡 2019/7/22 塩尻市子♂

●福井県 野生イノシシ1感染 CSF 計7頭(捕獲6頭、死亡1頭)

7 2019/7/23 大野市中丁 捕獲

●愛知県 野生イノシシ11頭感染 豚コレラ 計53頭/677頭検査

豊田市深見町 2019年7月8日捕獲メス成体 120cm 60kg

豊田市大河原町 2019年7月11日死亡メス成体 85cm 20kg

豊田市西広瀬町 2019年7月12日捕獲オス子 60cm 4kg

豊田市市場町 2019年7月12日捕獲オス成体 100cm 80kg

豊田市三箇町 2019年7月12日捕獲メス成体 85cm 40kg

豊田市大畑町 2019年7月14日捕獲メス子 60cm 5kg

豊田市新盛町 2019年7月14日捕獲オス成体 90cm 25kg

豊田市井ノ口町 2019年7月16日捕獲メス成体 110cm 60kg

豊田市藤岡飯野町 2019年7月16日捕獲オス成体 100cm 50kg

長久手市岩作三ヶ峯 2019年7月17日死亡メス成体 80cm 40kg

長久手市岩作三ヶ峯 2019年7月22日死亡不明子 40cm 不明

●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計739頭(捕獲482頭、死亡257頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計739頭(検査実施1, 638頭)

1 多治見市之倉町地内【山際】(R1.7.20、住民)死亡雄成体約110cm約45kg

2 関市池尻地内【箱わな】(R1.7.22、猟友会)捕獲雄成体約105cm約30kg

3 八百津町久田見地内【くくり罟】(R1.7.22、猟友会)調査捕獲雌成体約93cm約20kg

4 大野町寺内地【山地】(R1.7.22、住民)死亡雌成体約116cm約50kg

5 中津川市瀬戸地内【山地】(R1.7.21、住民)死亡雌子約51cm約10kg

●豚肉輸入したベトナム人逮捕

警視庁 輸入が禁止された地域から豚肉やアヒルの卵を国内へ持ち込んだとして、ベトナム国籍の留学生(23歳、女性、埼玉県)を家畜伝染病予防法(輸入禁止)違反の疑いで逮捕。逮捕容疑は、豚肉などの輸入が認められていないベトナムから、豚肉10kgとアヒルの卵25kgを輸入した疑い。豚肉からはアフリカ豚コレラウイルスが検出。容疑者は6月13日、ベトナムから羽田空港に到着。荷物受取場で段ボールを持って空港外へ出ようとしたところを農林水産省の検疫官が呼び止めた。段ボールからはバナナの葉で包まれた豚肉など350個が見つかった。警視庁によると、容疑者は「日本に持ち込んではいけないと知っていた」と認めている。また、「自分と母親が食べるためだった」と供述しているが、持ち込んだ量が多いことから、同行は販売

する目的もあったとみて捜査している。アフリカ豚コレラに感染した肉の持ち込みを巡る摘発は全国初。

60例目 到着日：2019年7月23日 (大連発、新千歳空港着)
品目：ソーセージ (0.15 kg) (検疫探知犬)
遺伝子陽性確認日：2019年7月31日



2019.7.22

●写 元消安第1471号 令和元年7月 22
日 <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/index-373.pdf>
都道府県畜産主務部長 殿 農林水産省消費・安全局
動物衛生課長
第8回拡大豚コレラ疫学調査チーム検討会における検討結果を踏まえた飼養衛生管理基準の再徹底等について
平素より家畜衛生の推進にご尽力いただき感謝申し上げます。
岐阜県及び愛知県における豚コレラ発生を踏まえた防疫対策については、「岐阜県における豚コレラの患畜の確認に伴う防疫対策の再徹底について」(平成30年9月9日付け 30 消安第 3033 号農林水産省消費・安全局長通知)等の累次の通知に基づき対応いただいているところです。
今般、第8回拡大豚コレラ疫学調査チーム検討会において、主に 23 例目から 28 例目について検討した結果(別紙)、「農場の境界にワイヤーメッシュ柵や電柵が設置されていないかった」こと、「豚舎に防鳥ネットが適切に設置されていないかった」こと、「豚舎内外に多数のネズミが確認された」ことや、「農場出入口において、工事関係車両の車両消毒を実施していないかった」こと、「豚舎ごとの長靴の履き替えや作業着や手袋は使用されていないかった」こと、また、「母豚を移動する際、豚舎外を歩かせていた」こと、「給餌車は、石灰帯を通過するのみで、車輪の消毒等は実施せず豚舎に出入りしていた」こと等から、近隣の発生農場由来又は、感染野生イノシシ由来のウイルスが、人、車両やネズミ等の野生動物の出入りを介して農場内に侵入し、農場内が汚染された場合、豚の移動やネズミ等の野生動物、人や給餌車の出入りを介して豚舎内に侵入した可能性があることが報告され、豚コレラの発生拡大防止対策が提言されたところです。つきましては、下記1について、貴県の豚飼養農場に対し改めて御指導くださるとともに、2については、と畜場に対し御指導くださるようお願いいたします。また、3について、貴県において遺漏なきようお願いいたしますようお願い申し上げます。
記
1 豚飼養農場が遵守すべき項目
(1) 全ての地域
ア 豚舎周囲の除草や木の伐採による緩衝帯の設置、豚舎内外の整理・整頓・清掃等によりネズミ等の野生動物が接近しにくい環境とすること。また、飼料タンク下や飼料輸送中の餌こぼし防止のための清掃消毒、排泄物保管場所や資材保管場所の野生動物侵入防止対策により、野生動物を農場内に誘引しないようにすること。更に、豚舎内のネズミの駆除や豚舎開口部への防鳥ネットの設置等の豚舎内への野生動物の侵入防止対策を行うこと。
イ 農場や豚舎の出入口付近や周辺の消毒、農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄・消毒を徹底すること。また、畜舎内

での飼養作業を行う者は出来るだけ限定し、消毒や作業手順について要点を文書化して定期的に教育や訓練を行うこと。

ウと畜場への生体出荷車両については、と畜場や農場での車両内外、特に運転席の消毒の徹底、運転手の更衣や長靴の交換等を引き続き実施すること。

エ 今回の豚コレラは典型的な症状が出にくい場合があることから、発熱、元気消失、食欲減退、流死産や結膜炎等の症状が認められた場合には、飼養管理者や獣医師は早期に家畜保健衛生所に通報を行うこと。また、農場の全従業員に対し周知徹底し、早期通報に努めること。

(2) 感染イノシシが生息している地域及び周辺地域
ア 現在も野生イノシシの感染地域は拡大する傾向にあることから、衛生管理区域の境界における防護柵の設置により、イノシシをはじめとする野生動物の農場への侵入防止対策を徹底すること。(参考マニュアル掲載 URL :

http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/manyuaru/manual_inosisi_sika_saru_jissen/inosisi_sika_saru_jissen.html)

イ 豚舎周囲・農場周囲に定期的に石灰帯を散布することで、ネズミ等の野生動物が接近しにくい環境とすること。

ウ 豚舎に入る際には、踏み込み消毒槽を利用するだけでなく、豚舎ごとに専用の長靴を使用するとともに、立入前の手洗いや手指の消毒をこまめに行うこと。

エ 豚舎間で豚を移動させる際には、豚舎外を歩かせることは避け、洗浄・消毒済みのケージを使用すること。やむを得ず豚舎外を歩かせる場合は、豚を歩かせる前に通路の洗浄・消毒を徹底すること。また、手押し車等の器具類を豚舎外から持ち込まないようにするとともに、やむを得ず持ち込む場合には、洗浄、消毒を徹底し、豚房の中には入れない等の対策を行うこと。

オ 感染イノシシの生息している地域に所在する等、一定の感染リスクが認められる地域から、ウイルスに汚染される可能性がある畜産資材については、野生イノシシが接触することのないよう管理を徹底するとともに、運搬車両の消毒、当該資材の消毒や一定期間保管等によるウイルスの不活化等の対策を行うこと。

2 と畜場が遵守すべき項目

(1) 各施設においては、豚を搬入する車両と、洗浄・消毒後の車両の動線が交差

しないようにカラーコーンで区分するなど対策するとともに、カラス等の野生動

物の対策を行うこと。

(2) 車両を消毒するための高圧洗浄器等を設置し、関係事業者に消毒を励行させ

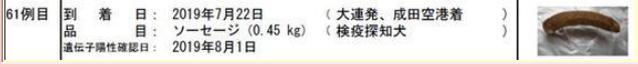
ること。

3 県が対応を徹底すべき項目

(1) 豚及びイノシシ飼養農場から豚の異状の通報を受けた場合は、豚コレラ発生を疑うものとして速やかに検査を行うよう徹底すること。

(2) これまでの発生農場における感染確認までの経過から、農場にウイルスが侵入してから症状等により豚コレラを疑うまでには1か月程度を要する可能性が高いことから、感染リスクがある地域の農場から豚を出荷する場合は、事前に検査を実施する等、予防的な対

	<p>策を実施すること。</p> <p>(3) 農家台帳等により農場に出入りしている飼料運搬事業者、死亡獣畜運搬事業者等をリストアップし、農家出入口での車両消毒(乗降ステップやアクセル・ブレーキペダルを含む)及び更衣等の励行、場内で下車する際にブーツカバーを装着(又は農場専用の足置きマットの利用)するよう指導すること。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計734頭(捕獲480頭、死亡254頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計734頭(検査実施1, 628頭) 1 中津川市田瀬地内【山地】(R1.7.17、住民)死亡 雄子 約 47cm 約 10kg 2 郡上市高鷲町地内【山際】(R1.7.17、住民)死亡 雌 成体 約 102cm 約 30kg 3 郡上市白鳥町地内【山際】(R1.7.18、住民)死亡 雄子 約 55cm 約 10kg</p>	
2019.7.21	<p>●長野県 イノシシ6頭豚コレラ感染 計12頭(捕獲2頭、死亡10頭、検査計113頭) 105 死亡 2019/7/18 木曾郡上松町成獣♀ 106 死亡 2019/7/18 木曾郡大桑村成獣♀ 110 死亡 2019/7/20 木曾郡木曾町子♂ 111 死亡 2019/7/20 木曾郡上松町成獣♀ 112 死亡 2019/7/20 木曾郡木曾町子♀ 113 死亡 2019/7/20 塩尻市子♀</p>	
2019.7.19	<p>●長野県 豚コレラ経口ワクチン野生イノシシ用散布 野生イノシシ向けの豚コレラ経口ワクチンを木曾町と木祖村で散布した。県内では木曾地域を中心に感染したイノシシが相次いで見ついている。7/22日には根羽村など南信州地域で散布し、8月下旬にはエリアを拡大して再び散布予定。</p>	
2019.7.18	<p>●豚コレラウイルス ネズミ媒介可能性 農林水産省 拡大豚コレラ疫学調査チーム検討会で、5月17日～6月29日に発生した6事例についてウイルスの侵入時期や経路を分析した結果、ネズミなどの野生動物を介して豚舎内にウイルスが侵入した可能性を指摘したケースが多かった。対策として、柵の設置ほか、草の刈り取りや物の整理、石灰帯を設けるなど、イノシシだけでなく、イノシシ由来のウイルスを持ち込む恐れがある野生動物の侵入防止対策の重要性を強調。</p> <p>●長野県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計8頭(捕獲2頭、死亡6頭) 7 2019/7/18 上松町荻原 死亡 8 2019/7/18 大桑村長野 死亡</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 97例目 200頭発症0頭死亡(計発症 115,272 頭、死亡 26,339 頭)</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計731頭(捕獲480頭、死亡251頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計731頭(検査実施1, 622頭) 1 中津川市高山地内【山地】(R1.7.16、住民)死亡 雌 成</p>	



体約 94cm 約 20kg
 2 中津川市高山地内【山地】(R1.7.16、住民)死亡 雄 成
 体約 105cm 約 40kg
 3 関市池尻地内【箱わな】(R1.7.17、猟友会)捕獲 雌 成
 体約 123cm 約 60kg
 4 同上 捕獲 雌 子 約 71cm 約 20kg

58例目	到着日	2019年7月18日	(ダナン発、成田空港着)
	品目	ソーセージ (0.5 kg)	(所有者の申告)
	遺伝子陽性確認日	2019年7月25日	



2019.7.17

●愛知県 野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計42頭/6
 22頭検査
 豊田市川下町 2019年6月28日死亡不明成体 85cm
 15kg
 豊田市大平町 2019年7月3日捕獲オス成体 100cm
 40kg
 瀬戸市東拝戸町 2019年7月3日捕獲メス子 30cm
 6kg
 豊田市塩ノ沢町 2019年7月4日捕獲オス子 50cm
 7kg
 瀬戸市定光寺町 2019年7月4日捕獲メス成体
 100cm 40kg
 豊田市喜佐平町 2019年7月6日捕獲オス成体
 97cm 45kg
 豊田市塩ノ沢町 2019年7月6日捕獲オス子 55cm
 6kg
 瀬戸市上品野町 2019年7月7日捕獲メス成体
 110cm 70kg

●長野県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計6頭(捕獲2
 頭、死亡4頭、検査計103頭)
 6 2019/7/17 木祖村菅 死亡 子♂

●岐阜県 野生イノシシ1感染 豚コレラ 計727頭(捕
 獲478頭、死亡249頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合
 計727頭(検査実施1, 614頭)
 1 恵那市山岡町地内【山際】(R1.7.15、住民)死
 亡 雄 成体 約 139cm 約 100kg

●WHO エボラ熱拡大 緊急事態宣言 アフリカ
 コンゴ民主共和国

国際的に懸念される公衆衛生の緊急事態
 (PHEIC: Public Health Emergency of
 International Concern)と宣言。終息する見通し
 が立たず、周辺国に感染が広がっている。緊急
 事態宣言は2016年2月のジカ熱以来約3年
 5カ月ぶり。緊急事態は、感染症が発生国から
 他の国へ拡大する危険があり、国際的な対応が
 必要になることを意味する。WHOによると、コン
 ゴ政府が2018年8月にエボラ熱の流行を宣言
 して以来、1650人以上が死亡し、感染者も約
 2500人に達する。6月にはウガンダで、7月14
 日にはコンゴ東部の最大都市ゴマで感染例確
 認。今回のエボラ熱は西アフリカ諸国で2013
 年末から約2年半で1万1千人以上が死亡し
 た流行に次いで、史上2番目に大きい被害規
 模。

・[エボラ出血熱に関する国際保健規則緊急委
 員会の声明 \(WHO\)](#)

・[エボラ出血熱について](#) (厚生労働省))

・[エボラ出血熱とは](#) (国立感染症研究所)

2019.7.16

●養豚場防護柵に半額助成
 農水省 豚コレラ拡大防止、アフリカ豚コレラ対策とし
 て、感染要因の野生イノシシなどの農場侵入防護柵の
 設置費用の半額を助成発表。農畜産業振興機構の事
 業を活用し、約60億円の財源確保。全国対象。1農
 家当たり平均700m程度想定。イノシシは土を掘る習
 性があることを考慮し、農場側へ潜り込めないよう地中
 50cm程度まで柵を埋め込む設置方法を推進。防疫
 対策の一層の強化へ、飼養衛生管理基準を早急に見
 直す。

●検疫探知犬 2019年度内計53頭を全国空港に配
 置
 アフリカ豚コレラの水際対策として、感染源となり得る
 畜産物の持ち込みを防ぐ検疫探知犬現在40頭を年
 度内までに13頭増やし、計53頭を全国の空港に配
 置。空港での靴底消毒も広げる。国際線が就航する
 29空港、6港の計35カ所で導入しているが、国際線
 から国内線への乗り継ぎ便がある空港も対象。

●岐阜県 野生イノシシ9感染 豚コレラ 計726頭(捕
 獲478頭、死亡248頭)

	<p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計726頭(検査実施1, 607頭)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 御嵩町次月地内【山際】(R1.7.10、住民)死亡雄子約88cm約20kg 2 土岐市ヶ丘地内【山際】(R1.7.10、住民)死亡雌子約61cm約20kg 3 中津川市北野町地内【山際】(R1.7.10、住民)死亡雌成体約127cm約80kg 4 中津川市北野町地内【山際】(R1.7.10、住民)死亡雄子約49cm約10kg 5 郡上市白鳥町地内【くくり罟】(R1.7.11、猟友会)捕獲雄成体約96cm約20kg 6 中津川市蛭地内【山際】(R1.7.11、住民)死亡雌成体約92cm約20kg 7 海津市南濃町地内【くくり罟】(R1.7.12、猟友会)捕獲雄成体約118cm約60kg 8 七宗町上麻生地内【山際】(R1.7.12、住民)死亡雄子約69cm約20kg 9 郡上市明宝地内【くくり罟】(R1.7.13、猟友会)捕獲雌成体約119cm約60kg 													
2019.7.15	<p>●長野県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計5頭(捕獲2頭、死亡3頭) 5 2019/7/15 木曾町新開 捕獲 成獣♀</p> <p>●豚コレラ感染野生イノシシ発見地点 農林水産省 HP 2019.7.15</p> <div data-bbox="268 1227 893 1310" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border-right: 1px solid black;">57例目</td> <td style="width: 30%;">到着日: 2019年7月15日</td> <td style="width: 30%;">(ベトナム発、(香港経由)岡山空港着)</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">(税関検査)</td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">品目:</td> <td>ソーセージ (1.0 kg)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black;">遺伝子陽性確認日:</td> <td>2019年7月24日</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>  </div>	57例目	到着日: 2019年7月15日	(ベトナム発、(香港経由)岡山空港着)	(税関検査)	品目:	ソーセージ (1.0 kg)			遺伝子陽性確認日:	2019年7月24日			<p>●欧州連合(EU) 昆虫の家畜飼料化 EUでは家畜飼料の原料となる昆虫を飼養する農場建設が活発化。フランスやオランダでも昆虫を使用する大規模農場の建設が相次ぐ。養殖魚とペットの餌使用だけでなく、今後は家畜飼料用にも拡大する可能性浮上。昆虫原料の飼料に対し、EUは2017年7月、既存の動物性タンパク質の加工規制を見直し。初めてアメリカミズアブ、イエバエ、ミールワーム、コオロギを養殖魚類やペット向けの飼料原料として認可。EU域内20カ国の飼料業者や農業関係業者52団体でつくるNPO「人間の食事と家畜飼料への昆虫使用を推進する国際プラットフォーム(IPIFF)」は2019年2月、昆虫別の生産と管理についての安全衛生規格を確定。IPIFFによると、EU域内で約20カ国が2018年に計6000トンの昆虫を養殖し、そこから1900トンのペット・養殖魚用の飼料を生産。同団体はEUが家畜飼料への使用を認可すれば、域内生産量が、2025年には121万トンに増える見込み。</p>
57例目	到着日: 2019年7月15日	(ベトナム発、(香港経由)岡山空港着)	(税関検査)											
品目:	ソーセージ (1.0 kg)													
遺伝子陽性確認日:	2019年7月24日													
2019.7.14	<p>●長野県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計4頭(捕獲1頭、死亡3頭、検査計96頭) 4 2019/7/14 木曾町新開 死亡 成獣♀</p>	<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生 北キブ州とイツリ州 死亡1,668名、患者2,501例(確定2,407例、疑い94例)。2018年8月8日に高リスク群に対してのワクチン接種が始まり、2019年7月14日までに162,480名がワクチン接種。</p>												
2019.7.13	<p>●長野県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計3頭(捕獲1頭、死亡2頭) 3 2019/7/13 木曾町三岳 死亡 成獣♀</p>													
2019.7.12	<p>●岐阜県 イノシシ用経口ワクチン計画 経口ワクチン野外散布の概要 国や市町村、猟友会などと連携して、野生イノシシに対する経口(餌)ワクチンの散布を実施。ワクチンにより、野生いのししに免疫をつけることで、養豚農場での豚コレラの発生を防止。 7月より第2期散布実施</p>													

【散布時期】 2019年3月から当面1年間
※第1期(3から5月)、第2期(7から9月)、第3期(1から2月)

※1期あたり経口ワクチンの散布を2回実施
<第2期のスケジュール>

第1回

7月12日からワクチン散布

7月17日からワクチン回収

7月22日からのし捕獲(8月上旬まで)

第2回

8月20日からワクチン散布

8月25日からワクチン回収

8月30日からのし捕獲

※1期あたり経口ワクチン散布を2回実施

【散布地域(第2期第1回)】(散布地域図面)

県内29市町の一部(岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、可児市、山県市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、大野町、池田町、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、白川町、東白川村)

※概ね1km²あたり0.5から1箇所散布地点を設けます。

※散布地点の規模は、1箇所あたり100m²から200m²です。

経口ワクチンについて

- ワクチンは、食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできている。
- ワクチンは、いのししが生息する山林等の土中に埋める。
- 散布地域で捕獲されたいのししの肉は、消費者には流通しない。

皆様へのお願い

- ワクチン散布地域において、山林への立入は、極力控えてください。(豚コレラウイルスが靴底等に付着して外部への持ち出しや拡散の恐れがあるため)
- 山林に立ち入られた場合は、山林から出る際に、70%アルコールなどの消毒液で靴底等に付着した土を洗い流すなど、豚コレラの拡散防止に御協力をお願いします。
- 経口ワクチンを発見した場合は、速やかに下記経口ワクチン散布に係る問い合わせ先までご一報。

●豚コレラウイルス遺伝子系統樹

●長野県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計2頭(捕獲1頭、死亡1頭)

2019/7/12 根羽村新井 捕獲

●福井県 豚コレラ経口ワクチン先行散布
越前市で先行散布

●岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計717頭(捕獲475頭、死亡242頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計717頭(検査実施1, 592頭)

1郡上市明宝地内【山地】(R1.7.9、住民)死亡雄子約68cm約20kg

	<p>2 高山市国府町地内【山際】(R1.7.9、住民)死亡 雌子約 44cm 約 10kg 3 美濃加茂市三和町地内【くくり罟】(R1.7.11、猟友会)捕獲 雄成体約 104cm 約 35kg 4 本巢市外山地内【くくり罟】(R1.7.11、猟友会)捕獲 雌成体約 97cm 約 30kg</p>	
2019.7.11	<p>55例目 到着日: 2019年7月12日 (上海発、成田空港着) 品目: ソーセージ (0.3 kg) (検疫探知犬) 運送子陽性確認日: 2019年7月18日</p>  <p>●岐阜県 野生イノシシ6感染 豚コレラ 計713頭(捕獲473頭、死亡240頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計713頭(検査実施1, 580頭) 1 中津川市駒場地内【山際】(R1.7.8、住民)死亡 雌成体約 97cm 約 30kg 2 土岐市妻木町地内【山地】(R1.7.8、住民)死亡 雌子約 55cm 約 10kg 3 恵那市明智町地内【山際】(R1.7.9、住民)死亡 雄成体約 92cm 約 20kg 4 美濃市片知地内【くくり罟】(R1.7.10、猟友会)捕獲 雌成体約 121cm 約 60kg 5 山県市長滝地内【くくり罟】(R1.7.10、猟友会)捕獲 雌成体約 110cm 約 45kg 6 美濃市大矢田地内【箱わな】(R1.7.10、猟友会)捕獲 雌成体約 97cm 約 30kg</p>	<p>●ベトナム全域 アフリカ豚コレラ拡大 国内 63 の省・直轄市のうち、中部ニントゥアン省を除く 62 省・直轄市でアフリカ豚コレラの発生確認。北部で 2 月に感染を初確認後、国内のほぼ全域に拡大。殺処分した豚は約 330 万頭。</p>
2019.7.10	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計34頭/585頭検査 豊田市松平町 2019 年 6 月 28 日捕獲メス成体 110cm 70kg</p> <p>●福井県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計6頭(捕獲5頭、死亡1頭) 5 2019/7/10 勝山市平泉寺町大矢谷 捕獲 6 2019/7/10 大野市南六呂師 死亡</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計707頭(捕獲470頭、死亡237頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計707頭(検査実施1, 572頭) 1 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.7.8、猟友会)捕獲 雄成体約 95cm 約 25kg 2 美濃市大矢田地内【箱わな】(R1.7.9、猟友会)捕獲 雄成体約 117cm 約 60kg 3 郡上市高鷲町地内【くくり罟】(R1.7.8、猟友会)捕獲 雌子約 85cm 約 20kg 4 郡上市明宝地内【くくり罟】(R1.7.9、猟友会)捕獲 雄成体約 115cm 約 50kg</p> <p>●岐阜県 豚コレラ 国内 31 例目 所在地: 七宗町 飼養状況: 409頭(親: 10頭、子: 399頭) 経緯 7/9 9:45 肥育豚1頭死亡、同一豚房の豚が若干食欲なし、元気なし連絡あり、当該農家に移動自粛を要請 13:00 家畜保健衛生所職員農場立入検査、通報のあった死亡豚隣接房でさらに1頭(肥育豚)の死亡を確認、同居豚および周囲の豚房10頭の体温測定および採血を実施(体温38.7℃~42.5℃) 14:20 血液検体10頭、解剖検査用豚2頭を中央家保</p>	

	<p>へ移送 16:00 交差の恐れがあると畜場(1か所)への事前連絡 23:30 採血10頭のPCR①検査結果8頭陽性 7/10 2:30 採血10頭のPCR②検査結果8頭陽性、解剖2頭のPCR①2頭陽性 5:30 解剖2頭のPCR②検査結果2頭陽性 6:30 国との協議を経て、疑似患畜決定</p>	
2019.7.9	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県 野生イノシシ 豚コレラ陽性 4例目 池田町 捕獲野生イノシシ 1 頭 豚コレラ感染 ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 96例目 200頭発症0頭死亡 ●岐阜県 野生イノシシ7感染 豚コレラ 計703頭(捕獲466頭、死亡237頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計703頭(検査実施1, 568頭) 1 郡上市白鳥町地内【山際】(R1.7.4、住民)死亡 雄成体 約 91cm 約 20kg 2 土岐市津町地内【山地】(R1.7.4、住民)死亡 雄子 約 60cm 約 20kg 3 岐阜市三輪地内【山際】(R1.7.5、市町村)死亡 雄成体 約 114cm 約 50kg 4 美濃市御手洗地内【くくり罠】(R1.7.5、猟友会)捕獲 雌成体 約 98cm 約 30kg 5 恵那市長島町地内【山際】(R1.7.6、住民)死亡 雌成体 約 120cm 約 60kg 6 中津川市下野地内【山際】(R1.7.6、住民)死亡 雄成体 約 119cm 約 60kg 7 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.7.8、猟友会)捕獲 雄子 約 39cm 約 10kg 	
2019.7.8	<ul style="list-style-type: none"> ●長野県 イノシシ 豚コレラ感染計 1 頭(検査 87 頭) 県内初発 7/8 死亡 木曾郡木曾町成獣♂ 7/12 陽性 ●豚コレラ発生 計 30 例 5 府県 殺処分頭数は合計で 12 万頭超、岐阜、愛知両県隣接 7 県 経ロワクチン設置支援策対応 ●福井県 野生イノシシ2頭感染 CSF 計4頭(捕獲4頭、死亡0頭) 3 2019/7/7 越前市東樫尾町 捕獲 4 2019/7/8 池田町水海 捕獲 ●岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計696頭(捕獲464頭、死亡232頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計696頭(検査実施1, 553頭) 1 中津川市福岡地内【山際】(R1.7.3、住民)死亡 雄子 約 48cm 約 10kg 2 揖斐川町谷汲地内【山際】(R1.7.3、住民)死亡 雌子 約 81cm 約 20kg 3 郡上市白鳥町地内【山地】(R1.7.5、住民)捕獲 雄子 約 49cm 約 10kg ●愛知県 豚コレラ疑似患畜(国内 30 例目) 所在地:愛知県長久手市 飼養状況:577 頭 経緯 	

	<p>7/7 農場から異常豚(複数頭死亡)報告、関連1農場で肥育豚元気消失、家畜防疫員両農場立入検査、家畜保健衛生所検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 7/8 豚コレラ疑似患畜判明、当該農場と当該農場から豚が移動していた農場の飼養豚も豚コレラの疑似患畜とし、防疫措置(疑似患畜合計:790頭(1戸2農場))</p>											
2019.7.7	<p>●福井県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ陽性 計2頭(捕獲2頭、死亡0頭) 初確認 福井県大野市 捕獲野生イノシシ 2 頭 豚コレラ陽性反応。 1 2019/6/29 大野市佐開 捕獲 2 2019/7/3 大野市蕨生 捕獲</p>											
2019.7.6	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 95例目 805頭発症203頭死亡</p>											
2019.7.5	<p>●三重県 豚コレラワクチン散布 イノシシ対策先行実施 いなべ市監視対象の養豚場付近の5カ所で野生イノシシ向けのワクチンを先行散布。7/16～18に本格的に行う。感染イノシシ捕獲地点から半径10キロ圏内にあるいなべ市、桑名市、菰野町が対象で、2000個を散布する予定。</p> <table border="1" data-bbox="272 927 901 987"> <tr> <td>54例目</td> <td>到着日: 2019年7月5日</td> <td>(北京発、成田空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.7 kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年7月11日</td> <td></td> </tr> </table>	54例目	到着日: 2019年7月5日	(北京発、成田空港着)		品目	ソーセージ (0.7 kg)	(税関検査)	遺伝子陽性確認日	2019年7月11日		
54例目	到着日: 2019年7月5日	(北京発、成田空港着)										
品目	ソーセージ (0.7 kg)	(税関検査)										
遺伝子陽性確認日	2019年7月11日											
2019.7.4	<p>●岐阜県 野生イノシシ9感染 豚コレラ 計693頭(捕獲463頭、死亡230頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計693頭(検査実施1,548頭) 1 中津川市福岡地内【山際】(R1.7.1、住民)死亡 雄成体 約117cm 約60kg 2 高山市清見町地内【山地】(R1.7.1、猟友会)死亡 雄成体 約131cm 約80kg 3 中津川市福岡地内【山地】(R1.7.1、住民)死亡 雄成体 約119cm 約60kg 4 中津川市福岡地内【山地】(R1.7.2、住民)死亡 雄子 約38cm 約10kg 5 高山市清見町地内【山地】(R1.7.2、住民)死亡 雌成体 約138cm 約100kg 6 御嵩町宿地内【箱わな】(R1.7.3、猟友会)調査捕獲 雄成体 約101cm 約30kg 7 美濃市大矢田地内【箱わな】(R1.7.3、猟友会)捕獲 雄子 約90cm 約20kg 8 美濃市大矢田地内【箱わな】(R1.7.3、猟友会)捕獲 雌成体 約108cm 約45kg 9 郡上市美並町地内【山地】(R1.7.3、市町村)死亡 雌子 約41cm 約10kg</p>											
2019.7.3	<p>●愛知県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計33頭/559頭検査 豊田市西中山町 2019年6月24日 死亡メス成体 120cm 体重不明 豊田市川手町 2019年6月26日 捕獲オス成体 86cm 30kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ1感染 豚コレラ 計684頭(捕獲460頭、死亡224頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合</p>											

	<p>計684頭(検査実施1, 538頭) 1 本巣市文殊地内【箱わな】(R1.7.2、猟友会)捕獲雄成体約99cm約30kg</p> <p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内29例目) 恵那市飼養:4,836頭 .経緯 7/2 農場飼養豚異常報告、家畜防疫員立入検査 家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 7/3 豚コレラ疑似患畜判明</p>	
2019.7.2	<p>●岐阜県 野生イノシシ5感染 豚コレラ 計683頭(捕獲459頭、死亡224頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計683頭(検査実施1, 537頭) 1 御嵩町中地内【箱わな】(R1.6.29、猟友会)調査捕獲雄成体約94cm約20kg 2 白川町三地内【箱わな】(R1.6.29、猟友会)調査捕獲雄子約87cm約20kg 3 下呂市馬瀬地内【くくり罠】(R1.6.29、猟友会)調査捕獲雄成体約91cm約20kg 4 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.6.30、猟友会)調査捕獲雄成体約94cm約20kg 5 本巣市山口地内【くくり罠】(R1.6.30、猟友会)捕獲雌成体約138cm約100kg</p>	
2019.7.1	<p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計4頭(捕獲4頭、死亡0頭) 4 2019/7/1 いなべ市藤原町地内【わな】いなべ市職員捕獲成体メス100cm43kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ2感染 豚コレラ 計678頭(捕獲454頭、死亡224頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計678頭(検査実施1, 525頭) 1 郡上市大和町地内【くくり罠】(R1.6.28、猟友会)捕獲雄成体約127cm約80kg 2 美濃市立花地内【くくり罠】(R1.6.28、猟友会)調査捕獲雄成体約120cm約60kg</p> <p>53例目 到着日: 2019年7月1日 (上海発、成田空港着) 品目: ソーセージ(0.4kg) (所有者の申告) 遺伝子陽性確認日: 2019年7月4日</p> 	
2019..6.29	<p>●愛知県 豚コレラ疑似患畜確認(国内28例目) 所在地:愛知県西尾市 飼養状況:1,014頭(疑似患畜合計:7,565頭(4戸7農場)) 2.経緯 6/28 農場から豚異常報告、家畜防疫員立入検査。家保の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 6/29 豚コレラ疑似患畜判明。当該農場および隣接し、糞便・堆肥運搬車両が共同で使用されている3農場、およびそれらの農場から豚が移動していた3農場の飼養豚も豚コレラの疑似患畜とし、防疫措置(疑似患畜合計:7,565頭(4戸7農場))。</p> <p>●三重県 野生イノシシ1頭感染 CSF 計3頭(捕獲3頭、死亡0頭) 3 2019/6/29 いなべ市藤原町地内【わな】いなべ市職員捕獲成体メス80cm14kg</p>	

<p>2019..6.28</p>	<p>●群馬県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン 1 例目 1 例目(東部) 2,000 頭 6 月 26 日通報 ほ乳豚 1 腹発育不良、うち 4 頭で下痢(4 頭死亡)</p> <p>●写 元消安第 1061 号 令和元年6月 28 日 http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/in dex-371.pdf 関係県畜産主務部長 殿 農林水産省消費・安全局動物衛生課長 「豚コレラ対策における野生いのしし対応マニュアル」におけるウイルスの浸潤状況確認の期間についての考え方 日頃より家畜衛生の推進に御尽力いただき感謝申し上げます。 野生いのししにおける豚コレラの感染拡大に対しては、「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」(平成 25 年6月 26 日農林水産大臣公表)の留意事項である「豚コレラ対策における野生いのしし対応マニュアル」(以下「マニュアル」という。)に基づき対応いただいているところです。 野生いのししにおける感染状況は、岐阜県、愛知県での拡大に加え、今般、三重県でも感染が確認され、終息の兆しがいまだ見えない状況です。 このような状況を踏まえ、マニュアルに規定しているウイルスの浸潤状況確認及び拡散防止対策の実施期間の「少なくとも 28 日間」については「当面継続」とすることが適切であると考えます。 この考え方にに基づき、「豚コレラの発生に伴う豚の疫学調査等について」(平成 31 年2月8日付 30 消安第 5368 号)においても、野生いのししで陽性が確認されている地点から半径 10km 以内の区域にある農場についての監視対象実施期間を「当面継続」としたところです。 引き続き、野生いのししの豚コレラ対策に万全を期していただくようよろしくお願いいたします。 なお、「当面継続」の解除の考え方については、専門家の意見を聞きながら、感染状況を勘案し、改めてお知らせをする予定であることを申し添えます。</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ3感染 豚コレラ 計676頭(捕獲452頭、死亡224頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計676頭(検査実施1, 519頭 1 中津川市福岡地内【山地】(R1.6.26、住民)死亡 雄 成体 約 104cm 約 30kg 2 郡上市明宝地内【くくり畷】(R1.6.26、猟友会)調査捕獲 雌 子 約 88cm 約 20kg 3 七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.6.27、猟友会)捕獲 雌 子 約 90cm 約 20kg</p>	
<p>2019..6.27</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 94例目 300頭発症 3頭死亡(計発症108, 797頭, 死亡23, 925頭)</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ4感染 豚コレラ 計673頭(捕獲450頭、死亡223頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計673頭(検査実施1, 513頭) 1 川辺町上地内【くくり畷】(R1.6.26、猟友会)調査捕</p>	

	<p>獲雄子約81cm約20kg 2 本巢市根尾能郷地内【くくり罟】(R1.6.26、猟友会)捕獲雄成体約134cm約90kg 3 八百津町久田見地内【くくり罟】(R1.6.26、猟友会)調査捕獲雌子約89cm約20kg 4 山県市日永地内【くくり罟】(R1.6.26、猟友会)調査捕獲雌子約86cm約20kg</p>	
2019..6.26	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り93例目 40頭発症320頭死亡(計発症108, 497頭, 死亡23, 922頭)</p> <p>●三重県 野生イノシシ豚コレラ2頭感染 初確認 1 2019/6/25 いなべ市北勢町 捕獲 2 2019/6/25 いなべ市藤原町 捕獲 三重県内の豚の飼育頭数は約10万頭(岐阜県とほぼ同規模)</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ8感染 豚コレラ 計669頭(捕獲446頭、死亡223頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計669頭(検査実施1, 507頭) 1 郡上市八幡町地内【くくり罟】(R1.6.24、猟友会)捕獲雄成体約95cm約25kg 2 本巢市日当地内【くくり罟】(R1.6.25、猟友会)捕獲雄成体約116cm約50kg 3 関市上大野地内【くくり罟】(R1.6.25、猟友会)調査捕獲雄成体約139cm約100kg 4 川辺町上地内【くくり罟】(R1.6.25、猟友会)調査捕獲雄成体約123cm約65kg 5 白川町広野地内【箱わな】(R1.6.25、猟友会)捕獲雄成体約118cm約55kg 6 美濃市大矢田地内【くくり罟】(R1.6.25、猟友会)調査捕獲雌子約68cm約15kg 7 美濃加茂市山之上町地内【山地】(R1.6.25、住民)死亡雄子約90cm約20kg 8 郡上市八幡町地内【箱わな】(R1.6.24、猟友会)捕獲雄子約37cm約5kg</p>	
2019..6.25	<p>●愛知県 野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計31頭/505頭検査 豊田市大畑町 2019年6月15日捕獲メス子60cm10kg 豊田市大畑町 2019年6月16日捕獲メス成体100cm40kg 豊田市大畑町 2019年6月17日捕獲オス子63cm20kg 豊田市白川町 2019年6月19日死亡オス子50cm2kg</p> <p>●岐阜県 野生イノシシ6感染 豚コレラ 計661頭(捕獲439頭、死亡222頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計661頭(検査実施1, 497頭) 1 恵那市笠置町地内【山際】(R1.6.21、住民)死亡雌成体約115cm約50kg 2 養老町桜井地内【山際】(R1.6.23、住民)死亡雌成体約111cm約45kg 3 川辺町石神地内【くくり罟】(R1.6.24、猟友会)調査</p>	

捕獲雌成体約115cm約50kg
 4 中津川市落合地内【山際】(R1.6.22、住民)死亡雄成体約94cm約20kg
 5 中津川市福岡地内【くくり罠】(R1.6.24、猟友会)調査捕獲雄成体約143cm約100kg
 6 可児市臯ヶ丘地内【くくり罠】(R1.6.24、猟友会)捕獲雄子約74cm約20kg

52例目 到着日：2019年6月25日 (上海発、成田空港着)
 品目：豚肉(2.2kg) (検疫探知犬)
 遺伝子陽性確認日：2019年7月4日



2019..6.24

●岐阜県 野生イノシシ10感染 豚コレラ 計655頭(捕獲436頭、死亡219頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計655頭(検査実施1,479頭)
 1 中津川市蛭地内【くくり罠】(R1.6.21、猟友会)調査捕獲雌成体約103cm 30kg
 2 岐阜市山県岩地内【くくり罠】(R1.6.21、猟友会)調査捕獲雌成体約105cm約40kg
 3 川辺町西栃井地内【くくり罠】(R1.6.21、猟友会)捕獲雌成体約125cm約70kg
 4 可児市大森地内【手捕り】(R1.6.20、住民)捕獲雌成体約133cm約80kg
 5 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.6.21、猟友会)捕獲雄子約35cm約10kg
 6 郡上市白鳥町地内【箱わな】(R1.6.21、猟友会)捕獲雄成体約129cm約80kg
 7 本巣市外山地内【箱わな】(R1.6.22、猟友会)捕獲雄成体約108cm約45kg
 8 郡上市白鳥町地内【手捕り】(R1.6.22、猟友会)捕獲雄成体約120cm約60kg
 9 白川町三地内【箱わな】(R1.6.22、猟友会)調査捕獲雄成体約125cm約70kg
 10 中津川市蛭地内【くくり罠】(R1.6.23、猟友会)調査捕獲雌子約51cm約10kg

51例目 到着日：2019年6月24日 (天津発、関西空港着)
 品目：ソーセージ(1kg) (検疫探知犬)
 遺伝子陽性確認日：2019年7月3日



2019.6.23

●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内27例目)
 関市 農場 豚コレラの疑似患畜確認
 飼養状況:1,199頭(親:145頭、子:1,054頭)
 経緯
 3/15 国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施
 4/26 国による改善状況の現地確認を実施
 5/20 県による改善完了の確認
 6/22
 8:36 飼養者から中濃家畜保健衛生所へ同一豚舎内(③豚舎)で子豚が6頭死亡との連絡あり
 当該農家に移動自粛を要請
 12:38 中濃家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査を実施
 死亡豚7頭(すべて③豚舎)
 同居豚2頭にチアノーゼあり、数頭に下痢
 また、全体的に食欲低下及び元気消失
 その他、数頭に結膜炎(④及び⑤豚舎)
 13:12 移動制限区域内のと畜場(1か所)及び交差の恐れがあると畜場(1か所)への事前連絡
 13:35 血液検体15頭、解剖検査用豚7頭を中央家保へ移送
 21:40 発生農場と畜での交差恐れがある(1農場)への事

●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生
 発生地域 コンゴ民主共和国(北キブ州及びイツリ州)
 6月23日までに、北キブ州とイツリ州の両州において、1,510名の死亡例を含む、2,247例の患者(確定2,153例、疑い94例)。2018年8月8日に高リスク群に対してのワクチン接種が始まり、2019年6月23日までに135,951名がワクチンの接種を受けた。

	<p>前連絡</p> <p>22:25 採血 15 頭のPCR①検査結果 15 頭陽性 6/23</p> <p>01:25 採血 15 頭のPCR②検査結果 15 頭陽性</p> <p>04:30 解剖4頭のPCR①検査結果 4頭陽性</p> <p>07:30 解剖4頭のPCR②検査結果 4頭陽性</p> <p>08:00 国との協議を経て、疑似患者決定</p> <p>搬出制限区域内農場(3農場)へ搬出制限を実施</p> <p>発生農場と畜場での交差の恐れがある農場(1農場)に病原体を広げる恐れがある物品の移出を制限</p> <p>移動制限区域内のと畜場(1か所)の事業を停止</p>										
2019.6.22	<p>50例目</p> <table border="1" data-bbox="327 495 798 555"> <tr> <td>到着日</td> <td>2019年6月22日</td> <td>(上海発、那覇空港着)</td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ジャーキー (0.16kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年7月3日</td> <td></td> </tr> </table> 	到着日	2019年6月22日	(上海発、那覇空港着)	品目	ジャーキー (0.16kg)	(口頭質問)	遺伝子陽性確認日	2019年7月3日		
到着日	2019年6月22日	(上海発、那覇空港着)									
品目	ジャーキー (0.16kg)	(口頭質問)									
遺伝子陽性確認日	2019年7月3日										
2019.6.21	<ul style="list-style-type: none"> ●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計27頭/472頭検査 瀬戸市片草町 2019年6月12日捕獲オス成体 135cm 80kg ●岐阜県野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計645頭(捕獲426頭、死亡219頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計645頭(検査実施1, 462頭) 1 関市武芸川町地内【山際】(R1.6.18、住民)死亡 雄成体 約 112cm 約 45kg 2 瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.6.20、猟友会)調査捕獲 雌子 約 77cm 約 20kg 3 関市下之保地内【くくり罠】(R1.6.20、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 111cm 約 45kg 4 山県市富永地内【くくり罠】(R1.6.20、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 105cm 約 40kg 5 揖斐川町長良地内【山際】(R1.6.19、住民)死亡 雄子 約 37cm 約 10kg 										
2019.6.20	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計640頭(捕獲423頭、死亡217頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計640頭(検査実施1, 452頭) 1 高山市朝日町地内【山際】(R1.6.16、住民)死亡 雌成体 約 125cm 約 70kg 2 関市西神野地内【くくり罠】(R1.6.19、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 118cm 約 60kg 3 可児市二野地内【くくり罠】(R1.6.19、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 106cm 約 40kg 4 山県市椎倉地内【くくり罠】(R1.6.19、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 128cm 約 80kg 5 七宗町神淵地内【くくり罠】(R1.6.19、猟友会)捕獲 雌成体 約 96cm 約 20kg 										
2019.6.19	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計635頭(捕獲419頭、死亡216頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計635頭(検査実施1, 444頭) 1 高山市荘川町地内【山地】(R1.6.14、猟友会)死亡 雌成体 約 123cm 約 65kg 2 白川町黒地内【山際】(R1.6.17、住民)死亡 雌成体 約 130cm 約 80kg 3 中津川市下野地内【山地】(R1.6.16、住民)死亡 雌成体 約 118cm 約 60kg 4 山県市船越地内【くくり罠】(R1.6.18、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 99cm 約 30kg 										

5 八百津町潮見地内【くくり罠】(R1.6.18、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 123cm 約 70kg
 6 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.6.18、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 112cm 約 45kg
 7 可児市臯ヶ丘地内【くくり罠】(R1.6.18、猟友会)捕獲 雌成体 約 104cm 約 40kg
 8 御嵩町地内【山際】(R1.6.18、住民)死亡 雌成体 約 119cm 約 60kg

例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写 真
49例目	到着日：2019年6月19日 (杭州発、那覇空港着) 品目：ジャーキー (0.22 kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日：2019年6月26日	

2019.6.18

●岐阜県野生イノシシ10頭感染 豚コレラ 計627頭(捕獲415頭、死亡212頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計627頭(検査実施1, 429頭)
 1 山県市葛原地内【山際】(R1.6.13、住民)死亡 雄成体 約 98cm 約 30kg
 2 美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(R1.6.14、猟友会)調査捕獲 雄子 約 82cm 約 20kg
 3 本巣市根尾長嶺地内【くくり罠】(R1.6.15、猟友会)調査捕獲 雄子 約 72cm 約 20kg
 4 下呂市馬瀬地内【くくり罠】(R1.6.15、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 94cm 約 20kg
 5 関市志津野地内【くくり罠】(R1.6.15、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 103cm 約 30kg
 6 可児市今地内【くくり罠】(R1.6.15、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 143cm 約 100kg
 7 山県市椎倉地内【くくり罠】(R1.6.17、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 96cm 約 25kg
 8 中津川市蛭地内【くくり罠】(R1.6.17、猟友会)調査捕獲 雌成体 約 129cm 約 80kg
 9 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(R1.6.17、猟友会)調査捕獲 雄成体 約 120cm 約 60kg
 10 郡上市和良町地内【くくり罠】(R1.6.17、猟友会)捕獲 雄成体 約 118cm 約 60kg

2019.6.17

●愛知県 野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計26頭/467頭検査
 犬山市八曾 2019年6月6日捕獲メス成体 60cm 20kg
 豊田市小手沢町 2019年6月10日死亡メス成体 100cm
 豊田市八草町 2019年6月11日死亡オス成体 85cm
 豊田市広幡町 2019年6月15日死亡メス成体 100cm
 豊田市篠原町 2019年6月16日死亡オス成体 100cm
 豊田市藤沢町 2019年6月16日死亡-子 30cm

●岐阜県野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計617頭(捕獲406頭、死亡211頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計617頭(検査実施1, 411頭)
 1 白川町和泉地内【山地】(R1.6.13、住民)死亡 雄子 約 80cm 約 20kg
 2 瑞浪市陶町猿爪地内【山際】(R1.6.12、住民)死亡 雌子 約 80cm 約 20kg
 3 中津川市福岡地内【山際】(R1.6.12、住民)死亡 雄子 約 37cm 約 10kg
 4 関市西神野地内【くくり罠】(R1.6.14、猟友会)調査

捕獲雄成体約110cm約45kg
 5 本巢市根尾能郷地内【くくり罟】(R1.6.14、猟友会)
 捕獲雄成体約103cm約30kg
 6 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(R1.6.14、猟友会)調査捕獲雌子約35cm約5kg
 7 八百津町福地内【くくり罟】(R1.6.14、猟友会)調査捕獲雌子約89cm約20kg
 8 中津川市田瀬地内【くくり罟】(R1.6.14、猟友会)調査捕獲雌子約90cm約20kg
 9 岐阜市山県岩地内【くくり罟】(R1.6.14、猟友会)調査捕獲雌成体約101cm約30kg
 10 可児市長洞地内【くくり罟】(R1.6.14、猟友会)捕獲雌成体約105cm約40kg

46例目 到着日：2019年6月17日 (大連発、仙台空港着)
 品目：ソーセージ(0.3kg) (口頭質問)
 遺伝子陽性確認日：2019年6月26日



2019.6.14

●岐阜県野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計607頭(捕獲399頭、死亡208頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計607頭(検査実施1, 396頭)
 1 本巢市根尾水鳥地内【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)調査捕獲雄成体約100cm約30kg
 2 山県市東深瀬地内【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)調査捕獲雌成体約94cm約20kg
 3 山県市日永地内【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)調査捕獲雌成体約115cm約50kg
 4 大野町寺内地【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)調査捕獲雄成体約112cm約45kg
 5 岐阜市日野南地内【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)捕獲雌成体約117cm約60kg
 6 中津川市田瀬地内【くくり罟】(R1.6.13、猟友会)調査捕獲雌子約88cm約20kg

47例目 到着日：2019年6月14日 (瀋陽発、中部空港着)
 品目：ソーセージ(0.5kg) (所有者の申告)
 遺伝子陽性確認日：2019年6月26日



2019.6.13

●岐阜県野生イノシシ17頭感染 豚コレラ 計601頭(捕獲393頭、死亡208頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計601頭(検査実施1, 389頭)
 1 白川町下佐見地内【山地】(R1.6.10、住民)死亡雄成体約120cm約60kg
 2 中津川市上野地内【山地】(R1.6.11、住民)死亡雄成体約143cm約100kg
 3 土岐市津町口地内【山際】(R1.6.10、住民)死亡雄子約66cm約20kg
 4 恵那市笠置町地内【山際】(R1.6.11、住民)死亡雌成体約106cm約40kg
 5 白川町三地内【山地】(R1.6.11、住民)死亡雌子約73cm約20kg
 6 美濃加茂市伊深町地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲雌子約79cm約20kg
 7 恵那市三郷町地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲雌成体約108cm約45kg
 8 八百津町地内【箱わな】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲雄成体約106cm約40kg
 9 岐阜市秋沢地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲雌成体約140cm約100kg
 10 中津川市福岡地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲雌子約88cm約20kg

- 11 美濃加茂市伊深町地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 94cm 約 20kg
- 12 美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 125cm 約 70kg
- 13 郡上市和良町地内【くくり罟】(R1.6.12、猟友会)捕獲 雄 成体 約 106cm 約 30kg
- 14 東白川村神土地内【箱わな】(R1.6.12、猟友会)捕獲 雄 子 約 87cm 約 20kg
- 15 美濃市大矢田地内【箱わな】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 123cm 約 60kg
- 16 瑞浪市釜戸町地内【箱わな】(R1.6.12、猟友会)調査捕獲 雄 成体 約 103cm 約 30kg
- 17 可児市久々利地内【箱わな】(R1.6.12、猟友会)捕獲 雌 成体 約 104cm 約 30kg

46例目	到着日: 2019年6月13日 (ハノイ発、中部空港着)	
	品目: ソーセージ (0.6 kg) (口頭質問)	
	遺伝子陽性確認日: 2019年6月26日	
56例目	到着日: 2019年6月13日 (ハノイ発、羽田空港着)	
	品目: 豚肉製品 (9.7 kg) (植物防疫所検査)	
	遺伝子陽性確認日: 2019年6月27日	

2019.6.12

●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 92例目
800頭発症 0頭死亡(計発症108, 457頭, 死亡23, 890頭)

●岐阜県野生イノシシ7頭感染 豚コレラ 計584頭(捕獲381頭、死亡203頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計584頭(検査実施1, 369頭)

- 1 下呂市金山町地内【山際】(R1.6.9、住民)死亡 雄 子 約 71cm 約 20kg
- 2 美濃市大矢田地内【山地】(R1.6.9、猟友会)死亡 雄 子 約 74cm 約 20kg
- 3 山県市日永地内【くくり罟】(R1.6.11、猟友会)調査捕獲 雄 子 約 73cm 約 20kg
- 4 中津川市福岡地内【くくり罟】(R1.6.11、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 125cm 約 70kg
- 5 恵那市三郷町地内【くくり罟】(R1.6.11、猟友会)調査捕獲 雌 成体 約 128cm 約 80kg
- 6 白川町黒地内【箱わな】(R1.6.11、猟友会)捕獲 雌 子 約 84cm 約 20kg
- 7 可児市皐ヶ丘地内【くくり罟】(R1.6.11、猟友会)捕獲 雌 成体 約 114cm 約 50kg

●岐阜 2 農場早期出荷方針 7月から
岐阜県 養豚場 2カ所 豚コレラの感染拡大を防ぐため、7月に飼育豚の早期出荷に踏み切る。豚舎をいったん空舎にして、衛生管理の徹底を促す。他の養豚場にも前倒し出荷を呼び掛け。早期出荷を求める養豚場は、感染した野生イノシシが見つかった場所から半径 10 キロ圏内で、岐阜県内には 20カ所ある。同様に豚コレラが発生している愛知県では、対象となる養豚場がすべて同意済みで、近く出荷が始まる見通し。国と県は、前倒し出荷を実施する養豚場に対し、1頭当たりの出荷額が全国平均の 3 万 9000 円を下回った場合、差額を支給。出荷基準に満たない子豚を処分した場合は 1 頭につき 3 万 9000 円を支払う。経営再開への支援も行い、休業中の人件費や光熱費のほか、施設整備費や新しい母豚の購入費を補助する。ただ、休業が長期化することへの不安がでている。

	<p>●愛知県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 26 例目) 愛知県田原市(国内 23 例目の移動制限区域内) 1 養豚場 飼養状況:1,254 頭 経緯 6/11 豚コレラ清浄性確認検査で家畜防疫員立入検査 6/11 家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 6/12 豚コレラ疑似患畜判明</p>	
<p>2019.6.11</p>	<p>●アフリカ豚コレラ発生国から肉製品 訪日客 1 割が違反持ち込み「簡単だ」 日本農業新聞調査 アフリカ豚コレラ (ASF) 発生国からの訪日外国人旅行者のうち、およそ 1 割が母国からソーセージなど肉製品を日本に持ち込んでいることが分かった。観光地や空港で 202 人から聞き取った。アンケートは 5 月中旬から 6 月上旬にかけて東京都内の秋葉原、上野、銀座、築地といった観光地の他、羽田空港や成田空港で実施。ASF 発生国である中国 180 人、香港 8 人、ベトナム 9 人、カンボジア 5 人から回答を得た。調査では「日本に自国の肉製品を持ち込んでいるか」という問いに「持って来ている」と答えた人は、全体の 8%だった。理由は「子どもにプレゼントするため」(中国)、「ホテルで食べるため」(中国)、「手作りの肉まんを食べたいから」(中国)などが挙げられた。本紙が行った調査では「簡単に持ち込める」とする訪日外国人が相次いだ。日本に肉製品を持ち込むことが「簡単だ」「少し簡単だ」と考える人は 3 割を超えた。ASF の原因にもなる肉製品が違法に持ち込まれている実態が浮き彫りになった。一部には「最近ではテレビや空港で肉製品の持ち込みは絶対に駄目だと盛んに言われる」との声もあるが、日本にいる家族の土産などとして持ち込んでいる人がいるのが実態だ。持ち込んでいなくても、「チェックが厳しくない」「友人は持って来ている」と複数人が明かした。農水省によると、国内への農畜産物の持ち込みを調べる「検疫探知犬」は 33 頭。31 頭が羽田や成田など国内 7 空港で手荷物を調べ、2 頭は国際郵便を扱う神奈川県川崎東郵便局で検査する。しかし現状では、探知犬の数が足りていない。動物検疫所は「外国便が集中する時間帯は、渡航者全員に探知犬をあてがうことは困難」と説明。探知犬は地方空港に出張調査も行うが、頻度は 2、3 週間に 1 回程度。派遣頭数も少なく、担当者は「探知犬による抑止効果を期待するにすぎない」と明かす。同省は肉製品の持ち込みを故意でなければ注意するだけだったが、4 月から規制を強化。違反品を確認した場合、1 回目は警告書を出し、パスポートの情報を記録する。2 回目以降は必要に応じて刑事告発をする。規制を強化した 4 月 22 日から 6 月 4 日までに警告書を出した件数は 239 件、回収した違反品の重量は約 1950 キロ。</p>	<p>●ウガンダ共和国 エボラ出血熱患者確認 発生地域 ウガンダ共和国西部カセセ県 同患者は、コンゴ民主共和国から帰国した家族内の発症例で、2019 年 6 月 12 日までに 2 名の死亡例を含む、7 例の患者(確定 3 例、疑い 4 例)が報告。このうち、生存者 5 名は、6 月 13 日にコンゴ民主共和国内の病院に移送されたため、ウガンダ国内の感染確定者はゼロ。その後、同国内での新たな感染症例や死亡は報告なし。6 月 14 日、今回のエボラ出血熱の流行に関する緊急委員会が WHO で開催。現段階では「国際的に懸念される公衆衛生上の危機 (PHEIC)」ではない、との見解。今回の発生地域では、反政府勢力による非人道的行為が行われており、以前より外務省から退避勧告が出されている。2019 年 4 月 18 日、武装勢力による病院襲撃により、WHO 職員に死傷者が出た。</p>



- 岐阜県野生イノシシ15頭感染 豚コレラ 計577頭(捕獲376頭、死亡201頭)
- 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計577頭(検査実施1,359頭)
- 1高山市荘川町一色地内【山地】(R1.6.6、住民)死亡雄成体約110cm約45kg(高山市初発)
- 2恵那市長島町地内【山際】(R1.6.6、住民)死亡雌成体約92cm約20kg
- 3中津川市茄子地内【山地】(R1.6.7、住民)死亡雌子約86cm約20kg
- 4美濃市口野々地内【山際】(R1.6.7、住民)死亡雄成体約129cm約80kg
- 5七宗町上麻生地内【箱わな】(R1.6.8、猟友会)調査捕獲雄子約75cm約20kg
- 6美濃市蕨生地内【くくり罠】(R1.6.8、猟友会)調査捕獲雌成体約115cm約50kg
- 7関市志津野地内【くくり罠】(R1.6.9、猟友会)調査捕獲雄子約83cm約20kg
- 8中津川市神坂地内【山地】(R1.6.9、住民)死亡雄成体約101cm約30kg
- 9中津川市田瀬地内【山地】(R1.6.8、住民)死亡雄子約32cm約5kg
- 10瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.6.8、猟友会)調査捕獲雌子約44cm約10kg
- 11瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.6.8、猟友会)調査捕獲雄子約44cm約10kg
- 12岐阜市出屋敷地内【くくり罠】(R1.6.10、猟友会)調査捕獲雌子約89cm約20kg
- 13関市志津野地内【くくり罠】(R1.6.10、猟友会)調査捕獲雄成体約97cm約30kg
- 14八百津町地内【くくり罠】(R1.6.10、猟友会)調査捕獲雄成体約117cm約60kg
- 15郡上市和良町地内【くくり罠】(R1.6.10、猟友会)捕獲雌子約62cm約15kg

2019.6.10

●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計20頭/426頭検査
豊田市北一色町 2019年6月5日死体オス成体
140cm 140kg

●岐阜県野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計562頭(捕獲365頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計562頭(検査実施1, 337頭)
1中津川市神坂地内【山際】(R1.6.5、住民)死亡雌子約88cm約20kg
2岐阜市則松地内【くくり罟】(R1.6.7、猟友会)調査捕獲雄成体約99cm約30kg

●岐阜県野生イノシシワクチン由来
1山県市船越地内【くくり罟】(H31.4.7、猟友会)調査捕獲雌子約82cm約20kg
2関市洞戸地内【箱わな】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雄子約80cm約20kg

●岐阜県野生イノシシ15頭感染 豚コレラ 計560頭(捕獲364頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計560頭(検査実施1, 334頭)
1可児市久々利地内【手捕り】(H31.3.26、猟友会)有害捕獲雌子約82cm約20kg
2川辺町鹿塩地内【箱わな】(H31.3.27、猟友会)有害捕獲雌成体約99cm約30kg
3可児市柿下地内【手捕り】(H31.3.27、住民)有害捕獲雄子約80cm約20kg
4富加町治田地内【箱わな】(H31.3.29、猟友会)有害捕獲雌子約90cm約20kg
5川辺町上地内【くくり罟】(H31.4.4、猟友会)有害捕獲雌成体約102cm約30kg
6可児市久々利地内【くくり罟】(H31.4.6、猟友会)調査捕獲雄成体約101cm約45kg
7白川町赤河地内【箱わな】(H31.4.7、町職員)調査捕獲雌成体約93cm約20kg
8美濃加茂市伊深町地内【くくり罟】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雌成体約102cm約30kg
9白川町切井地内【箱わな】(H31.4.8、町職員)調査捕獲雄成体約103cm約30kg
10岐阜市安食地内【くくり罟】(H31.4.7、猟友会)調査捕獲雌成体約126cm約60kg
11岐阜市安食地内【くくり罟】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雌成体約123cm約60kg
12関市洞戸地内【箱わな】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雄子約81cm約20kg
13関市神野地内【箱わな】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雌成体約118cm約60kg
14御嵩町前沢地内【箱わな】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雄子約88cm約20kg
15御嵩町中切地内【箱わな】(H31.4.8、猟友会)調査捕獲雄子約83cm約20kg

45例目 到着日：2019年6月10日 (杭州発、新千歳空港着)
品目：ソーセージ(0.05kg) (検疫探知犬)
遺伝子陽性確認日：2019年6月19日



2019.6.7

●秋田県 豚流行性下痢(PED)発生
県北部養豚場約12,281頭飼養
哺乳子豚330頭下痢症状、うち181頭死亡。県内発

生は2015年1月以来。
経過
6/5 養豚場から県北部家畜保健衛生所に報告。遺伝子検査実施、15頭のうち7頭からPED遺伝子確認。

●愛知県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計19頭/394頭検査
春日井市玉野町 2019年6月2日死体オス成体 90cm
瀬戸市内田町 2019年6月2日死体メス成体 120cm 80kg

●岐阜県野生イノシシ11頭感染 豚コレラ 計545頭(捕獲349頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計545頭(検査実施1, 317頭)
1中津川市阿木地内【山際】(R1.6.5、住民)、死亡雌成体約136cm約90kg
2関市武芸川町地内【山際】(R1.6.4、住民)、死亡雄成体約118cm約60kg
3川辺町上地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)、調査捕獲雌成体約96cm約20kg
4美濃市小倉地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)、猟友会調査捕獲雄子約85cm約20kg
5七宗町神淵地内【箱わな】(R1.6.5、猟友会)、猟友会捕獲雌子約78cm約20kg
6養老町小倉地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)捕獲雌子約88cm約20kg
7八百津町地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)調査捕獲雄子約72cm約20kg
8下呂市馬瀬地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)調査捕獲雄成体約119cm約60kg
9郡上市八幡町地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)調査捕獲雌子約86cm約20kg
10山県市谷合地内【くくり畷】(R1.6.6、猟友会)調査捕獲雄成体約121cm約60kg
11山県市東深瀬地内【箱わな】(R1.6.6、猟友会)調査捕獲雌子約44cm約10kg

44例目 到着日: 2019年6月7日 (上海発、岡山空港着) | 品目: ソーセージ(0.8kg) (税関検査) | 遺伝子陽性確認日: 2019年6月19日



2019.6.6

●岐阜県野生イノシシ10頭感染 豚コレラ 計534頭(捕獲340頭)
県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計534頭(検査実施1, 303頭)
1恵那市山岡町地内【くくり畷】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雌成体約130cm約80kg
2恵那市山岡町地内【くくり畷】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雌成体約128cm約80kg
3御嵩町津橋地内【箱わな】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雄成体約98cm約30kg
4同上調査捕獲雄成体約100cm約30kg
5恵那市岩村町地内【くくり畷】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雄成体約98cm約30kg
6瑞浪市日吉町地内【箱わな】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雌成体約92cm約20kg
7同上調査捕獲雄成体約96cm約20kg
8可児市二野地内【くくり畷】(R1.6.5、猟友会)調査捕獲雌成体約118cm約60kg
9可児市久々利地内【くくり畷】(R1.6.5、猟友会)調査捕

	<p>獲雌成体約98cm約30kg 10白川町中地内【箱わな】(R1.6.5、猟友会)捕獲 獲雄子約85cm約20kg</p>	
2019.6.5	<p>●岐阜県野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計524頭(捕獲330頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計524頭(検査実施1,291頭) 1関市小野地内【くくり罠】(R1.6.4、猟友会)調査捕獲雌成体約119cm約60kg 2瑞浪市稲津町地内【箱わな】(R1.6.4、猟友会)調査捕獲雄成体約130cm約80kg</p> <p>●岐阜県豚コレラ疑似患畜(国内25例目) 山形市8,122頭 山県市内の計4カ所の養豚施設のうち3施設で既に感染が確認され全頭が殺処分。 【経緯】 2/19 国による飼養衛生管理基準の現地指導実施 3/28 国による改善状況の現地確認実施 4/26 県による改善完了の確認実施 6/4 11:00 飼養者から中央家保へ同一豚舎内で、4頭死亡、1頭瀕死との連絡あり 当該農家に移動自粛を要請 14:15 中央家保職員が農場へ立入検査実施 同居豚10頭の体温測定及び採血実施(体温40℃以上が認められる) 16:00 血液検体10頭、解剖査用豚4頭を中央家保へ移送 17:00 交差の恐れがあると畜場(2カ所)への事前連絡 23:50 採血10頭のPCR①検査結果10頭陽性 6/5 3:00 採血10頭のPCR②検査結果10頭陽性 8:55 解剖4頭のPCR①検査結果4頭陽性 9:20 搬出制限区域内農場(1農場)への事前連絡 11:55 解剖4頭のPCR②検査結果4頭陽性 13:10 国との協議を経て、疑似患畜決定 搬出制限区域内1農場へ搬出制限を実施 発生農場と畜場での交差の恐れがある農場(3農場)と発生農場への豚の出荷により交差の恐れある(1農場)に病原体を広げる恐れがある物品の移出を制限 ※10:00 発生農場へ豚を出荷した農場の清浄性確認検査実施</p>	
2019.6.4	<p>●岐阜県野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計522頭(捕獲328頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計522頭(検査実施1,286頭) 1岐阜市雛倉地内【くくり罠】(R1.6.2、猟友会)調査捕獲雄成体約112cm約45kg 2可児市二野地内【くくり罠】(R1.6.2、猟友会)調査捕獲雄成体約113cm約45kg 3瑞浪市日吉町地内【箱わな】(R1.6.3、猟友会)調査捕獲雌成体約115cm約50kg 4本巣市根尾能郷地内【箱わな】(R1.6.3、猟友会)捕獲雄成体約126cm約70kg 5関市下之保地内【くくり罠】(R1.6.1、猟友会)捕獲雄成体約109cm約45kg 6郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.6.3、猟友会)調査捕</p>	

	<p>獲雌子約 85cm 約 20kg 7中津川市阿木地内【くくり罟】(R1.6.3、猟友会)調査捕獲雄成体約 107cm 約 45kg 8美濃市大矢田地内【山際】(R1.6.2、住民)死亡雌子約 76cm 約 20kg</p>	
2019.6.3	<p>●岐阜県野生イノシシ14頭感染 豚コレラ 計514頭(捕獲321頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計514頭(検査実施1, 274頭) 1瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.5.30、猟友会)調査捕獲雌子約 80cm 約 20kg 2同上調査捕獲雄子約 82cm 約 20kg 3白川町三地内【くくり罟】(R1.5.31、猟友会)調査捕獲雄子約 86cm 約 20kg 4美濃市保木脇地内【くくり罟】(R1.5.31、猟友会)調査捕獲雌成体約 121cm 約 60kg 5養老町勢至地内【山際】(R1.5.31、住民)死亡雌子約 64cm 約 20kg 6可児市兼山地内【くくり罟】(R1.5.31、猟友会)捕獲雌成体約 96cm 約 25kg 7恵那市長島町地内【山際】(R1.5.31、住民)死亡雄子約 37cm 約 5kg 8恵那市明智町地内【山際】(R1.5.29、住民)死亡雄子約 73cm 約 20kg 9中津川市福岡地内【山際】(R1.5.29、住民)死亡雌成体約 98cm 約 30kg 10白川町赤河地内【山際】(R1.5.29、住民)死亡雌子約 83cm 約 20kg 11関市西神野地内【くくり罟】(R1.6.1、猟友会)調査捕獲雄成体約 120cm 約 60kg 12山県市柿野地内【くくり罟】(R1.6.1、猟友会)調査捕獲雌成体約 127cm 約 60kg 13山県市相戸地内【くくり罟】(R1.6.1、猟友会)調査捕獲雄成体約 139cm 約 100kg 14岐阜市雛倉地内【くくり罟】(R1.6.1、猟友会)調査捕獲雌子約 89cm 約 20kg</p>	
2019.6.2		●ラオス ASF 初発生
2019.5.31	<p>●農水省 豚コレラ対策「早期出荷」を愛知県で実施 愛知県で豚コレラの感染拡大を防ぐため、飼育豚全頭を出荷して空舎にする「早期出荷」実施する。ウイルスの感染源を断った上で、施設改修などを集中的に進め、衛生管理を強化する。 豚コレラの陽性反応が出た野生イノシシを確認した地点から、半径 10 キロ圏内の農場が対象。豚コレラ未発生は 2 農場、発生は 4 農場ある。 早期出荷の奨励金 繁殖豚は、国が評価額の半額支援 肥育豚は、全国の市場平均価格に基づき、1 頭 3 万 9000 円を基準単価に設定。 規格外で市場に出せない豚は全額、出せた豚は販売額との差額を対象に半額を支払う。 市場に出せず処理する際の費用も半額を支援する。 空舎中の人件費など固定費は、同省が定めた基準の半額を支払う。 空舎は 3 カ月続き、早期出荷の前と同等の繁殖豚を揃えるのに 9 カ月かかると仮定し、固定費の基準として肥育豚で 1 頭 1 万 2000 円、繁殖豚で同 5 万 7000 円</p>	

とした。
 豚舎入り口の消毒施設や水の消毒装置、小動物の侵入を防ぐネットなどハード面の整備は半額、資材などの導入は全額を支援。
 経営再開後に繁殖母豚を再導入する際は、1頭当たり4万円を上限に半額を支援。
 愛知県は、早期出荷の開始時期や支援の程度について検討中。
 岐阜県は対象範囲が広く、検討、調整中。

- 岐阜県野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計500頭(捕獲312頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計500頭(検査実施1,250頭)
- 1 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 捕獲雄子約90cm約20kg
- 2 白川町三白川地内【箱わな】(R1.5.30、猟友会) 調査捕獲雌子約73cm約20kg
- 3 岐阜市釜石洞地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 捕獲雄成体約108cm約40kg
- 4 可児市久々利地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 調査捕獲雄成体約99cm約30kg
- 5 関市西神野地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 調査捕獲雄成体約94cm約25kg
- 6 関市下有知地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 調査捕獲雄成体約103cm約30kg
- 7 中津川市福岡地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 調査捕獲雌成体約94cm約25kg
- 8 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.30、猟友会) 捕獲雄子約77cm約20kg

2019.5.30

- 愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計17頭/360頭検査
 犬山市今井 2019年5月16日捕獲オス成体 125cm 65kg
- 岐阜県野生イノシシ9頭感染 豚コレラ 計492頭(捕獲304頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計492頭(検査実施1,241頭)
- 1 本巣市法林寺地内【箱わな】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雄成体約106cm約40kg
- 2 八百津町潮見地内【くくり罠】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雌成体約100cm約30kg
- 3 関市洞戸片地内【箱わな】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雌子約84cm約20kg
- 4 同上 調査捕獲雌子約77cm約20kg
- 5 恵那市串原地内【箱わな】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雄子約85cm約20kg
- 6 美濃市大矢田地内【くくり罠】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雌成体約120cm約60kg
- 7 八百津町潮見地内【くくり罠】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雌成体約113cm約45kg
- 8 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.29、猟友会) 捕獲雌子約74cm約20kg
- 9 可児市久々利地内【くくり罠】(R1.5.29、猟友会) 調査捕獲雌成体約99cm約30kg

43例目 到着日: 2019年5月30日 (大連発、新千歳空港着)
 品目: ソーセージ(3kg) (所有者の申告)
 遺伝子陽性確認日: 2019年6月6日



<p>2019.5.29</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ10頭感染 豚コレラ 計483頭(捕獲295頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計483頭(検査実施 1,229 頭) 1 恵那市中野方町地内【山際】(R1.5.25、住民) 死亡 雄成体 約 116cm 約 45kg 2 瑞浪市日吉町地内【山際】(R1.5.24、住民) 死亡 雌成体 約 141cm 約 100kg 3 瑞浪市日吉町地内【山際】(R1.5.25、住民) 死亡 雄子 約 46cm 約 10kg 4 瑞浪市日吉町地内【山際】(R1.5.26、住民) 死亡 雌成体 約 133cm 約 80kg 5 岐阜市北野地内【くくり罠】(R1.5.28、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約 101cm 約 30kg 6 川辺町福島地内【くくり罠】(R1.5.28、猟友会) 調査捕獲 雄成体 約 100cm 約 30kg 7 川辺町上川辺町上地内【くくり罠】(R1.5.28、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約 117cm 約 60kg 8 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.28、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約 94cm 約 20kg 9 関市下之保地内【箱わな】(R1.5.28、猟友会) 捕獲 雌子 約 79cm 約 20kg 10 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(R1.5.28、猟友会) 調査捕獲 雌成体 約 117cm 約 60kg</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生(99 報目) 雲南省:1 件(村) ※ 中国での累計発生数:4 直轄市 22 省 5 自治区、163 か所(146 農場、5 施設、10 村、1 車両) (野生イノシシ1か所)</p>										
	<table border="1"> <tr> <td>42例目</td> <td>到着日: 2019年5月29日</td> <td>(長春発、(北京経由)新千歳空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>ソーセージ (0.25kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年6月6日</td> <td></td> </tr> </table>	42例目	到着日: 2019年5月29日	(長春発、(北京経由)新千歳空港着)		品名	ソーセージ (0.25kg)	(税関検査)	遺伝子陽性確認日	2019年6月6日		
42例目	到着日: 2019年5月29日	(長春発、(北京経由)新千歳空港着)										
品名	ソーセージ (0.25kg)	(税関検査)										
遺伝子陽性確認日	2019年6月6日											

<p>2019.5.28</p>	<p>●野生イノシシ 豚コレラ経口ワクチンで効果 農林水産省「第1回豚コレラ経口ワクチン対策検討会」 岐阜県と愛知県で、経口ワクチン散布後、ウイルス抗体保有イノシシ割合上昇。ワクチン散布について「一定程度の効果があつた」と結論。経口ワクチンは3月以降、2県で合計約5万7千個散布。未回収の食べ跡があつたりしたワクチン数を基に計算したところ、散布したワクチンの6~7割がイノシシに摂取されたと判断。ワクチン散布区域で捕獲したイノシシを調査した結果、ワクチン散布前に比べ豚コレラの抗体を持つイノシシの割合は、岐阜県で40%から62%に、愛知県で50%から70%に高まり、ワクチンの散布の効果がみられた。</p> <p>●岐阜県野生イノシシ23頭感染 豚コレラ 計473頭(捕獲289頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計473頭(検査実施 1,218 頭) 1 下呂市金山町地内【山際】(R1.5.24、住民) 死亡 雌子 約 71cm 約 20kg 2 東白川村五加地内【山際】(R1.5.24、住民) 死亡 雄成体 約 120cm 約 60kg 3 瑞浪市陶町猿爪地内【山際】(R1.5.24、住民) 死亡 雄成体 約 128cm 約 80kg 4 瑞浪市陶町猿爪地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雄成体 約 107cm 約 45kg 5 瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雄子 約 45cm 約 10kg 6 瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雄子 約 89cm 約 20kg 7 同上 調査捕獲 雌子 約 82cm 約 20kg</p>	
------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

8 関市武芸川町地内【山際】(R1.5.23、住民) 死亡 雄子約 69cm 約 20kg
 9 美濃加茂市蜂屋町地内【箱わな】(R1.5.25、猟友会) 調査捕獲 雄子約 81cm 約 20kg
 10 関市西神野地内【くくり罠】(R1.5.25、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 120cm 約 60kg
 11 可児市二野地内【くくり罠】(R1.5.25、猟友会) 調査捕獲 雄子約 89cm 約 20kg
 12 美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(R1.5.25、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 109cm 約 45kg
 13 中津川市阿木地内【くくり罠】(R1.5.25、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 94cm 約 20kg
 14 中津川市福岡地内【くくり罠】(R1.5.26、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 104cm 約 30kg
 15 中津川市福岡地内【くくり罠】(R1.5.26、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 109cm 約 45kg
 16 瑞浪市陶町水上地内【箱わな】(R1.5.26、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 103cm 約 30kg
 17 御嵩町上之郷地内【箱わな】(R1.5.27、猟友会) 調査捕獲 雄子約 78cm 約 20kg
 18 本巣市根尾長嶺地内【くくり罠】(R1.5.27、猟友会) 調査捕獲 雄子約 79cm 約 20kg
 19 本巣市文殊地内【箱わな】(R1.5.27、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 102cm 約 30kg
 20 同上 調査捕獲 雄成体約 103cm 約 30kg
 21 東白川村神土地内【箱わな】(R1.5.27、猟友会) 捕獲 雄子約 83cm 約 20kg
 22 美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(R1.5.27、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 120cm 約 60kg
 23 関市下之保地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 捕獲 雌成体約 94cm 約 20kg

●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 91 例目
 5 頭発症 0 頭死亡(計発症 95,194 頭, 死亡 20,403 頭)

●岐阜県野生イノシシ11頭感染 豚コレラ 計450頭(捕獲270頭)
 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 450 頭(検査実施 1,181 頭)
 1 御嵩町伏見地内【山際】(R1.5.23、住民) 死亡 雄子約 90cm 約 20kg
 2 多治見市美山町地内【山際】(R1.5.22、猟友会) 死亡 雄成体約 105cm 約 30kg
 3 山県市岩佐地内【くくり罠】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 103cm 約 30kg
 4 関市下之保地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 捕獲 雄成体約 115cm 約 50kg
 5 白川町赤河地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 95cm 約 20kg
 6 恵那市山岡町地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雌成体約 97cm 約 30kg
 7 同上 調査捕獲 雄成体約 113cm 約 45kg
 8 恵那市東野地内【箱わな】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雌子約 88cm 約 20kg
 9 同上 調査捕獲 雌子約 88cm 約 20kg
 10 郡上市八幡町地内【くくり罠】(R1.5.24、猟友会) 調査捕獲 雄成体約 102cm 約 30kg

●北朝鮮 ASF 初発生

2019.5.27

	<p>11 郡上市八幡町地内【くくり罟】(R1.5.24、猟友会) 捕獲雄子約 82cm 約 20kg</p> <p>40例目 到着日：2019年5月27日 (上海発、中部空港着) 品目：ソーセージ (2.5kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年5月29日</p> 	
2019.5.26	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 90 例目 961 頭発症 30 頭死亡</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生(98 報目) 雲南省 :1 件</p>
2019.5.25	<p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜(国内 24 例目) 山県市 農場 豚コレラ疑似患畜確認 飼養状況:2,214 頭 経緯 5月24日(金) 11:32 飼養者から中央家畜保健衛生所へ前日乳房炎の治療をした母豚1頭が死亡したとの連絡あり、また別の4頭母豚に食欲不振あり(すべて分娩後)、当該農家に移動自粛を要請 14: 35 中央家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査を実施 食欲不振が認められる5頭の体温測定及び採血を実施(体温 38.8℃～39.9℃) 同居豚 10 頭の体温測定及び採血を実施(体温 38.3℃～40.9℃) 17:00 交差の恐れがあると畜場へ事前連絡 23:10 搬出制限区域内農場(5農場)への事前連絡</p> <p>5月25日(土) 1:00 採血15頭のPCR①検査結果 14頭陽性 1:20 解剖検査用の豚3頭(*)を中央家保へ移送(*)解剖検査用の豚3頭うち2頭は、採血済みの5頭に含まれる 4:00 採血15頭のPCR②検査結果 14頭陽性 7:55 解剖3頭のPCR ①検査結果 3頭陽性 11:30 解剖3頭のPCR ②検査結果 3頭陽性 12:30 国との協議を経て、疑似患畜と決定、搬出制限区域内5農場へ搬出制限を実施、発生農場と交差の恐れがある農場(2農場)に病原体を広げる恐れがある物品の移出を制限</p>	
2019.5.24	<p>●岐阜県野生イノシシ10頭感染 豚コレラ 計439頭(捕獲261頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計439 頭(検査実施 1,166 頭) 1 養老町石畑地内【山際】(R1.5.22、住民) 死亡 雄 成体 約 111cm 約 45kg(養老町初発) 2 白川町三地内【箱わな】(R1.5.23、猟友会) 調査捕獲雄子約 83cm 約 20kg 3 岐阜市安食地内【くくり罟】(R1.5.23、猟友会) 調査捕獲雄子約 90cm 約 20kg 4 岐阜市日野南地内【くくり罟】(R1.5.23、猟友会) 捕獲雌成体約 94cm 約 20kg 5 美濃市下河和地内【箱わな】(R1.5.23、猟友会) 調査捕獲雌成体約 114cm 約 50kg 6 美濃市立花地内【くくり罟】(R1.5.22、猟友会) 調査捕獲雄子約 75cm 約 20kg 7 関市中之保地内【箱わな】(R1.5.23、猟友会) 捕獲雌子約 87cm 約 20kg 8 同上 捕獲雌子約 90cm 約 20kg 9 八百津町伊岐志地内【くくり罟】(R1.5.23、猟友会) 調査捕獲雌子約 84cm 約 20kg</p>	

10 美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(R1.5.23、猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 105cm 約 30kg

39例目	到着日	2019年5月24日	(上海発、那覇空港着)
	品目	ジャーキー (0.24kg)	(口頭質問)
	遺伝子陽性確認日	2019年5月29日	



●豚コレラ侵入経路 小動物が媒介か 消毒、個体確認励行を 農水省

農水省(拡大豚コレラ疫学調査チーム) 第7回検討会 ネズミや小動物が豚舎内に持ち込んだ可能性を示した。

3月27日以降に発生した10例のうち6例で豚舎内にネズミを、3例で小動物を確認。

疫学調査チームは「豚コレラはウイルスが100個あれば感染する」とし、侵入防止対策や小まめな消毒の重要性指摘。

対策として、殺処分前に粘着シートや殺鼠剤の利用、未発生農場では農場周辺への消石灰の散布徹底を呼び掛けた。

また、今回国内で広がっている豚コレラウイルスは、症状が弱いのが特徴だ。ウイルスが少量の場合、農場内に広がって症状が分かるようになるまで時間がかかることを説明した。

分析した10例の中には、農場にウイルスが侵入してから感染が確認されるまで、2カ月ほどかかったものが複数あった。「日々の観察では、個体ごとに確認することが必要だ」と強調。

●岐阜県野生イノシシ8頭感染 豚コレラ 計429頭(捕獲259頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計429頭(検査実施1,152頭)

1 下呂市金山町地内【山際】(R1.5.21、警察) 死亡雄成体 約94cm 約25kg

2 岐阜市野一色地内【くくり罠】(R1.5.22、猟友会) 捕獲雌成体 約114cm 約50kg

3 可児市二野地内【くくり罠】(R1.5.22、猟友会) 調査捕獲雌成体 約108cm 約45kg

4 東白川村五加地内【くくり罠】(R1.5.22、猟友会) 捕獲雌成体 約111cm 約45kg

5 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(R1.5.22、猟友会) 調査捕獲雌子 約82cm 約20kg

6 白川町黒地内【箱わな】(R1.5.22、猟友会) 捕獲雌子 約88cm 約20kg

7 岐阜市則松地内【くくり罠】(R1.5.22、猟友会) 調査捕獲雄子 約80cm 約20kg

8 岐阜市則松地内【くくり罠】(R1.5.22、猟友会) 調査捕獲雌子 約82cm 約20kg

●岐阜県 イノシシ捕獲強化

豚コレラウイルスを媒介しているとされる野生イノシシの捕獲を強化する新たな対策案を提示。感染状況の把握と個体数の削減を目的に感染イノシシが発見された地域で実施していた「調査捕獲」を県内全域に拡大。岐阜県内では例年1万頭が有害捕獲と狩猟で捕らえられているが、本年度は約1万3千頭を目標に設定して生息数を減らし、感染の拡大防止につなげる。対策案は岐阜県庁で同日開かれた有識者会議で提示、了承。環境省調査(2014年度)に基づき、岐阜県内には約1万6千頭のイノシシが生息すると推計。自然増を考慮し、3年間捕獲し続けた場合に理論上ゼロ

●北朝鮮 アフリカ豚コレラ

中国の国境地域の北朝鮮慈江道ウ時郡(チャンガンド・ウシゲン)「北上(ポクサン)協同農場」でアフリカ豚コレラ確定。農場内で飼育中の豚99頭のうち77頭は死亡し22頭は殺処分。

2019.5.23

	<p>になる想定で目標数を算出。有害捕獲の奨励金は1頭1万5千円に県負担で5千円を上乗せし、県独自に狩猟の報奨金制度も創設して捕獲を後押しする。7月開始の3回目となるワクチンの散布は感染イノシシの発見地の拡大に伴い、これまでの21市町から23市町村に広げる。2回目と比べて1.7倍の1600カ所に計4万8千個のワクチンを地中に埋める。</p>											
2019.5.22	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り89例目 1,050頭発症0頭死亡(計発症92,727頭,死亡20,187頭)</p> <p>●岐阜県野生イノシシ4頭感染 豚コレラ 計421頭(捕獲252頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計421頭(検査実施1,142頭) 1瑞浪市日吉町地内【山地】(R1.5.17、住民)死亡 雌 成体 約132cm 約80kg 2山県市大桑地内【山際】(R1.5.19、住民)死亡 雄 成体 約101cm 約30kg 3岐阜市三輪地内【山際】(R1.5.19、警察)死亡 雄 成体 約131cm 約80kg 4東白川村五加地内【箱わな】(R1.5.21、猟友会)捕獲 雌 成体 約118cm 約60kg</p> <p>●農林水産省 豚コレラ疫学調査チーム 豚コレラ弱毒性で発見困難 岐阜と愛知両県で発生が相次ぐ豚コレラについて、農場にウイルスが侵入してから発症を確認するまで最長で約2カ月かかるなど、弱毒性で発見が難しい、とした。愛知県田原市で3月29日に発生した16例目は、ウイルスの侵入時期が1月中旬から2月上旬とされた。また、岐阜県恵那市で4月9日に確認した18例目は2月上～下旬と推定された。ただ、事案によっては侵入からすぐに発生を確認しており、ばらつきもある。また、調査チームの対策提言は、豚の様子をより丁寧に観察する、養豚場が密集している地域の道路の消毒など。</p> <table border="1" data-bbox="271 1429 890 1489"> <tr> <td>41例目</td> <td>到着日: 2019年5月22日</td> <td>(ハルビン発、成田空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.3kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td colspan="2">2019年5月30日</td> </tr> </table>	41例目	到着日: 2019年5月22日	(ハルビン発、成田空港着)		品目	ソーセージ (0.3kg)	(口頭質問)	遺伝子陽性確認日	2019年5月30日		
41例目	到着日: 2019年5月22日	(ハルビン発、成田空港着)										
品目	ソーセージ (0.3kg)	(口頭質問)										
遺伝子陽性確認日	2019年5月30日											
2019.5.21	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り88例目 70頭発症0頭死亡</p> <table border="1" data-bbox="271 1624 890 1675"> <tr> <td>38例目</td> <td>到着日: 2019年5月21日</td> <td>(上海発、那覇空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ジャーキー (0.1kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td colspan="2">2019年5月29日</td> </tr> </table>	38例目	到着日: 2019年5月21日	(上海発、那覇空港着)		品目	ジャーキー (0.1kg)	(口頭質問)	遺伝子陽性確認日	2019年5月29日		●中国 アフリカ豚コレラ発生(97報目) 寧夏回族自治区:1件(豚飼養農場)
38例目	到着日: 2019年5月21日	(上海発、那覇空港着)										
品目	ジャーキー (0.1kg)	(口頭質問)										
遺伝子陽性確認日	2019年5月29日											
2019.5.20	<p>●岐阜県野生イノシシ7頭感染 豚コレラ 計417頭(捕獲251頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計417頭(検査実施1,1132頭) 1郡上市美並町地内【山際】(R1.5.16、住民)死亡 雌 成体 約115cm 約45kg 2御嵩町井尻地内【山際】(R1.5.17、住民)死亡 雌 子 約65cm 約15kg 3関市武芸川町地内【山地】(R1.5.16、住民)死亡 雄 成体 約121cm 約60kg 4白川町三川地内【山際】(R1.5.17、住民)死亡 雄 子 約80cm 約20kg</p>	●中国 アフリカ豚コレラ発生(96報目) 四川省:1件										

	<p>5 恵那市岩村町地内【山際】(R1.5.17、警察) 死亡雌子約 77cm 約 20kg 6 多治見市滝呂町地内【山際】(R1.5.17、住民) 死亡雌成体約 140cm 約 100kg 7 美濃加茂市山之上町地内【山地】(R1.5.17、住民) 死亡雄成体約 114cm 約 50kg</p> <table border="1" data-bbox="272 322 890 383"> <tr> <td>37例目</td> <td>到着日：2019年5月20日</td> <td>(杭州発、那覇空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目：ソーセージ (0.12kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日：2019年5月29日</td> <td></td> </tr> </table>	37例目	到着日：2019年5月20日	(杭州発、那覇空港着)			品目：ソーセージ (0.12kg)	(口頭質問)		遺伝子陽性確認日：2019年5月29日		
37例目	到着日：2019年5月20日	(杭州発、那覇空港着)										
	品目：ソーセージ (0.12kg)	(口頭質問)										
	遺伝子陽性確認日：2019年5月29日											
2019.5.19		<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生中 北東部の北キブ州において、2018年8月1日から2019年5月19日までに1,218名の死亡例、1826例の患者(確定1738例、疑い88例)。2018年8月8日に高リスク群に対するワクチン接種が始まり、2019年5月19日までに120,638名がワクチン接種受診。発生地域では、反政府勢力による非人道的行為が行われており、外務省から退避勧告が出されている。2019年4月18日、武装勢力による病院襲撃により、WHO職員に死傷者が出た。</p>										
2019.5.18		<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生(95報目) 貴州省 :1件(と畜場)</p>										
2019.5.17	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り87例目 12頭発症0頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計410頭(捕獲251頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計410頭(検査実施1,122頭) 1 可児市久々利地内【山地】(R1.5.15、住民) 死亡雄子約 74cm 約 20kg 2 多治見市大原町地内【山際】(R1.5.16、住民) 死亡雌成体約 108cm 約 45kg</p> <p>●愛知県 野生イノシシの感染 17、18例目 犬山市 捕獲 野生イノシシ 2頭 豚コレラ感染。</p> <p>●愛知県 養豚農場 豚コレラの疑似患畜確認(国内23例目) ・所在地:田原市 ・飼養状況:2,940頭 【経緯】・愛知県は、5月16日、国内21例目の搬出制限区域内にある同県田原市の養豚農場において豚コレラの清浄性確認検査を行うため、家畜防疫員による立入検査を実施。 ・同日、家畜保健衛生所での検査により豚コレラの疑いが生じたため、精密検査を実施したところ、5月17日、豚コレラの疑似患畜であることを確認。 13/33頭から陽性反応。5/10日の出荷の際の検査では陰性。 感染農場と隣接農場の計2カ所約4200頭を殺処分。</p>											
2019.5.16	<p>●愛知県 野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計18頭/298頭検査 犬山市今井 2019年5月5日捕獲オス成体 105cm 35kg 犬山市宇倉曾洞 2019年5月9日捕獲オス成体 70cm 30kg</p>											

	<p>●岐阜県野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計408頭(捕獲251頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 408 頭(検査実施 1,118 頭) 1 多治見市甘原町地内【箱わな】(R1.5.15 猟友会) 調査捕獲 雄 成体 約 101cm 約 30kg 2 本巣市神海地内【畑地】(R1.5.15 住民) 死亡 雌 子 約 85cm 約 20kg</p>							
2019.5.15	<p>●岐阜県野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計406頭(捕獲250頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 406 頭(検査実施 1,116 頭) 1 中津川市神坂地内【山地】(R1.5.13、住民) 死亡 雄 成体 約 127cm 約 80kg 2 白川町黒川地内【箱わな】(R1.5.14、猟友会) 捕獲 雌 成体 約 94cm 約 20kg 3 可児市久々利地内【道路脇】(R1.5.14、住民) 死亡 雄 子 約 72cm 約 20kg</p>							
2019.5.14	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 86 例目 250 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ5頭感染 豚コレラ 計403頭(捕獲249頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 403 頭(検査実施 1,113 頭) 1 郡上市和良町地内【山際】(R1.5.8、住民) 死亡 不明 成体 約 92cm 約 20kg 2 白川町三白川地内【山地】(R1.5.10、住民) 死亡 雄 子 約 73cm 約 20kg 3 多治見市甘原町地内【箱わな】(R1.5.11、猟友会) 調査捕獲 雌 成体 約 98cm 約 30kg 4 美濃加茂市伊深町地内【山際】(R1.5.12、住民) 死亡 不明 子 約 71cm 約 20kg 5 多治見市之倉町地内【山際】(R1.5.12、住民) 死亡 雄 成体 約 127cm 約 80kg</p>							
2019.5.13	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計16頭/283頭検査 犬山市八曾 2019 年 4 月 20 日捕獲メス成体 120 cm 50kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 85 例目 216 頭発症 2 頭死亡</p>							
2019.5.12	<table border="1"> <thead> <tr> <th>例数</th> <th>アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報</th> <th>写真</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36例目</td> <td> 到着日：2019年5月12日 (鄭州/上海発、関西空港着) 品目：ソーセージ (3.1kg) (検査探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年5月22日 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真	36例目	到着日：2019年5月12日 (鄭州/上海発、関西空港着) 品目：ソーセージ (3.1kg) (検査探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年5月22日		
例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真						
36例目	到着日：2019年5月12日 (鄭州/上海発、関西空港着) 品目：ソーセージ (3.1kg) (検査探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年5月22日							
2019.5.10	<p>●岐阜県野生イノシシ6頭感染 豚コレラ 計 398 頭(捕獲248 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 398 頭(検査実施 1,107 頭) 1 瑞浪市日吉町地内【山際】(R1.5.8、住民) 死亡 雌 子 約 79cm 約 20kg 2 恵那市明智町地内【山地】(R1.5.8、住民) 死亡 雄 子 約 84cm 約 20kg 3 郡上市明宝地内【くくり罠】(R1.5.9、猟友会)捕獲 雄 成体 約 99cm 約 30kg</p>							

	<p>4 恵那市長島町地内【山際】(R1.5.9、住民) 死亡 雄 成体 約 93cm 約 20kg 5 土岐市妻木町地内【山際】(R1.5.8、住民) 死亡 雄 成体 約 96cm 約 20kg 6 恵那市飯地町地内【山際】(R1.5.9、住民) 死亡 雄 子 約 72cm 約 20kg</p> <table border="1" data-bbox="272 324 906 385"> <tr> <td>34例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年5月10日</td> <td>(上海発、新千歳空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.5kg)</td> <td>(検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年5月15日</td> <td></td> </tr> </table>	34例目	到着日	2019年5月10日	(上海発、新千歳空港着)			品目	ソーセージ (0.5kg)	(検査探知犬)		遺伝子陽性確認日	2019年5月15日															
34例目	到着日	2019年5月10日	(上海発、新千歳空港着)																									
	品目	ソーセージ (0.5kg)	(検査探知犬)																									
	遺伝子陽性確認日	2019年5月15日																										
2019.5.9	<p>●岐阜県野生イノシシ2頭感染 豚コレラ 計 392 頭(捕獲 247 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 392 頭(検査実施 1,099 頭) 1 美濃加茂市山之上町地内【山際】(R1.5.8) 死亡 雄 子 約 57cm 約 15kg 2 山県市松尾地内【山地】(R1.5.8) 死亡 雄 成体 約 120cm 約 60kg</p> <table border="1" data-bbox="272 689 906 750"> <tr> <td>35例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年5月9日</td> <td>(深圳発、中部空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.95kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年5月22日</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="272 750 906 810"> <tr> <td>32例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年5月9日</td> <td>(上海発、大阪港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ (1.3kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年5月15日</td> <td></td> </tr> </table>	35例目	到着日	2019年5月9日	(深圳発、中部空港着)			品目	ソーセージ (0.95kg)	(口頭質問)		遺伝子陽性確認日	2019年5月22日		32例目	到着日	2019年5月9日	(上海発、大阪港着)			品目	ソーセージ (1.3kg)	(税関検査)		遺伝子陽性確認日	2019年5月15日		
35例目	到着日	2019年5月9日	(深圳発、中部空港着)																									
	品目	ソーセージ (0.95kg)	(口頭質問)																									
	遺伝子陽性確認日	2019年5月22日																										
32例目	到着日	2019年5月9日	(上海発、大阪港着)																									
	品目	ソーセージ (1.3kg)	(税関検査)																									
	遺伝子陽性確認日	2019年5月15日																										
2019.5.8	<p>●岐阜県野生イノシシ 9 頭感染 豚コレラ 計 390 頭 (捕獲 247 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 390 頭(検査実施 1,096 頭) 1 多治見市山吹町地内【山際】(R1.5.7), 死亡, 雄, 成体, 約 93cm, 約 20kg 2 美濃加茂市蜂屋町地内【山際】(R1.5.7), 死亡, 雌, 成体, 約 128cm, 約 80kg 3 恵那市三郷町地内【山際】(R1.5.7), 死亡, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg 4 恵那市山岡町地内【山地】(R1.5.7), 死亡, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg 5 白川町中白川地内【山際】(R1.5.7), 死亡, 雌, 成体, 約 115cm, 約 50kg 6 御嵩町古屋敷地内【山地】(R1.5.7), 死亡, 雄, 成体, 約 128cm, 約 80kg 7 可児市大森地内【山際】(R1.5.7), 死亡, 雄, 成体, 約 108cm, 約 45kg 8 可児市皐ヶ丘地内【くくり罠】(R1.5.7), 捕獲, 雌, 成体, 約 95cm, 約 25kg 9 白川町中地内【山地】(R1.5.7), 死亡, 雌, 子, 約 68cm, 約 20kg</p> <p>●農水省 豚コレラ 早期出荷補償説明 豚コレラ感染拡大防止のための早期出荷の方針について岐阜県内などの養豚団体や JA などに初めて説明。対象の養豚場は感染野生イノシシ発見エリアから半径 10 キロ以内にある 18 農家(飼育頭数約 3 万 7 千頭)を想定。出荷後に求める豚舎の改修費や閉鎖期間の営業補償、再開の補償や時期などについては不明。</p>																											
2019.5.7	<p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 381 頭 (捕獲 246 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 381 頭(検査実施 1,086 頭) 1 八百津町久田見地内【山際】(R1.5.5), 死亡, 雌, 子, 約 64cm, 約 20kg</p>																											

	<p>2 恵那市明智町地内【山際】(R1.5.5), 死亡, 雌, 子, 約 86cm, 約 20kg</p> <p>3 瑞浪市日吉町地内【山際】(R1.5.5), 死亡, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>4 郡上市八幡町地内【山際】(R1.5.5), 死亡, 雄, 成体, 約 116cm, 約 50kg</p> <p>●鹿児島空港・宮崎空港 検疫探知犬 計画 【鹿児島空港派遣計画】 ・実践配備開始予定 6月24日(水) 【宮崎空港派遣計画】 ・鹿児島空港での探知実績を踏まえ、探知犬の能力等の状況を検証した上で、宮崎空港への派遣を計画</p>										
2019.5.6	<table border="1"> <tr> <td>33例目</td> <td>到着日: 2019年5月6日</td> <td>(上海発、那覇空港着)</td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>目: ジャーキー (0.12kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td colspan="2">2019年5月15日</td> </tr> </table> 	33例目	到着日: 2019年5月6日	(上海発、那覇空港着)	品目	目: ジャーキー (0.12kg)	(口頭質問)	遺伝子陽性確認日	2019年5月15日		
33例目	到着日: 2019年5月6日	(上海発、那覇空港着)									
品目	目: ジャーキー (0.12kg)	(口頭質問)									
遺伝子陽性確認日	2019年5月15日										
2019.5.3	<p>●岐阜県野生イノシシ 5 頭感染 豚コレラ 計 377 頭(捕獲 246 頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 377 頭(検査実施 1,082 頭)</p> <p>1 可児市久々利地内【山地】(R1.5.2), 死亡, 雌, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>2 御嵩町謡坂地内【山際】(R1.5.2), 死亡, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>3 多治見市大畑町地内【山際】(R1.5.2), 死亡, 雌, 子, 約 42cm, 約 5kg</p> <p>4 恵那市明智町地内【山際】(R1.5.2), 死亡, 雄, 子, 約 90cm, 約 20kg</p> <p>5 美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(R1.5.2), 捕獲, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p>										
2019.5.2		<p>●香港 アフリカ豚コレラウイルス検出 香港北部の上水地区にある食肉処理場。中国・広東省から搬入された生きた豚からウイルスが検出され、係留していた食肉処理場が豚 6000 頭を殺処分。香港では約 16 万頭の豚やイノシシが飼育されている。飼養施設での豚や野生のイノシシでの発生は確認されていない。香港からの訪日客数は年間 220 万人で、中国、韓国、台湾に次いで 4 番目に多い。</p>									
2019.4.30	<p>●岐阜県野生イノシシ 13 頭感染 豚コレラ 計 372 頭(捕獲 245 頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 372 頭(検査実施 1,075 頭)</p> <p>1 瑞浪市釜戸町地内【山地】(H31.4.26), 死亡, 雄, 成体, 約 95cm, 約 20kg</p> <p>2 美濃市松森地内【山際】(H31.4.26), 死亡, 雌, 成体, 約 139cm, 約 100kg</p> <p>3 美濃加茂市蜂屋町地内【山際】(H31.4.26), 死亡, 雌, 成体, 約 134cm, 約 90kg</p> <p>4 御嵩町御嵩地内【山際】(H31.4.29), 死亡, 雄, 成体, 約 114cm, 約 50kg</p> <p>5 郡上市美並町地内【くくり罠】(H31.4.26), 捕獲, 雄, 成体, 約 94cm, 約 20kg</p> <p>6 川辺町鹿塩地内【箱わな】(H31.4.26), 捕獲, 雌, 子, 約 76cm, 約 20kg</p> <p>7 郡上市八幡町地内【山際】(H31.4.26), 死亡, 雄, 成体, 約 124cm, 約 70kg</p> <p>8 恵那市明智町地内【山際】(H31.4.29), 死亡, 雄, 成</p>										

	<p>体,約 134cm,約 90kg 9 郡上市美並町地内【山際】(H31.4.29), 死亡,雄,子,約 60cm,約 15kg 10 本巢市日当地内【くくり罟】(H31.4.29), 捕獲,雄,成体,約 108cm,約 45kg 11 本巢市根尾樽見地内【くくり罟】(H31.4.29), 捕獲,雄,子,約 85cm,約 20kg 12 恵那市武並町地内【山際】(H31.4.29), 死亡,雄,子,約 85cm,約 20kg 13 八百津町久田見地内【山際】(H31.4.29), 死亡,雄,子,約 78cm,約 20kg</p> <p>●農水省 国産ジビエ認証 取得費用を助成 野生鳥獣肉ジビエの処理事業者に対し、「国産ジビエ認証」などを取得するための費用助成を開始。上限 35 万円/施設。衛生管理順守やトレーサビリティなど安全性を裏付ける認証取得を支援。2017 年度のシカとイノシシの捕獲頭数は 112 万 700 頭、その内、ジビエ利用は 9 万 2444 頭(8%)と低い(農水・環境省)。</p>	
2019.4.29	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 84 例目 15 頭発症 0 頭死亡</p>	
2019.4.26	<p>●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 359 頭(捕獲 242 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 359 頭(検査実施 1,057 頭) 1 土岐市妻木町地内【山際】(H31.4.25), 死亡,雄,成体,約 117cm,約 60kg 2 郡上市明宝地内【くくり罟】(H31.4.25), 捕獲,雄,成体,約 96cm,約 20kg</p>	
2019.4.25	<p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 357 頭(捕獲 241 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 357 頭(検査実施 1,054 頭) 1 七宗町上麻生地内【箱わな】(H31.4.24), 調査捕獲,雌,子,約 71cm,約 20kg</p>	
2019.4.24	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計15頭/258頭検査 犬山市今井 2019 年 4 月 12 日捕獲メス成体 70 cm 20kg</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 5 頭感染 豚コレラ 計 356 頭(捕獲 240 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 356 頭(検査実施 1,053 頭) 1 御嵩町南山地内【箱わな】(H31.4.23), 調査捕獲,雄,成体,約 98cm,約 30kg 2 同上, 調査捕獲,雄,成体,約 97cm,約 30kg 3 関市志津野地内【山際】(H31.4.23), 死亡,雄,成体,約 120cm,約 60kg 4 白川町広野地内【山際】(H31.4.23), 死亡,雌,子,約 58cm,約 20kg 5 恵那市長島町地内【山際】(H31.4.23), 死亡,雄,成体,約 118cm,約 45kg</p>	
2019.4.23	<p>●岐阜県野生イノシシ 23 頭感染 豚コレラ 計 351 頭(捕獲 238 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計</p>	

	<p>351 頭(検査実施 1,047 頭)</p> <p>1 瑞浪市日吉町地内【山際】(H31.4.22), 死亡, 雌, 成体, 約 131cm, 約 80kg</p> <p>2 本巣市根尾長嶺地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 115cm, 約 45kg</p> <p>3 美濃加茂市山之上町地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 103cm, 約 30kg</p> <p>4 関市小野地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 子, 約 89cm, 約 20kg</p> <p>5 山県市青波地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 111cm, 約 45kg</p> <p>6 恵那市飯地町内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 116cm, 約 45kg</p> <p>7 可児市長洞地内【くくり罟】(H31.4.22), 捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p> <p>8 御嵩町地内【山際】(H31.4.22), 死亡, 雌, 成体, 約 117cm, 約 60kg</p> <p>9 郡上市和良町地内【くくり罟】(H31.4.22), 捕獲, 雌, 成体, 約 128cm, 約 80kg</p> <p>10 御嵩町南山地内【箱わな】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 125cm, 約 70kg</p> <p>11 山県市椎倉地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 113cm, 約 45kg</p> <p>12 関市小野地内【箱わな】(H31.4.22), 調査捕獲, 雌, 子, 約 79cm, 約 20kg</p> <p>13 富加町治田地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 111cm, 約 45kg</p> <p>14 関市神野地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 136cm, 約 90kg</p> <p>15 関市志津野地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 子, 約 88cm, 約 20kg</p> <p>16 白川町三地内【箱わな】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>17 可児市二野地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 113cm, 約 45kg</p> <p>18 恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 133cm, 約 80kg</p> <p>19 七宗町川並地内【くくり罟】(H31.4.22), 調査捕獲, 雌, 子, 約 70cm, 約 20kg</p> <p>20 川辺町上地内【箱わな】(H31.4.22), 捕獲, 雄, 成体, 約 108cm, 約 45kg</p> <p>21 中津川市田瀬地内【山際】(H31.4.22), 死亡, 雄, 成体, 約 130cm, 約 80kg</p> <p>22 郡上市美並町地内【くくり罟】(H31.4.22), 捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>23 瑞浪市日吉町地内【山際】(H31.4.22), 死亡, 雌, 成体, 約 96cm, 約 20kg</p>	
2019.4.22	<p>●愛知県 野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計14頭 /234 頭検査 春日井市神屋町 2019 年 3 月 31 日死亡メス成体 80 cm 28kg</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 6 頭感染 豚コレラ 計 328 頭 (捕獲 219 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 328 頭(検査実施 1,012 頭)</p> <p>1 恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.19), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>	

	<p>2 恵那市飯地町内【くくり罟】(H31.4.19), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 119cm, 約 60kg</p> <p>3 岐阜市安食地内【くくり罟】(H31.4.19), 調査捕獲, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg</p> <p>4 美濃加茂市山之上町地内【箱わな】(H31.4.19), 調査捕獲, 雌, 子, 約 70cm, 約 20kg</p> <p>5 可児市二野地内【くくり罟】(H31.4.19), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 124cm, 約 70kg</p> <p>6 土岐市泉町地内【山際】(H31.4.19), 死亡, 雄, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>●愛知県知事「野生イノシシ根絶」めざす 豚コレラ対策で 養豚場が高密度である渥美半島で野生イノシシの根絶を目指す方針を明らかにした。野生イノシシは感染拡大に関わっている可能性が指摘されている。愛知県豊橋市と田原市に位置する渥美半島は、県内の豚の約半分が飼育されている。20年前の県の調査では、渥美半島で野生イノシシの生息は確認されていなかったこともあり、根絶を図ることにしたという。地元の猟友会などと協議する。</p> <p>●豚コレラ疑似患畜確認 (22 例目) 愛知県瀬戸市: 1,186 頭</p> <p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県 4/21 農場から飼養豚異状報告を受け、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所での検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。 ・4/22 豚コレラ疑似患畜確認。 <p>※当該農場は、国内 13,15,19 例目の移動制限区域内に所在(瀬戸市の養豚団地から南西 700 メートルに位置)し、3月 27 日以降、飼養豚の移動を行っていない。</p>	
2019.4.21	<p>●豚コレラ疑似患畜確認 (21 例目) 愛知県田原市: 1,030 頭</p> <p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県 4/20 農場から飼養豚異常報告を受け、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所での検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。 ・4/21 豚コレラ疑似患畜確認。 ・当該農場と管理者が同一の関連農場 (540 頭) 及び関連農場に隣接する、堆肥舎や機材等が共同で使用されている農場 (311 頭) の 2 農場 (いずれも田原市内) の飼養豚も疑似患畜とし、防疫措置実施 (疑似患畜合計: 1,881 頭)。 	<p>●中国アフリカ豚コレラ発生【94 報目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海南省海口市、澄邁県、保亭リー族ミャオ族自治県及び陵水リー族自治県 ・発生数: 4 件 (豚飼養農場) <p>※ 中国での累計発生数: 4 直轄市 22 省 5 自治区 1 車両、156 か所 (143 農場、4 施設、7 村、1 車両) (野生イノシシ 1 か所)</p>
2019.4.19	<p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 322 頭 (捕獲 214 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 322 頭 (検査実施 1,004 頭)</p> <p>1 恵那市山岡町地内【道路脇】(H31.4.18), 死亡, 雄, 成体, 約 94cm, 約 20kg</p> <p>2 関市神野地内【箱わな】(H31.4.18), 調査捕獲, 雄, 子, 約 79cm, 約 20kg</p> <p>3 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(H31.4.18), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 101cm, 約 30kg</p> <p>4 可児市阜ヶ丘地内【くくり罟】(H31.4.18), 捕獲, 雄, 成体, 約 112cm, 約 45kg</p>	<p>●中国アフリカ豚コレラ発生【93 報目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海南省ダン州市、万寧市 ・発生数: 2 件 (豚飼養農場)
	<p>30例目 到着日: 2019年4月19日 (上海発、那覇空港着)</p> <p>品目: ジャーキー (0.14kg) (口頭質問)</p> <p>遺伝子陽性確認日: 2019年4月23日</p> 	

<p>2019.4.18</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 318 頭(捕獲 211 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 318 頭(検査実施 994 頭) 1 恵那市飯地町地内【くくり罟】(H31.4.17), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 109cm, 約 45kg 2 美濃加茂市山之上町地内【くくり罟】(H31.4.17), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 96cm, 約 30kg 3 七宗町中麻生地内【道路脇】(H31.4.17), 死亡, 雄, 子, 約 73cm, 約 20kg, 4 八百津町八百津地内【くくり罟】(H31.4.17), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 119cm, 約 60kg</p>	
<p>2019.4.17</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 82-83 例目 82 例目 180 頭発症 0 頭死亡 83 例目 10 頭発症 0 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 6 頭感染 豚コレラ 計 314 頭(捕獲 208 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 314 頭(検査実施 990 頭) 1 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(H31.4.16 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 72cm, 約 20kg 2 美濃加茂市三和町地内【箱わな】(H31.4.16 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 70cm, 約 20kg 3 恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.16 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 120cm, 約 60kg 4 関市神野地内【箱わな】(H31.4.16 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 86cm, 約 20kg 5 美濃加茂市蜂屋町地内【箱わな】(H31.4.16 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 72cm, 約 20kg 6 可児市久々利地内【箱わな】(H31.4.16 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg ●豚コレラ疑似患畜確認(20 例目) 岐阜県恵那市:9,628 頭 【経緯】 ・岐阜県 4/16 農場から飼養豚異常報告、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所での検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。 ・4/17 豚コレラ疑似患畜確認。</p>	
<p>2019.4.16</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 8 頭感染 豚コレラ 計 308 頭(捕獲 202 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 308 頭(検査実施 984 頭) 1 白川町切井【畑地】(H31.4.15 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 133cm, 約 80kg 2 美濃加茂市伊深町【山地】(H31.4.15 発見), 死亡, 不明, 子, 約 80cm, 約 20kg 3 川辺町上川辺地内【くくり罟】(H31.4.15 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 91cm, 約 20kg 4 七宗町上麻生地内【箱わな】(H31.4.15 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 112cm, 約 45kg 5 関市下之保地内【箱わな】(H31.4.15 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 77cm, 約 20kg 6 恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.15 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 127cm, 約 70kg 7 恵那市山岡町地内【箱わな】(H31.4.15 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 126cm, 約 70kg 8 恵那市明智町【山際】(H31.4.15 発見), 死亡, 雄, 成</p>	

	<p>体, 約 120cm, 約 60kg</p> <p>●第 2 回豚コレラ経口ワクチン散布 野生イノシシ対策「第 2 回アドバイザー・グループ会議」を開催した。</p> <p>2 回目の散布を原則 5 月 7 日から実施。野生イノシシの感染エリアが拡大し、15 日までに計 300 頭で感染が確認されたことを受け、散布地域の拡大決定。郡上市と下呂市、中津川市を追加。多治見市と可児市は先行。計約 26,400 個を散布。ワクチンを散布した地域で 4 月 3～14 日に捕獲・死亡野生イノシシ計 50 頭中 26 頭で抗体陽性。</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 81 例目 1080 頭発症 20 頭死亡</p>	
2019.4.15	<p>●岐阜県野生イノシシ 21 頭感染 豚コレラ 計 300 頭(捕獲 197 頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 300 頭(検査実施 975 頭)</p> <p>1 御嵩町御嵩地内【山地】(H31.4.12 発見), 死亡, 雄, 子, 約 77cm, 約 20kg</p> <p>2 御嵩町小原地内【水路】(H31.4.12 発見), 死亡, 雌, 子, 約 80cm, 約 20kg</p> <p>3 関市小野地内【箱わな】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 70cm, 約 20kg</p> <p>4 関市小野地内【箱わな】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 75cm, 約 20kg</p> <p>5 川辺町上川辺地内【くくり罠】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 115cm, 約 60kg</p> <p>6 川辺町上川辺地内【くくり罠】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 92cm, 約 20kg</p> <p>7 恵那市長島地内【くくり罠】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg</p> <p>8 美濃市松森地内【くくり罠】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 105cm, 約 30kg</p> <p>9 美濃市蕨生地内【くくり罠】(H31.4.12 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg</p> <p>10 郡上市美並町地内【水田】(H31.4.12 発), 死亡, 雌, 子, 約 90cm, 約 20kg</p> <p>11 美濃加茂市蜂屋町地内【箱わな】(H31.4.13 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 97cm, 約 30kg</p> <p>12 山県市大桑地内【山際】(H31.4.13 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 109cm, 約 45kg</p> <p>13 山県市椎倉地内【くくり罠】(H31.4.13 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 101cm, 約 30kg</p> <p>14 美濃加茂市伊深町地内【箱わな】(H31.4.13), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 102cm, 約 30kg</p> <p>15 恵那市長島町地内【くくり罠】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 122cm, 約 60kg</p> <p>16 恵那市山岡町地内【箱わな】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 91cm, 約 20kg</p> <p>17 関市西神野地内【箱わな】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 69cm, 約 20kg</p> <p>18 関市神野地内【くくり罠】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 78cm, 約 20kg</p> <p>19 関市下有知地内【くくり罠】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 85cm, 約 20kg</p> <p>20 御嵩町西洞地内【箱わな】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 91cm, 約 20kg</p>	

	<p>21 関市小野地内【くくり罟】(H31.4.14 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p>													
<p>2019.4.12</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 80 例目 76 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 8 頭感染 豚コレラ 計 279 頭(捕獲 180 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 279 頭(検査実施 951 頭)</p> <p>①美濃加茂市伊深町地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 75cm, 約 20kg</p> <p>②恵那市飯地町地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 72cm, 約 20kg</p> <p>③関市中之保地内【箱ワナ】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 105cm, 約 30kg</p> <p>④郡上市八幡町地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 77cm, 約 20kg</p> <p>⑤美濃市松森地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 85cm, 約 20kg</p> <p>⑥恵那市山岡町地内【箱ワナ】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>⑦岐阜市山県岩地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 81cm, 約 20kg</p> <p>⑧美濃加茂市三和町地内【くくり罟】(H31.4.11 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 69cm, 約 20kg</p> <table border="1" data-bbox="272 987 804 1048"> <tr> <td>29例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年4月12日</td> <td>(長春発、中部空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ(0.75kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年4月22日</td> <td></td> </tr> </table> 	29例目	到着日	2019年4月12日	(長春発、中部空港着)		品目	ソーセージ(0.75kg)	(口頭質問)		遺伝子陽性確認日	2019年4月22日		
29例目	到着日	2019年4月12日	(長春発、中部空港着)											
	品目	ソーセージ(0.75kg)	(口頭質問)											
	遺伝子陽性確認日	2019年4月22日												
<p>2019.4.11</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 79 例目 40 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 16 頭感染 豚コレラ 計 271 頭(捕獲 172 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 271 頭(検査実施 942 頭)</p> <p>①美濃市神洞地内【くくり罟】(H31.4.8 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 73cm, 約 20kg</p> <p>②白川町三地内【箱わな】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 84cm, 約 20kg</p> <p>③美濃市富野地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 85cm, 約 20kg</p> <p>④関市小野地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg</p> <p>⑤川辺町鹿塩地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg</p> <p>⑥川辺町鹿塩地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 69cm, 約 20kg</p> <p>⑦美濃加茂市上蜂屋町地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>⑧可児市兼山地内【くくり罟】(H31.4.9 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg</p> <p>⑨可児市二野地内【くくり罟】(H31.4.10 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 57cm, 約 15kg</p> <p>⑩恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.10 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 125cm, 約 70kg</p> <p>⑪恵那市山岡町地内【くくり罟】(H31.4.10 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 101cm, 約 30kg</p> <p>⑫恵那市山岡町地内【箱わな】(H31.4.10 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 72cm, 約 20kg</p>	<p>●中国アフリカ豚コレラ発生【92 報目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新疆ウイグル自治区ウルムチ市 ・発生数:1 件(豚飼養農場) 												

	<p>⑬同上, 調査捕獲, 雄, 子, 約 70cm, 約 20kg</p> <p>⑭可児市皷ヶ丘地内【くくり畷】(H31.4.10 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p> <p>⑮七宗町上麻生地内【箱わな】(H31.4.10 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 50cm, 約 10kg</p> <p>⑯七宗町川並地内【箱わな】(H31.4.10 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 73cm, 約 20kg</p>	
2019.4.10	<p>●愛知県 豚コレラ発生(国内 19 例目)</p> <p>瀬戸市:4,562 頭飼養</p> <p>・経緯:</p> <p>4/9 愛知県: 農場から飼養豚異常の報告を受け、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。</p> <p>4/10 豚コレラ疑似患畜確認</p>	
2019.4.9	<p>●岐阜県野生イノシシ 5 頭感染 豚コレラ 計 255 頭(捕獲 156 頭)</p> <p>県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 255 頭(検査実施 922 頭)</p> <p>①御嵩町次月地内【畑地】(H31.4.8 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 120cm, 約 50kg</p> <p>②美濃加茂市山之上町地内【山際】(H31.4.8 発見), 死亡, 雄, 子, 約 50cm, 約 10kg</p> <p>③御嵩町中地内【山地】(H31.4.8 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 121cm, 約 60kg</p> <p>④郡上市和良町地内【くくり畷】(H31.4.8 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>⑤土岐市泉町地内【山際】(H31.4.8 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 99cm, 約 30kg</p> <p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 18 例目)</p> <p>恵那市内 養豚場岐阜県 12 例目豚コレラ疑似患畜確認</p> <p>飼養状況: 肥育豚 4,086 頭</p> <p>経緯</p> <p>3/6 国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施</p> <p>3/27 国による改善状況の現地確認を実施</p> <p>4/8</p> <p>11:40 飼養者から、東濃家畜保健衛生所へ連絡</p> <p>・飼養豚に高熱の豚が数頭、チアノーゼを呈する豚が3頭</p> <p>13:00 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ立入検査実施</p> <p>・チアノーゼを呈する豚2頭確認</p> <p>・同居豚 15 頭の体温 37.8~41.5℃(1 頭は起立困難)</p> <p>・同居豚 15 頭から採血</p> <p>14:20 チアノーゼを呈する豚 2 頭、起立困難な豚1頭及び同居豚の血液を中央家畜保健衛生所へ移送</p> <p>15:18 名古屋中央卸売場南部へ出荷している旨を愛知県へ連絡</p> <p>16:50 中央家畜保健衛生所に検体到着、剖検及び血液検査開始</p> <p>22:00 搬出制限区域内農場(2 農場)への事前連絡</p> <p>23:00 PCR 検査開始</p> <p>4/9</p> <p>7:00 PCR 検査結果 14 頭陽性</p> <p>8:00 国との協議を経て、疑似患畜決定</p> <p>搬出制限区域内2農場へ搬出制限を実施</p> <p>10:00 当該農場へ豚を出荷及び当該農場より豚を導入した農場(同一農場)への立入検査実施</p>	
2019.4.8	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 78 例目</p>	

	<p>30 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 250 頭(捕獲 155 頭)</p> <p>※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 250 頭(検査実施 917 頭)</p> <p>①七宗町神淵地内【山際】(H31.4.5 発見), 死亡, 雄, 子, 約 67cm, 約 20kg</p> <p>②恵那市岩村町地内【山際】(H31.4.5 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 132cm, 約 80kg</p> <p>③郡上市明宝地内【くくり罟】(H31.4.5 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 103cm, 約 30kg</p>										
2019.4.7		<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【91 報目】</p> <p>チベット自治区ニンテン市の巴宣区、コンボギヤムダ県、ポメ県: 飼養豚 55 頭死亡</p> <p>※中国国内の発生地域は 4 直轄市 21 省 5 自治区 1 車両 148 か所(136 農場、4 施設、6 村、1 車両)に拡大(野生イノシシ 1 か所)</p>									
2019.4.5	<p>●岐阜県野生イノシシ 6 頭感染 豚コレラ 計 247 頭(捕獲 154 頭)</p> <p>※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 247 頭(検査実施 913 頭)</p> <p>①可児市大森地内【山際】(H31.4.3 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>②多治見市月見町地内【畑地】(H31.4.4 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 115cm, 約 50kg</p> <p>③関市富之保地内【道路脇】(H31.4.4 発見), 死亡, 雄, 子, 約 70cm, 約 20kg</p> <p>④関市中之保地内【山際】(H31.4.4 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 91cm, 約 20kg</p> <p>⑤八百津町上牧野地内【畑地】(H31.4.4 発見), 死亡, 雄, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>⑥白川町黒地内【山地】(H31.4.4 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>	<p>●ベトナム アフリカ豚コレラの流行拡大</p> <p>計 211 か所で発生(21 省、2 直轄市、211 村)</p>									
	<table border="1" data-bbox="272 1272 810 1339"> <tr> <td>27例目</td> <td>到着日: 2019年4月5日</td> <td>(ベトナム発、新千歳空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: 豚肉製品(1.2kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年4月11日</td> <td></td> </tr> </table> 	27例目	到着日: 2019年4月5日	(ベトナム発、新千歳空港着)		品目: 豚肉製品(1.2kg)	(税関検査)		遺伝子陽性確認日: 2019年4月11日		
27例目	到着日: 2019年4月5日	(ベトナム発、新千歳空港着)									
	品目: 豚肉製品(1.2kg)	(税関検査)									
	遺伝子陽性確認日: 2019年4月11日										
2019.4.4	<p>●豚コレラワクチン、愛知 情報</p> <p>野生イノシシの豚コレラ拡大防疫を目的として愛知県犬山、春日井、小牧 3 市の山中に 3 月 24~25 日に散布された経口ワクチン(トウモロコシ粉の皮で包んだワクチンを地中埋却)2400 個の約 6 割について消失、あるいは摂食痕が確認された。イノシシの歯形がついた容器の残骸などが 415 個、1014 個が消失していた。今後、現場に設置したビデオカメラの映像を解析し、周辺のイノシシを捕獲して抗体の有無を検査する。</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【90 報目】</p> <p>雲南省デチェン・チベット自治州シャングリラ市 10 農場</p> <p>10 農場計飼養頭数 301 頭中 196 頭発症、105 頭死亡</p>									
2019.4.3	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 77 例目</p> <p>40 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 241 頭(捕獲 153 頭)</p> <p>※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 241 頭(検査実施 906 頭)</p> <p>①郡上市和良地内【箱わな】(H31.4.2 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 115cm, 約 50kg</p> <p>②川辺町鹿塩地内【山際】(H31.4.2 発見), 死亡, 雌, 子, 約 60cm, 約 20kg</p> <p>③御嵩町顔戸地内【山際】(H31.4.2 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【89 報目】</p> <p>新疆ウイグル自治区ウルムチ市 農場: 飼養頭数 200 頭中 15 頭発症、15 頭死亡</p>									

	<p>④八百津町和知地内【山地】(H31.4.2 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 95cm, 約 25kg</p> <p>28例目 到着日: 2019年4月3日 (広州発、羽田空港着) 品目: ソーセージ (2.8kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月11日</p> 	
2019.4.2	<p>●米国 低病原性鳥インフルエンザ(H7N3 亜型)発生 コネチカット州 生鳥市場 低病原性鳥インフルエンザ (H7N3 亜型)発生確認</p> <p>①コネチカット州から日本向けに輸出される生きた家きん ②コネチカット州の発生農場から半径 10km 以内の区域 から日本向けに輸出される家きん肉、臓器等及びこれら の加工品並びに 家きんの卵(試研究用に供される種卵 を除く。)及びその加工品について輸入停止。</p> <p>26例目 到着日: 2019年4月2日 (上海発、那覇空港着) 品目: ソーセージ (0.04kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月11日</p> 	
2019.4.1	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9~)に入り 75-76 例目 75 例目 150 頭発症 0 頭死亡 76 例目 69 頭発症 0 頭死亡</p> <p>●死亡牛の BSE 検査対象月齢の変更について</p>	
2019.3.30	<p>●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 17 例目) 美濃加茂市 養豚農場 飼養状況:674 頭 2.経緯 3/29 岐阜県、農場から、異常豚(含死亡豚 5 頭)報告を受け、家畜防疫員立入検査実施、家畜保健衛生所での検査で豚コレラ疑い、精密検査実施 3/30 豚コレラ疑似患畜確認(20 陽性/20 頭)。</p>	
2019.3.29	<p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 237 頭(捕獲 152 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 237 頭(検査実施 901 頭)</p> <p>①可児市大森地内【くくり罟】(H31.3.27 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 126cm, 約 70kg</p> <p>●愛知県 豚コレラ発生(国内 15,16 例目) 【15 例目】 瀬戸市 飼養状況:1,441 頭 ・経緯: 3/27 愛知県 瀬戸市養豚農場の豚コレラ発生 移動制限区域内の隣接農場の豚コレラ検査実施 3/29 1 農場の豚が豚コレラ疑似患畜確認。 【16 例目】 田原市 飼養状況:997 頭 ・経緯: 3/28 愛知県 田原市農場から異常豚報告を受け、家畜防疫員立入検査実施。家畜保健衛生所の検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。 3/29 豚コレラ疑似患畜確認。</p>	
2019.3.28	<p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 236 頭(捕獲 151 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定野生イノシシは合計 236 頭(検査実施 900 頭)</p> <p>①郡上市和良町地内【山地】(H31.3.27 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 105cm, 約 40kg 郡山市(初発)</p> <p>●愛知県 豚コレラ患畜確認(国内 14 例目) 愛知県田原市 養豚農場 飼養状況:1,647 頭 2.経緯 3/27 農場から異常豚報告、家畜防疫員立入検査実施。</p>	

家保での検査で豚コレラ疑い、材料を動衛研に送付、精密検査実施
3/28 豚コレラ患畜判明。

2019.3.27

- 佐賀県 野鳥から低病原性鳥インフルエンザウイルス (H7N7 亜型) 検出
伊万里市 回収された野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルス検出
- 千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 74 例目
3 頭発症 0 頭死亡
- 岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 235 頭(捕獲 151 頭)
※県内で豚コレラ陽性判定野生イノシシは合計 235 頭 (検査実施 899 頭)
- ①七宗町神淵地内【河原】(H31.3.26 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 115 cm, 約 50kg
- 愛知県 豚コレラの発生(国内 13 例目)(19 養豚場目)
愛知県瀬戸市 :4,140 頭
- ・経緯:
3/26, 8:30 頃、農場から、飼養豚の異常(死亡豚 5 頭)報告、家畜防疫員立入検査実施。家保の検査 計 22 頭(含死亡豚 2 頭)、15/22 頭 豚コレラ陽性反応、豚コレラ疑い。材料を動衛研に送付、精密検査実施。
3/27, 8:00、豚コレラ患畜判明。
- ・当該養豚場 2 月に豚コレラが発生した豊田市の養豚場と同食肉処理場を同日に利用していた。2/9 から監視対象農場となっていた。2/18 母豚の異常で県が立入検査、結果は陰性。
- ・イノシシ媒介感染か?(3/19 本養豚場から 3km ほど離れた春日井市の山林で豚コレラ感染野生イノシシ死骸発見。)
- ・養豚場は計約 11,000 頭飼養の 4 養豚場がある団地に立地

例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写 真
23例目	到着日: 2019年3月27日 (上海発、新千歳空港着) 品目: ソーセージ (0.2kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日	
19例目	到着日: 2019年3月27日 (ハノイ発、成田空港着) 品目: 豚肉製品 (0.18kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月3日	
20例目	到着日: 2019年3月27日 (上海発、静岡空港着) 品目: 豚肉製品 (0.7kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日	

2019.3.26

- 岐阜県野生イノシシ 6 頭感染 豚コレラ 計 234 頭(捕獲 151 頭)
※県内で豚コレラ陽性判定野生イノシシは合計 234 頭 (検査実施 897 頭)
- ①白川町切井地内【畑地】(H31.3.25 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 140cm, 約 100kg
- ②恵那市長島町地内【水路】(H31.3.25 発見), 死亡, 雄, 子, 約 90cm, 約 20kg
- ③可児市柿下地内【山地】(H31.3.25 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg
- ④可児市柿下地内【くくり畷】(H31.3.25 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 138cm, 約 100kg
- ⑤恵那市明智町地内【山地】(H31.3.25 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 135cm, 約 90kg
- ⑥恵那市明智町地内【畑地】(H31.3.25 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 131cm, 約 80kg

22例目	到着日: 2019年3月26日 (上海発、新千歳空港着) 品目: ベーコン (0.15kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日	
------	----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

2019.3.25	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り73例目 1頭発症0頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計228頭(捕獲150頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計228頭(検査実施890頭)</p> <p>①瑞浪市明世町地内【道路脇】(H31.3.22発見), 死亡, 雄, 子, 約94cm, 約25kg ②瑞浪市日吉町地内【山際】(H31.3.22発見), 死亡, 雌, 子, 約99cm, 約30kg ③恵那市三郷町地内【山際】(H31.3.22発見), 死亡, 雌, 子, 約101cm, 約30kg</p>																									
2019.3.24	<p>●岐阜県 愛知県 野生イノシシ 経口ワクチン開始 岐阜は900カ所、愛知は60カ所で、土中に埋めて設置する。イノシシが地面を掘って餌をとる習性を利用し、周囲に餌をまいておびき寄せた上でイノシシに食べさせる。両県は18、19の両日から誘引餌の散布開始し、野生イノシシが誘引餌を食べる様子が確認できた地域があった。岐阜県は猟友会と協力して、全域で効果的な誘引、ワクチン設置を進める。今後、イノシシがワクチンを食べたかどうかや、抗体ができていかなどを調査する。</p> <table border="1" data-bbox="272 887 906 954"> <tr> <td>21例目</td> <td>到着日: 2019年3月24日 (北京発、新千歳空港着)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.1kg) (検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日</td> </tr> </table>	21例目	到着日: 2019年3月24日 (北京発、新千歳空港着)		品目	ソーセージ (0.1kg) (検査探知犬)	遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日																			
21例目	到着日: 2019年3月24日 (北京発、新千歳空港着)																									
品目	ソーセージ (0.1kg) (検査探知犬)																									
遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日																										
2019.3.23	<p>●岐阜県 豚コレラ疑似患者確認(国内12例目) 山県市 養豚農場:2,034頭飼養 11例目農場の移動制限区域内に所在、3/5以降、飼養豚の移動を行っていない。</p> <p>経緯 3/22 岐阜県 農場から飼養豚が食欲不振を呈している報告、家畜防疫員による立入検査。 3/22 家畜保健衛生所での検査で豚コレラ疑い、精密検査実施。 3/23 豚コレラの疑似患者確認。</p>																									
2019.3.22	<p>●岐阜県野生イノシシ1頭感染 豚コレラ 計225頭(捕獲150頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計225頭(検査実施887頭)</p> <p>①美濃加茂市下米田町地内【水路】(H31.3.20発見), 死亡, 雌, 成体, 約110cm, 約45kg ②恵那市山岡町地内【山地】(H31.3.20発見), 死亡, 雄, 子, 約98cm, 約30kg ③多治見市富士町地内【山地】(H31.3.20発見), 死亡, 雌, 成体, 約115cm, 約50kg ④岐阜市長良古津地内【山際】(H31.3.20発見), 死亡, 雄, 成体, 約126cm, 約70kg</p> <table border="1" data-bbox="272 1749 906 1939"> <tr> <td>24例目</td> <td>到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.5kg) (検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日</td> </tr> <tr> <td>25例目</td> <td>到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.6kg) (検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日</td> </tr> <tr> <td>18例目</td> <td>到着日: 2019年3月22日 (上海発、那覇空港着)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>ソーセージ (0.16kg) (口頭質問)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">遺伝子陽性確認日: 2019年3月29日</td> </tr> </table>	24例目	到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)		品目	ソーセージ (0.5kg) (検査探知犬)	遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日			25例目	到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)		品目	ソーセージ (0.6kg) (検査探知犬)	遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日			18例目	到着日: 2019年3月22日 (上海発、那覇空港着)		品目	ソーセージ (0.16kg) (口頭質問)	遺伝子陽性確認日: 2019年3月29日			<p>●カンボジア アフリカ豚コレラの発生(初発) ラタナキリ県(ベトナム国境付近): 1養豚場(500頭飼養、400頭死亡)</p>
24例目	到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)																									
品目	ソーセージ (0.5kg) (検査探知犬)																									
遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日																										
25例目	到着日: 2019年3月22日 (北京発、中部空港着)																									
品目	ソーセージ (0.6kg) (検査探知犬)																									
遺伝子陽性確認日: 2019年4月5日																										
18例目	到着日: 2019年3月22日 (上海発、那覇空港着)																									
品目	ソーセージ (0.16kg) (口頭質問)																									
遺伝子陽性確認日: 2019年3月29日																										
2019.3.21		<p>●中国 アフリカ豚コレラの発生 【87報目】 重慶市石柱トゥチャ族自治県 1農場:飼養頭数91頭、9頭発症、6頭死亡 【88報目】</p>																								

		湖北省利川市 2 農場(A,B) A 農場:飼養頭数 142 頭、8 頭発症、5 頭死亡。 B 農場:飼養頭数 83 頭、83 頭発症、73 頭死亡 ※中国国内の発生地域は 4 直轄市 21 省 3 自治区 1 車両 134 か所(122 農場、4 施設、6 村、1 車両)に拡大(野生いのしし 1 か所)
2019.3.20	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 72 例目 100 頭発症 0 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 221 頭(捕獲 150 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 221 頭(検査実施 883 頭) ①八百津町野上地内【山際】(H31.3.19 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 108cm, 約 45kg 	
2019.3.19	<ul style="list-style-type: none"> ●愛知県 イノシシ 豚コレラ陽性 13 例目/127 頭検査 春日井市木附町 3/9 発見 死亡 雄 成体 50cm 15kg ●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 220 頭(捕獲) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 ①恵那市長島町地内【畑地】(H31.3.18 発見), 死亡, 雄, ②恵那市岩村町地内【山地】(H31.3.18 発見), 死亡, 雄, ③山県市葛原地内【山際】(H31.3.18 発見), 死亡, 雄, 成 ④瑞浪市山田町地内【道路脇】(H31.3.18 発見), 死亡, 雄 	
2019.3.18	<ul style="list-style-type: none"> ●農林水産省動物検疫所 米国ペンシルバニア州 から日本向けに輸出される生きた家きん等輸入停止 米国ペンシルバニア州の家きん農場で低病原性鳥インフルエンザ(H7 亜型)が発生確認されたことから ・ペンシルバニア州から日本向けに輸出される生きた家きん ・ペンシルバニア州の発生農場から半径 10km 以内の区域から 日本向けに輸出される家きん肉、臓器等及びこれらの加工品並びに家きんの卵(試験研究用に供される種卵を除く。)及びその加工品について輸入停止。 	<ul style="list-style-type: none"> ●米国 低病原性鳥インフルエンザ(H7 亜型)発生確認 ペンシルバニア州 家きん農場
2019.3.15	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 71 例目 34 頭発症 0 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 216 頭(捕獲 150 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 216 頭(検査実施 875 頭) ①可児市久々利地内【くくり畷】(H31.3.14 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg 	
2019.3.14	<ul style="list-style-type: none"> ●鳥取県野鳥 低病原性鳥インフルエンザウイルス検出 ①東伯郡 捕獲野鳥(生体) H7N7 亜型 ②鳥取市 野鳥糞 H5N1 亜型 ●死亡牛検査 4/1 以降「96 カ月以上」に引上げ BSE リスク低下 農水省 農水省 4 月から BSE 対策の死亡牛検査の対象月齢を現行の「48 カ月以上」から「96 カ月以上」に引き上げる。同病の発生リスクが低下が根拠。引上げは 4 年ぶり。生前に歩行困難や起立不能だった牛は、これまでと同様に 48 カ月齢以上を維持。2017 年度の死亡牛の検査実施頭数は約 6 万頭。今回の引き上げで、検査頭数は 4 割 	

	<p>程度まで減少見通し。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アニサキス 食中毒の原因 1 位 カツオ刺し身の被害急増 <p>厚生労働省 アニサキス食中毒報告件数は 2018 年に 468 件(患者数 478 人)、前年の 230 件(同 242 人)から約 2 倍。特にカツオの刺し身による食中毒急増。アニサキスの報告件数はここ数年、増加傾向。2018 年はカンピロバクターの 319 件(同 1995 人)を上回り、食中毒原因として初めて 1 位になった。これまでは刺し身でサバやイカ、サンマを食べたことによる感染が多かったが、2018 年はカツオによる件数が前年比 10 倍の 100 件(同 103 人)に増。予防策、70 度以上加熱、零下 20 度で 24 時間以上冷凍、幼虫を取除く、新鮮な魚を選び早めに内臓を除く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 70 例目 <p>1 頭発症 0 頭死亡</p>	
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

<p>2019.3.13</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 69 例目 <p>15 頭発症 0 頭死亡</p> <ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 215 頭(捕獲 149 頭) <p>※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 215 頭(検査実施 872 頭)</p> <p>①坂祝町取組地内【くくり畷】(H31.3.12 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 125cm, 約 70kg</p> <p>②八百津町久田見地内【道路脇】(H31.3.12), 死亡, 雄, 成体, 約 129cm, 約 80kg</p> <p>③可児市久々利地内【山地】(H31.3.12 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 112cm, 約 45kg</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性 16 例目 <p>瀋陽発、中部空港着(3/13)、ソーセージ(2.0kg) (検査探知犬により探知): ASF ウイルス遺伝子 陽性</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性 17 例目 <p>瀋陽発、中部空港着(3/13)、ソーセージ(2.0kg) (検査探知犬により探知): ASF ウイルス遺伝子 陽性</p>	
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

16例目	<p>到着日: 2019年3月13日 (瀋陽発、中部空港着)</p> <p>品目: ソーセージ(2.0kg) (検査探知犬)</p> <p>遺伝子陽性確認日: 2019年3月25日</p>	
17例目	<p>到着日: 2019年3月13日 (瀋陽発、中部空港着)</p> <p>品目: ソーセージ(2.0kg) (検査探知犬)</p> <p>遺伝子陽性確認日: 2019年3月25日</p>	

<p>2019.3.12</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 212 頭(捕獲 148 頭) <p>※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 212 頭(検査実施 869 頭)</p> <p>①美濃加茂市山之上町地内【道路脇】(H31.11 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 125cm, 約 70kg</p> <p>②多治見市北丘町地内【山地】(H31.3.11 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 146cm, 約 115kg</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●台湾 高病原性鳥インフルエンザ(H5N2 亜型)発生 <p>雲林県及び彰化県の家きん(地鶏)飼養農場</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生 <p>北キブ州、イツリ州</p> <p>932 例の患者(確定 867 例、疑い 65 例、死亡者 587 名)</p> <p>2018 年 8 月 8 日に高リスク群に対してのワクチン接種が始まり、2019 年 3 月 12 日までに、88,329 名がワクチンの接種済。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中国 アフリカ豚コレラ発生(86 報目) <p>四川省: 1 件(1 車両)</p> <p>経緯: 四川省広安市にて豚運搬中の一車両(豚 150 頭を運搬、うち 9 頭死亡)を高速道路上の動物健康監視地点摘発。</p>
------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		※ 中国累計発生数:4 直轄市 21 省 3 自治区 1 車両、131 か所(119 農場、4 施設、6 村、1 車 両)(野生イノシシ1か所)
2019.3.11	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 68 例目 66 例目 130 頭発症 15 頭死亡 67 例目 300 頭発症 0 頭死亡 68 例目 6 頭発症 0 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 210 頭(捕獲 148 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 210 頭(検査実施 865 頭) ①多治見市大藪町地内【山地】(H31.3.8 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 107cm, 約 45kg 	
2019.3.10	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 65 例目 10 頭発症 0 頭死亡 	
2019.3.9	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 64 例目 200 頭発症 0 頭死亡 	
2019.3.8	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 63 例目 63 例目 5 頭発症、0 頭死亡 	
2019.3.7	<ul style="list-style-type: none"> ●【野生イノシシへのワクチン散布の日程】 3/8 県経口ワクチン対策協議会の設立総会 3/18-24 第1期1回目の餌付け 3/25-29 同1回目のワクチン散布(イノシシが出やすい山中の 900 カ所に計 3 万 6 千個を埋める) 3/20-4/3 ワクチンの回収 4/4-中旬ワクチンの実効性や有効性を確認するためにイノシシを捕獲 4 月中旬-下旬 同2回目の餌付け 4 月下旬-5 月 同2回目のワクチンの散布と回収 5 月 イノシシの捕獲と散布の中間評価 7-9 月 第2期のワクチン散布 2020/1-3 月 第3期のワクチン散布  <ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 209 頭(捕獲 148 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシ 合計 209 頭(検査実施 863 頭) ①八百津町野上地内【くくり畷】(H31.3.6 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 64cm, 約 20kg ②可児市久々利地内【箱わな】(H31.3.6 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 80cm, 約 20kg ③山県市梅原地内【くく畷】(H31.3.6 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 135cm, 約 90kg ●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 11 例目) 山県市:肥育豚 1,296 頭 経緯 	<ul style="list-style-type: none"> ●中国 アフリカ豚コレラ発生(85 報目) 広西チワン族自治区:1 件(豚飼養農場)

	<p>3月6日、食欲不振の豚農場から報告、家畜防疫員が立入検査実施 同日、家畜保健衛生所検査 豚コレラ疑い、精密検査実施 3月7日 豚コレラ疑似患畜確認</p>	
2019.3.5	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 62 例目 59 例目 8 頭発症、0 頭死亡 60 例目 2,000 頭発症、0 頭死亡 61 例目 60 頭発症、0 頭死亡 62 例目 10 頭発症、0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 206 頭(捕獲 145 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 206 頭(検査実施 858 頭) ①恵那市武並町地内【水田】(H31.3.4 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>	
2019.3.4	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 58 例目 56 例目 7 頭発症、0 頭死亡 57 例目 20 頭発症、0 頭死亡 58 例目 223 頭発症、0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 205 頭(捕獲 145 頭) ※県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 205 頭(検査実施 855 頭) ①瑞浪市大湫町地内【山地】(H31.3.1 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 123cm, 約 60kg ②山県市葛原地内【くくり畷】(H31.3.1 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 108cm, 約 45kg ③川辺町下麻生地内【くくり畷】(H31.3.1 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 95cm, 約 20kg ④川辺町鹿塩地内【くくり畷】(H31.3.1 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 109cm, 約 60kg</p>	●台湾 高病原性鳥インフルエンザ(H5N2 亜型)発生 雲林県及び彰化県の家きん(地鶏)飼養農場
2019.3.3	<p>●愛知県 イノシシ 豚コレラ陽性 12 例目/79 頭検査(3/5) 犬山市八曾 3/3発見 捕獲 雌 成体 105cm 40kg</p>	
2019.3.2	<p>●農林水産省 デンマーク家きん肉等一時輸入停止措置 農林水産省 デンマークからの家きん肉等の一時輸入停止措置を講じた。</p> <p>1.経緯: デンマークの商用採卵鶏農場において、低病原性鳥インフルエンザ(H5 亜型)の発生が確認された旨、デンマーク家畜衛生当局から国際獣疫事務局へ通報がありました。</p> <p>2.対応: 国際獣疫事務局への通報を受け、本病の我が国への侵入防止に万全を期するため、平成 31 年 3 月 2 日(土曜日)、デンマークからの家きん肉等の輸入を一時停止</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 55 例目 55 例目 78 頭発症、0 頭死亡</p>	
2019.3.1	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 201 頭(捕獲 142 頭) ※県内豚コレラ陽性判定野生イノシシ、合計 201 頭(検査実施 849 頭)</p>	

	<p>①美濃加茂市下米田町地内【畑地】(H31.2. 28 発見), 死亡, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg</p>	
<p>2019.2.28</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 200 頭(捕獲 142 頭) ※県内豚コレラ陽性判定野生イノシシ、合計 200 頭(検査実施 846 頭) ①川辺町下麻生地内【くくり畷】(H31.2. 27 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg ②美濃市松森地内【山際】(H31.2. 27 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 120cm, 約 60kg ③関市小野地内【箱わな】(H31.2. 27 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 72cm, 約 20kg ●牛肉輸入 1.4 倍(財務省貿易統計) TPP 発効後の 1 月の牛肉輸入量が 2018 年 1 月を 4 割上回る 5 万 574 トンとなった。オーストラリアやカナダなど TPP 参加国からの輸入量は 2018 年 1 月より 6 割近く(約 1 万トン)増。関税削減を受け、冷凍・冷蔵が増。</p>	
<p>2019.2.27</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 54 例目 ※平成 30 年 12 月 18 日以降, 49,579 頭発症, 9,005 頭死亡 52 例目 31 頭発症、10 頭死亡 53 例目 150 頭発症、0 頭死亡 54 例目 40 頭発症、31 頭死</p> 	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生(84 報目) 陝西省靖辺県 農場: 飼養頭数 11,334 頭中 150 頭発症、62 頭死亡 ※中国国内の発生地域は 4 直轄市 21 省 3 自治区 129 か所(118 農場、4 施設、6 村)(野生イノシシ 1 か所)</p>
<p>2019.2.26</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 51 例目 51 例目 12 頭発症、0 頭死亡 ●農水省 ICT 捕獲全域助成 ジビエ利用 野生鳥獣による農作物被害対策の支援対象拡大。これまで、ICT 活用した捕獲や商品開発などの経費助成は、ジビエの利用拡大モデル地区に限局。2019 年度からはモデル地区でなくても可。「鳥獣被害防止総合対策交付金」で対応。2018 年度の交付額は 1 市町村当たり 100 万円を上限だったが、2019 年度は 200 万円に増額。 ●豪産「WAGYU」子牛輸入 日本で肥育「国産」ブランド販売か? オーストラリアから輸入した子牛を日本で約 15 カ月肥育し、「国産牛」としてブランド販売する動き。豪産「WAGYU」血統。F1 より高く、和牛より低価格想定。TPP 発効で生体牛輸入の関税が段階的に下がり 16 年目に撤廃の関連か。 ●農水省 豚コレラ追加対策 早期通報を義務化 再建支援拡充 豚コレラ拡大防止に向けた追加対策。 早期発見ポイントとなる症状、発熱や食欲不振、チアノーゼなどの症状を重視。これらの症状を家畜伝染病予防法の「特定症状」に位置付け、農場や獣医師からの早期通報を義務化。感染イノシシが見つかった場所から半径 10 キロ以内にある農場に対して、現行の監視体制に加え、</p>	

岐阜、愛知両県が定期的に立入検査。岐阜、愛知の両県以外の7府県37農場も、飼養衛生管理基準遵守の点検開始。

経営再開のための支援拡充。

経営再開支援策では、家畜疾病経営維持資金を拡充。移動・搬出制限区域外の農家も対象に加え、豚コレラ発生による打撃カバー。同資金の償還期限は7年以内(据え置き3年以内)に延長。発生農家には、養豚経営安定対策事業(豚マルキン)の生産者負担金の納付免除。家畜防疫互助基金は、農家への支払い額を維持するため財源積増。

●愛知県 野生イノシシ豚コレラ検出(11例目)

春日井市明知町, 捕獲 雌 成体 95cm 45kg

●岐阜県野生イノシシ 16頭感染 豚コレラ 計 197頭(捕獲 140頭)

県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計197頭(検査実施840頭)

①恵那市三郷町地内【水路】(H31.2.25 発見), 死亡, 雌, 子, 約 96cm, 約 20kg

②岐阜市日野南地内【くくり罠】(H31.25 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 95cm, 約 20kg

③七宗町中麻生地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 116cm, 約 50kg

④美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 88cm, 約 20kg

⑤御嵩町中地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 83cm, 約 20kg

⑥関市下有知地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 125cm, 約 70kg

⑦美濃加茂市山之上地内【箱わな】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 80cm, 約 20kg

⑧御嵩町美佐野地内【山際】(H31.2.25 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 115cm, 約 50kg

⑨関市小野地内【山際】(H31.2.25 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 120cm, 約 60kg

⑩可児市室原地内【山際】(H31.2.25 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 140cm, 約 100kg

⑪美濃市松森地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 108cm, 約 45kg

⑫可児市今地内【山際】(H31.2.25 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 100cm, 約 30kg

⑬岐阜市洞地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 85cm, 約 20kg

⑭岐阜市北唐戸洞地内【くくり罠】(H31.2.25 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 86cm, 約 20kg

⑮川辺町上地内【箱わな】(H31.25 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 80cm, 約 20kg

⑯関市志津野地内【くくり罠】(H31.25 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 80cm, 約 20kg

●愛知県 イノシシ 豚コレラ陽性 11例目

愛知県春日井市明知町 捕獲 雌 成体 95cm 45kg

●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り50例目
50例目5頭発症、0頭死亡

●国民民主党 議員立法を検討 畜産物の不正持ち込み厳罰化対処
海外からの畜産物持ち込みを厳罰化する議員立法の検

●台湾 高病原性鳥インフルエンザ(H5N2亜型)発生

雲林県及び彰化県の家きん(地鶏)飼養農場

2019.2.25

	<p>討。中国でアフリカ豚コレラがまん延している。一方、訪日外国人らによる豚肉加工品などの不正な持ち込みが後を絶たない。既に厳罰化を進めた台湾の事例などを参考に、罰金の引き上げや持ち込みそのものに対する罰則強化を想定。畜産物の不正な持ち込みは訪日外国人の増加に比例して急増し 2018 年は 4 万件以上。持ち込んで入国した場合、100 万円以下の罰金か 3 年以下の懲役が課せられる(こともある)。実際は没収例がほとんどで、没収した豚肉製品からアフリカ豚コレラウイルスが検出された例も 10 件となった。畜産物を検知する動植物探知犬の数(現在 29 頭、宮崎空港、鹿児島空港にはいない)にも限りがあり、水際対策は課題。台湾では、中国からの水際対策を徹底し、現在は持ち込んだ時点で 20 万台湾元(約 72 万円)の支払いを求める。応じない場合は即刻入国を拒否し、強制送還。その後も支払わない限りは、入国が禁じられる。</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 181 頭(捕獲 128 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 181 頭(検査実施 816 頭) ①川辺町鹿塩地内【山際】(H31.2.22 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p>	
2019.2.24	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 49 例目 49 例目 6500 頭発症、0 頭死亡</p>	
2019.2.22	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 48 例目 48 例目 100 頭発症、0 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 180 頭(捕獲 128 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 180 頭(検査実施 811 頭) ①本巣市根尾東板屋地内【くくり罠】(H31.2.18 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg ②山県市長滝地内【くくり罠】(H31.2.19 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 85cm, 約 20kg ③美濃市口野々地内【くくり罠】(H31.2.20 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg ④美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 114cm, 約 50kg ⑤岐阜市雛倉地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 130cm, 約 80kg ⑥美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 105cm, 約 40kg ⑦岐阜市洞地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 88cm, 約 20kg ⑧岐阜市雛倉地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 86cm, 約 20kg ⑨美濃加茂市山之上町地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 104cm, 約 40kg ⑩山県市大桑地内【くくり罠】(H31.2.21 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 90cm, 約 20kg</p> <p>●農水省 豚コレラ イノシシ用経口ワクチン 3 月から開始 野生イノシシに対し、餌型のワクチン使用を決定(当面の使用量 12 万個)。豚コレラウイルス感染イノシシを減らし、豚への感染を予防する。野生動物にワクチンを使うのは国内初。岐阜、愛知両県の感染イノシシが見つかった地</p>	

	<p>域を中心に、一定の範囲内でワクチンを設置する。3月から始め、複数年続ける計画。使用ワクチンは、豚コレラウイルスを弱毒化した液状の生ワクチンを包装材で包み、トウモロコシの粉などで覆ったもの。他の動物が食べないよう土に埋める。食べてから10日程度で免疫能が活性化。海外でも使用されている。ドイツから輸入する。設置時期は3～5月、7～9月、1～2月の3シーズンに分ける。着実に接種が進むよう、シーズン中に2回ワクチンを設置し、約1週間後、食べているかを確認。その上で、イノシシにウイルスの抗体ができていくかどうかの検査を進める。ワクチン設置は、感染イノシシが見つからなくなるまで続ける予定。海外では短くて2～3年、長くて7年続けたケースもある。ワクチンの調達や散布、状況確認などにかかる費用は全額、国費負担。具体的な設置区域は感染イノシシが見つかった地域を中心に岐阜、愛知両県と協議する。ワクチンを食べたイノシシが区域外に出ないように防護柵や川、高速道路などで区切ることができる地域を想定。</p>											
<p>2019.2.21</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り47例目 46例目 1,380頭発症、3頭死亡 47例目 9頭発症、0頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ3頭感染 豚コレラ 計170頭(捕獲12頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計170頭(検査実施795頭)</p> <p>①川辺町下麻生地内【くくり罟】(H31.2.18発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約105cm, 約40kg ②八百津町地内【くくり罟】(H31.2.19発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約85cm, 約20kg ③多治見市大藪町地内【道路脇】(H31.2.19発見), 死亡, 雌, 成体, 約107cm, 約40kg ④八百津町南戸地内【道路脇】(H31.2.19発見), 死亡, 雄, 成体, 約120cm, 約60kg ⑤川辺町下麻生地内【箱わな】(H31.2.20発見), 捕獲, 雄, 成体, 約105cm, 約40kg</p> <p>●中国からの畜産物不正持ち込み 最多 2018年4.2万件 3年で1.5倍に 2018年に中国の旅行客が日本に不正に持ち込んだソーセージやハムなど畜産物が、最近10年間で最多。4万2280件と3年で1.5倍に急増。中国でまん延するアフリカ豚コレラは、豚の加工品などを介して感染する恐れがある。農水省推計では中国からの豚肉由来の畜産物は現在も月1500件のペースで検出。違法に持ち込まれた畜産物からは、実際に同省のモニタリング検査でASFウイルスが検出されており、2018年10月から2019年2月13日までの4ヵ月半で10件に。検査対象は没収物のごく一部で、感染した畜産物はもっと持ち込まれている可能性がある。</p> <p>●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性14日 瀋陽発、成田空港着(2/21)、ソーセージ(0.8kg)(検疫探知犬により探知):ASFウイルス遺伝子陽性</p> <table border="1" data-bbox="264 1951 911 2018"> <tr> <td>14例目</td> <td>到着日: 2019年2月21日</td> <td>(瀋陽発、成田空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: ソーセージ(0.8kg)</td> <td>(検疫探知犬)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年3月5日</td> <td></td> </tr> </table>	14例目	到着日: 2019年2月21日	(瀋陽発、成田空港着)			品目: ソーセージ(0.8kg)	(検疫探知犬)		遺伝子陽性確認日: 2019年3月5日		
14例目	到着日: 2019年2月21日	(瀋陽発、成田空港着)										
	品目: ソーセージ(0.8kg)	(検疫探知犬)										
	遺伝子陽性確認日: 2019年3月5日											
<p>2019.2.20</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り45例目 41例目 1,021頭発症、168頭死亡</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生 山東省済南市萊蕪区:1件(豚飼養農場):飼養頭数4,504頭中17頭発症、3頭死亡</p>										

	<p>42 例目 2,588 頭発症、123 頭死亡 43 例目 119 頭発症、62 頭死亡 44 例目 40 頭発症、0 頭死亡 45 例目 200 頭発症、0 頭死亡 ●ベトナムからの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス 遺伝子陽性 15 例目 ハノイ発、成田空港着(2/20)、豚肉製品 (6.1kg) (所有者の申告により所持確認): ASF ウイルス遺伝子 陽性</p> <table border="1" data-bbox="272 495 895 555"> <tr> <td>15例目</td> <td>到着日: 2019年2月20日</td> <td>(ハノイ発、成田空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: 豚肉製品 (6.1kg)</td> <td>(所有者の申告)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年3月7日</td> <td></td> </tr> </table>	15例目	到着日: 2019年2月20日	(ハノイ発、成田空港着)			品目: 豚肉製品 (6.1kg)	(所有者の申告)		遺伝子陽性確認日: 2019年3月7日		<p>※山東省で初発生 ※ 累計発生数: 4 直轄市 20 省 3 自治区, 125 か所(114 農場, 4 施設, 6 村)(野生イノシシ 1 か所))(81 報目) 雲南省怒江リス族自治州瀘水県 1 農場 : 飼養頭数 300 頭中 6 頭発症、2 頭死亡 ※発生地域: 4 直轄市 21 省 3 自治区 126 か所 (115 農場、4 施設、6 村)に拡大(野生イノシシ 1 か所)(82 報目) 河北省保定市徐水区 1 農場: 飼養頭数 5,600 頭、死亡例あり 内蒙古自治区大興安嶺地区 1 イノシシ農場: 飼養イノシシ 222 頭中 222 頭発症、210 頭死亡 発生地域: 4 直轄市 21 省 3 自治区 128 か所 (117 農場、4 施設、6 村)(野生イノシシ 1 か所) 【83 報目】</p>
15例目	到着日: 2019年2月20日	(ハノイ発、成田空港着)										
	品目: 豚肉製品 (6.1kg)	(所有者の申告)										
	遺伝子陽性確認日: 2019年3月7日											
<p>2019.2.19</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 165 頭(捕獲 118 頭) 県内で豚コレラ陽性判定となった野生イノシシは、合計 165 頭(検査実施 788 頭) ①瑞浪市釜戸町地内【山地】(H31.2.18 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 130cm, 約 80kg ②瑞浪市釜戸町地内【水田】(H31.2.18 発見), 死亡, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg ③恵那市三郷町地内【水田】(H31.2.18 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 133cm, 約 80kg ④八百津町地内【くくり畷】(H31.2.18 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg ⑤多治見市大原町地内【箱わな】(H31.2.18 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 107cm, 約 45kg ⑥可児市久々利地内【くくり畷】(H31.2.18 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 125cm, 約 70kg ⑦岐阜市洞地内【山地】(H31.2.18 発見), 死亡, 不明, 子, 約 90cm, 約 20kg ⑧岐阜市佐野地内【水路】(H31.2.18 発見), 死亡, 不明, 子, 約 90cm, 約 20kg ⑨坂祝町黒岩地内【くくり畷】(H31.2.18 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 90cm, 約 20kg ⑩岐阜市上土居地内【河川敷】(H31.2.18 発見), 死亡, 雄, 子, 約 72cm, 約 20kg ⑪関市神野地内【道路脇】(H31.2.18 発見), 死亡, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg ⑫山県市洞田地内【くくり畷】(H31.2.18 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 93cm, 約 20kg ●岐阜県 豚コレラ疑似患畜確認(国内 10 例目) 瑞浪市: 肥育豚 5,775 頭 ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9~)に入り 40 例目 38 例目 350 頭発症、9 頭死亡 39 例目 68 頭発症、1 頭死亡 40 例目 150 頭発症、0 頭死亡</p>	<p>●ベトナム アフリカ豚コレラ発生 フンイエン省及びタイビン省の農場 3 件(3 農場以上) ※ベトナム、初発 2019.1.26-2.19</p> <p>●台湾 高病原性鳥インフルエンザ発生(H5N2 亜型) 4 件: 雲林県及び彰化県の家きん(地鶏、七面鳥)飼養農場</p>										
<p>2019.2.18</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 153 頭(捕獲 113 頭) ①可児市久々利地内【くくり畷】(H31.2.15 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 85cm, 約 20kg ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9~)に入り 37 例目</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生 広西チワン族自治区北海市銀海区: 2 件(豚飼養農場): 飼養頭数 23,555 頭中 1,629 頭発症、924 頭死亡 ※広西チワン族自治区、初発 ※ 中国での累計発生数: 4 直轄市 19 省 3 自</p>										

	<p>36 例目 581 頭発症、296 頭死亡 37 例目 472 頭発症、64 頭死亡</p>	<p>治区、124 か所(113 農場、4 施設、6 村)(野生イノシシ1か所)</p>
<p>2019.2.17</p>		<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生 北キブ州、イツリ州 患者 840 例(確定 775 例、疑い 65 例、死亡者 537 名) 2018 年 8 月 8 日に高リスク群に対してのワクチン接種が始まり、2019 年 2 月 17 日までに、80,989 名がワクチン接種済。</p>
<p>2019.2.15</p>	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 35 例目 34 例目 3,620 頭発症、24 頭死亡 35 例目 40 頭発症、2 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 152 頭(捕獲 112 頭) ①多治見市北小木町地内【山地】(H31.2.14 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 145cm, 約 115kg ②美濃加茂市下米田町地内【山際】(H31.2.14 発見), 死亡, 雄, 子, 約 75cm, 約 20 kg ③多治見市大原町地内【水路】(H31.2.14 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 105cm, 約 40kg ④関市小迫間地内【くくり罟】(H31.2.14 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 120cm, 約 60kg ⑤岐阜市佐野地内【水路】(H31.2.14 発見), 死亡, 雄, 子, 約 90cm, 約 20kg ⑥岐阜市日野南地内【くくり罟】(H31.2.14 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 116cm, 約 50kg ⑦八百津町伊岐志地内【箱わな】(H31.2.14 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 60cm, 約 20kg ●愛知県 豚コレラ 封じ込めへ 1 万 2000 頭殺処分 田原市養豚団地 豚コレラ発生確認された田原市の養豚団地内で飼養する全ての豚を豚コレラの疑似患畜とし、約 1 万 2000 頭を殺処分決定。 14 日午前までに発生が確認された団地内の 3 農場を除き、他の農場の検査結果は陰性だったが、全農場で施設や機材、車両などを共同利用しており、各農場へのウイルス侵入の可能性を懸念。封じ込めを狙い団地内の全農場を防疫対象とした。 ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 33 例目 30 例目 452 頭発症、0 頭死亡 31 例目 147 頭発症、41 頭死亡 32 例目 865 頭発症、75 頭死亡 33 例目 687 頭発症、70 頭死亡</p>	
<p>2019.2.14</p>	<p>●中国客 豚肉製品計 2 品からアフリカ豚コレラウイルス遺伝子検出 農林水産省 成田、福岡の各空港に 1 月下旬に到着した中国からの旅客が持ち込んだ豚肉製品計 2 品から、アフリカ豚コレラウイルスの遺伝子が検出された。2018 年 10 月以降、空港で同ウイルスの遺伝子が確認されたのは 10 品に上り、いずれも中国からの旅客手荷物。問題の豚肉製品は、北京から成田空港に到着した旅客が持ち込んだ豚肉の薫製と、青島から福岡空港に着いた旅客のソーセージ。成田、福岡へはそれぞれ 1 月 24、27 日に到着。 ●愛知県 豚コレラに係る追加的防疫措置</p>	

	<p>田原市:1,179 頭(繁殖豚 139 頭、肥育豚 1,040 頭)</p> <p>・経緯:</p> <p>(1)愛知県 2 月 13 日(水)豚コレラ発生に関連して、移動制限区域内の周辺農場の豚コレラの検査実施</p> <p>(2)2 月 14 日(木)、当該農場の飼養豚が豚コレラの疑似患畜確認</p> <p>※今回の農場は、2 月 13 日(水)に豚コレラの疑似患畜が確認された愛知県田原市の農場と隣接し、堆肥場や機材、車両等が共通する農場</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 145 頭(捕獲 109 頭)</p> <p>①瑞浪市日吉町地内【山際】(H31.2.13 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 143cm, 約 100kg</p> <p>②瑞浪市日吉町地内【山際】(H31.2.13 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 115cm, 約 50kg</p> <p>③富加町大山地内【くくり罠】(H31.2.13 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>	
2019.2.13	<p>●愛知県 豚コレラ発生</p> <p>愛知県田原市:繁殖豚 130 頭、肥育豚 1,050 頭</p> <p>・経緯:</p> <p>(1)2 月 12 日(火)、農場から飼養豚で死亡等の異常を認めたとの通報があり、愛知県が立入検査実施</p> <p>(2)愛知県による精密検査の結果、豚コレラの疑似患畜確認</p> <p>※今回の発生農場は、愛知県 1 例目(豊田市)と疫学的関連があったことから、移動制限を講じ、監視下においていた農場。</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 9 頭感染 豚コレラ 計 142 頭(捕獲 108 頭)</p> <p>①八百津町久田見地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>②美濃市樋ヶ洞地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 83cm, 約 20kg</p> <p>③八百津町久田見地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 127cm, 約 80kg</p> <p>④岐阜市日野南地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 捕獲, 雄, 成体, 約 105cm, 約 40kg</p> <p>⑤川辺町鹿塩地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg</p> <p>⑥八百津町地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 135cm, 約 90kg</p> <p>⑦美濃加茂市伊深地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 127cm, 約 80kg</p> <p>⑧美濃加茂市伊深地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 88cm, 約 20kg</p> <p>⑨山県市松尾地内【くくり罠】(H31.2.12 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 128cm, 約 80kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 29 例目</p> <p>26 例目 120 頭発症、11 頭死亡</p> <p>27 例目 1,400 頭発症、0 頭死亡</p> <p>28 例目 1,595 頭発症、377 頭死亡</p> <p>29 例目 514 頭発症、95 頭死亡</p>	<p>●中国 高病原性鳥インフルエンザ発生(H5N6 亜型)</p> <p>雲南省麗江市 家きん飼養農場</p>
2019.2.12	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 133 頭(捕獲 90 頭)</p> <p>①山県市大桑地内【くくり罠】(H31.2.8 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 85cm, 約 20kg</p> <p>②関市志津野地内【くくり罠】(H31.2.8 発見), 調査捕</p>	

	<p>獲, 雄, 成体, 約 118cm, 約 60kg ③関市神野地内【くくり罟】(H31.2.8 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 110cm, 約 45kg ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 25 例目 23 例目 155 頭発症、2 頭死亡 24 例目 169 頭発症、26 頭死亡 25 例目 232 頭発症、90 頭死亡</p>													
2019.2.11	<p>●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性 13 例目 中国上海発、岡山空港着(2/11)、ソーセージ(0.5kg) : ASF ウイルス遺伝子 陽性</p>  <table border="1" data-bbox="272 645 810 714"> <tr> <td>13例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年2月11日</td> <td>(上海発、岡山空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ(0.5kg)</td> <td>(税関検査)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年2月21日</td> <td></td> </tr> </table>	13例目	到着日	2019年2月11日	(上海発、岡山空港着)		品目	ソーセージ(0.5kg)	(税関検査)		遺伝子陽性確認日	2019年2月21日		
13例目	到着日	2019年2月11日	(上海発、岡山空港着)											
	品目	ソーセージ(0.5kg)	(税関検査)											
	遺伝子陽性確認日	2019年2月21日												
2019.2.10	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 22 例目 ①6,444 頭発症、504 頭死亡 ②906 頭発症、49 頭死亡</p>													
2019.2.8	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 20 例目 1,506 頭発症、107 頭死亡 ●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 130 頭(捕獲 87 頭) ①山県市青波地内【くくり罟】(H31.2.7 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 80cm, 約 20kg ②山県市富永地内【くくり罟】(H31.2.7 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 86cm, 約 20kg ●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性 12 例目 中国 杭州発、那覇空港着(2/8)、ソーセージ(0.7kg) : ASF ウイルス遺伝子 陽性</p>  <table border="1" data-bbox="272 1330 810 1397"> <tr> <td>12例目</td> <td>到着日</td> <td>2019年2月8日</td> <td>(杭州発、那覇空港着)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目</td> <td>ソーセージ(0.7kg)</td> <td>(検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年2月21日</td> <td></td> </tr> </table>	12例目	到着日	2019年2月8日	(杭州発、那覇空港着)		品目	ソーセージ(0.7kg)	(検査探知犬)		遺伝子陽性確認日	2019年2月21日		<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【78 報目】(122 か所目) 湖南省永州市経済技術開発区の農場:飼養頭数 4,600 頭中 270 頭発症、171 頭死亡 ※中国国内の発生地域は 4 直轄市 19 省 2 区 122 か所(111 農場、4 施設、6 村)に拡大(野生イノシシ 1 か所)</p>
12例目	到着日	2019年2月8日	(杭州発、那覇空港着)											
	品目	ソーセージ(0.7kg)	(検査探知犬)											
	遺伝子陽性確認日	2019年2月21日												
2019.2.7	<p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 128 頭(捕獲 85 頭) ①山県市梅原地内【くくり罟】(H31.2.6 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 112cm, 約 45kg ②岐阜市洞地内【くくり罟】(H31.2.6 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 97cm, 約 30kg ③可児市久々利地内【くくり罟】(H31.2.6 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 85cm, 約 20kg ④関市倉知南地内【くくり罟】(H31.2.6 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 118cm, 約 60kg</p>													
2019.2.6	<p>●農林水産省 愛知県、長野県、滋賀県及び大阪府で生産、処理された豚肉及び豚由来製品の一部の国向けの輸出を停止 根拠 新たに愛知県の養豚農場で豚コレラの患畜が確認されたこと、及び発生農場から豚が移動していた長野県、岐阜県、滋賀県及び大阪府の関連農場で豚コレラの疑似患畜が確認されたため ●「農林水産省豚コレラ現地対策本部」発足式 会場:東海農政局岐阜県拠点:岐阜市中鶯 2 丁目 26 ①古田岐阜県知事との会談</p>													

	<p>会場:岐阜県庁</p> <p>②森岡愛知県副知事との会談</p> <p>会場:愛知県庁</p> <p>●愛知 豚コレラ発生</p> <p>愛知県豊田市 飼養状況:繁殖豚 1,140 頭、肥育豚 5,500 頭</p> <p>経緯</p> <p>2/4 飼養豚が食欲不振、元氣消失等の症状を呈す。県立入検査</p> <p>2/5 愛知県検査 豚コレラ疑う結果</p> <p>2/6 動衛研 精密検査 豚コレラ患畜判明</p> <p>愛知県内の関連農場の他、発生農場から豚が移動していた長野県、岐阜県、滋賀県及び大阪府の関連農場においても、豚コレラの疑似患畜が確認</p> <p>今後の対応</p> <p>新たに追加した項目</p> <p>(1) 小里農林水産副大臣を愛知県及び岐阜県に派遣</p> <p>(2) 感染経路等の究明のため、国の疫学調査チームを愛知県へ派遣</p> <p>(3) 長野県、岐阜県、愛知県、滋賀県及び大阪府の農場の早期の殺処分等の防疫措置の徹底</p> <p>(4) 愛知県及び岐阜県下の全農場に対し、農場の消毒や野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守に関する指導を、改めて徹底</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 5 頭感染 豚コレラ 計 124 頭(捕獲 81 頭)</p> <p>①川辺町下麻生地内【くくり罠】(H31.2.5 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 105cm, 約 40kg</p> <p>②川辺町上川辺町上地内【くくり罠】(H31.2.5 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 108cm, 約 45kg</p> <p>③川辺町上川辺町上地内【箱わな】(H31.2.5 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 87cm, 約 20kg</p> <p>④美濃加茂市山之上地内【くくり罠】(H31.2.5 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 74cm, 約 20kg</p> <p>⑤可児市臯ヶ丘地内【くくり罠】(H31.2.5 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 82cm, 約 20kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9~)に入り 19 例目</p> <p>341 頭発症、22 頭死亡</p>	
2019.2.5	<p>●岐阜県野生イノシシ 7 頭感染 豚コレラ 計 119 頭(捕獲 76 頭)</p> <p>①山県市梅原地内【くくり罠】(H31.2.4 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p> <p>②関市上迫間地内【くくり罠】(H31.2.4 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 106cm, 約 40kg</p> <p>③山県市平井地内【くくり罠】(H31.2.4 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 128cm, 約 80kg</p> <p>④関市迫間地内【道路脇】(H31.2.4 発見), 死亡, 雄, 子, 約 74cm, 約 20kg</p> <p>⑤関市迫間地内【道路脇】(H31.2.4 発見), 死亡, 雄, 子, 約 83cm, 約 20kg</p> <p>⑥山県市大桑地内【くくり罠】(H31.2.4 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 100cm, 約 30kg</p> <p>⑦岐阜市北一色地内【くくり罠】(H31.2.4), 捕獲, 雌, 成体, 約 97cm, 約 30kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9~)に入り 18 例目</p>	

	<p>16 例目 1,649 頭発症、266 頭死亡 17 例目 832 頭発症、393 頭死亡 18 例目 631 頭発症、154 頭死亡</p>										
2019.2.4	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 15 例目 ①33 頭発症、2 頭死亡 ②679 頭発症、207 頭死亡</p>										
2019.2.3	<p>●愛知県 野生イノシシ豚コレラ検出(10 例目/59 頭検査) 犬山市野中(H31.2.1 発見), 捕獲 雄 成体 140cm 70kg</p>	<p>●コンゴ民主共和国 エボラ出血熱発生(WHO 及びコンゴ民主共和国保健省) 北キブ州、イツリ州 2/3 までに 484 名死亡、785 例患者(確定 731 例、疑い 54 例) 2018 年 8 月 8 日に高リスク群に対してのワクチン接種開始、2019 年2月3日までに、73,309 名ワクチン接種済み</p>									
2019.2.2	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 13 例目 126 頭発症、0 頭死亡</p>										
2019.2.1	<p>●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 112 頭(捕獲 71 頭) ①美濃加茂市山之上町地内【山際】(H31.1.31 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 138cm, 約 100kg ②八百津町久田見地内【くくり罠】(H31.1.31 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 122cm, 約 60kg ●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 10-12 例目 ①10 頭発症、0 頭死亡 ②21 頭発症、1 頭死亡 ③160 頭発症、0 頭死亡</p>	<p>●ベトナム ASF 初発生</p>									
2019.1.31	<p>●愛知県 野生イノシシ豚コレラ検出(9 例目/58 頭検査) 春日井市明知町(H31.1.30 発見), 捕獲, 雄, 成体, 90cm, 40kg ●中国 旅客携帯品 アフリカ豚コレラ遺伝子検査陽性 青島から福岡空港到着(1/31)の旅客豚肉製品(ソーセージ:0.65kg) ※空港での旅客携帯品からの遺伝子検出は、累計 11 例 ●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 110 頭(捕獲 70 頭) ①美濃加茂市蜂屋町地内【くくり罠】(H31.1.30 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 80cm, 約 20kg ②各務原市須衛町地内【山際】(H31.1.30 発見), 死亡, 雄, 子, 約 83cm, 約 20kg</p>	<p>●韓国 口蹄疫(O型)3 例目発生 忠清北道 忠州市 :1件(牛飼養農場 韓牛: 11 頭飼養) 飼養牛 1 頭で流涎症状確認</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>11例目</td> <td>到着日: 2019年1月31日</td> <td>(青島発、福岡空港着)</td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>目: ソーセージ (0.65kg)</td> <td>(検査探知犬)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日:</td> <td colspan="2">2019年2月18日</td> </tr> </table> 	11例目	到着日: 2019年1月31日	(青島発、福岡空港着)	品目	目: ソーセージ (0.65kg)	(検査探知犬)	遺伝子陽性確認日:	2019年2月18日		
11例目	到着日: 2019年1月31日	(青島発、福岡空港着)									
品目	目: ソーセージ (0.65kg)	(検査探知犬)									
遺伝子陽性確認日:	2019年2月18日										
2019.1.30	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 9 例目 30 頭発症、0 頭死亡</p>										
2019.1.29	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン (H30.9～)に入り 8 例目 4 頭発症、0 頭死亡</p> <p>●愛知県 野生イノシシ豚コレラ検出(7-8 例目/57 頭検査) ①犬山市今井(H31.1.28 発見), 捕獲, 雌, 成体, 105cm, 40kg</p>	<p>●韓国 口蹄疫(O型)2 例目発生 京畿道 安城市 :1件(韓牛農家: 飼育規模 97 頭) 飼育牛 3 頭が流涎、跛行などの口蹄疫の臨床症状を示す</p>									

	<p>②犬山市善師野(H31.1.28 発見), 捕獲, 雄, 成体, 125cm, 50kg</p> <p>●岐阜県 豚コレラ(飼養家畜 7 例目)発生 所在地:岐阜県各務原市 飼養状況:繁殖豚 127 頭、肥育豚 1,535 頭 その他 17 日に本巢市の農場へ 90 頭出荷。 28 日に 17 頭出荷、と畜場の同係留場にいた豚 132 頭も殺処分。 30 日【7 例目の豚コレラ発生養豚場疫学関連農場の概要】 発生場所:岐阜県本巢市 飼養状況:肥育豚 867 頭 経緯:1 月 29 日(火)、7 例目の豚コレラが発生した各務原市の養豚農場から豚が販売された本巢市の疫学関連農場に対して立入検査。豚コレラを疑う症状を呈する豚が確認されたため、当該豚の精密検査を実施し、1 月 30 日(水)、豚コレラの疑似患者。</p>							
2019.1.28	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 7 例目 130 頭発症、50 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 108 頭(捕獲 69 頭)</p> <p>①岐阜市日野南地内【くくり畷】(H31.1.25 発見), 捕獲, 雄, 子, 約 83cm, 約 20kg ②岐阜市新開洞地内【くくり畷】(H31.1.25 発見), 捕獲, 雌, 子, 約 82cm, 約 20kg ③可児市西帷子地内【道路脇】(H31.25 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 115cm, 約 50kg</p> <p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 4-6 例目 ①500 頭発症、0 頭死亡 ②170 頭発症、2 頭死亡 ③5 頭発症、0 頭死亡</p>	<p>●韓国 口蹄疫(O 型)発生(2018 年 4 月以来約 8 ヶ月ぶり) 京畿道安城(アンソン)市 牛 1 件(乳牛飼養農場:飼育規模 120 頭) 飼育牛 20 頭が流涎、水疱などの口蹄疫臨床症状を示す</p>						
2019.1.27	<p>●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性(10 例目) 青島発、福岡空港着(1/27)した旅客携行品ソーセージ(1.4kg)</p> <table border="1" data-bbox="271 1467 885 1556"> <thead> <tr> <th>例数</th> <th>アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報</th> <th>写真</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10例目</td> <td>到着日: 2019年1月27日 (青島発、福岡空港着) 品目: ソーセージ(1.4kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月7日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真	10例目	到着日: 2019年1月27日 (青島発、福岡空港着) 品目: ソーセージ(1.4kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月7日		
例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真						
10例目	到着日: 2019年1月27日 (青島発、福岡空港着) 品目: ソーセージ(1.4kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月7日							
2019.1.26	<p>●中国からの旅行客携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性(8 例目) 延吉発、関西空港着(1/26)した旅客携行品ソーセージ(0.3kg) (税関検査により所持確認)</p> <table border="1" data-bbox="271 1713 885 1780"> <thead> <tr> <th>例数</th> <th>アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報</th> <th>写真</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8例目</td> <td>到着日: 2019年1月26日 (延吉発、関西空港着) 品目: ソーセージ(0.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月5日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真	8例目	到着日: 2019年1月26日 (延吉発、関西空港着) 品目: ソーセージ(0.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月5日		
例数	アフリカ豚熱ウイルス遺伝子検査陽性となった豚肉等の情報	写真						
8例目	到着日: 2019年1月26日 (延吉発、関西空港着) 品目: ソーセージ(0.3kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日: 2019年2月5日							
2019.1.25	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 4-6 例目 ①500 頭発症、0 頭死亡 ②170 頭発症、2 頭死亡 ③5 頭発症、0 頭死亡 kg</p>							
2019.1.24	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9～)に入り 3 例目 181 頭発症、3 頭死亡</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 104 頭(捕</p>	<p>●モンゴル アフリカ豚コレラ(9 例目)発生 セレンゲ県の裏庭農場 【症例数】1,【死亡数】1,【淘汰数】3,【と畜数】0 ※これまでの累計発生報告:6 県、9 農場</p>						

	<p>獲 66 頭) 御嵩町古屋敷地内【箱わな】(H31.1.21 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 115cm, 約 50kg ●中国からの旅行者携行品 アフリカ豚コレラウイルス遺伝子陽性(9 例目) 北京発、成田空港着(1/24)した旅客携行品豚肉(燻製)(1.5kg) (動物検疫による口頭質問により所持確認)</p> <table border="1" data-bbox="272 353 906 421"> <tr> <td>9例目</td> <td>到着日: 2019年1月24日</td> <td>(北京発、成田空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>豚肉(燻製) (1.5kg)</td> <td>(口頭質問)</td> </tr> <tr> <td>遺伝子陽性確認日</td> <td>2019年2月7日</td> <td></td> </tr> </table>	9例目	到着日: 2019年1月24日	(北京発、成田空港着)		品目	豚肉(燻製) (1.5kg)	(口頭質問)	遺伝子陽性確認日	2019年2月7日		
9例目	到着日: 2019年1月24日	(北京発、成田空港着)										
品目	豚肉(燻製) (1.5kg)	(口頭質問)										
遺伝子陽性確認日	2019年2月7日											
2019.1.23	<p>●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 103 頭(捕獲 65 頭) ①岐阜市日野南地内【山際】(H31.1.22 発見), 死亡, 雌, 子, 約 90cm, 約 20kg ②岐阜市日野南地内【道路脇】(H31.1.22 発見), 死亡, 雄, 子, 約 90cm, 約 20kg</p>											
2019.1.22	<p>●岐阜県野生イノシシ 4 頭感染 豚コレラ 計 101 頭(捕獲 65 頭) ①各務原市須衛町地内【山際】(H31.1.21 発見), 死亡, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg ②山県市梅原地内【山地】(H31.1.21 発見), 死亡, 雌, 子, 約 66cm, 約 20kg ③川辺町下飯田地内【くくり罟】(H31.1.21 発見), 捕獲, 雌, 成体, 約 110cm, 約 45kg ④可児市西帷子地内【くくり罟】(H31.1.21 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 120cm, 約 60kg</p>											
2019.1.21	<p>●口蹄疫 簡易検査 30 分キット開発 農研機構・日本ハム 口蹄疫について生産現場で約 30 分簡易検査できるキット開発。確定は同機構動物衛生研究部門での遺伝子検査が必要。 農水省は近く、家畜伝染病予防法に基づく防疫指針を改定し、利用できる環境を整える方針。キット利用では、口蹄疫で特徴的な症状の水疱が破れた皮を採材。皮をすり潰して付属キットで前処理を行い、試薬の塗ってあるキットに検体を塗る。陽性の場合には 20 分ほどで線が浮かび上がる仕組み。特別な機材不要、キットだけで判定ができる。キットは農家や一般の獣医師には販売せず、家畜保健衛生所に供給。同省は近日中に、牛豚等疾病小委員会を開き、同キットの判定をどのように運用するか議論する。検討結果は「口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針」に反映し、現場利用を進める。2010 年に宮崎県で発生した際には牛や豚など約 30 万頭が殺処分され、多大な被害をもたらした。早期の判定が可能になれば、対策も迅速にできる。キットの名称は「NHイムノステック 口蹄疫」。農水省のイノベーション創出強化研究推進事業共同開発。</p>											
2019.1.19		<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【77 報目】(121 か所目) 寧夏回族自治区銀川市永寧県 農場:飼養頭数 57 頭中 26 頭発症、13 頭死亡 ※中国国内発生地域 4 直轄市 19 省 2 区 121 か所(110 農場、4 施設、6 村)に拡大(野生イノシシ 1 か所))</p>										
2019.1.18	<p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 97 頭(捕獲 63 頭) ①多治見市北小木町地内【箱わな】(H31.1.15 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 95cm, 約 20kg</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ発生【76 報目】(119～120 か所目) 甘肅省蘭州市七里河区:2 農場 飼養頭数 190 頭中 143 頭発症、37 頭死亡</p>										

	<p>②八百津町久田見地内【道路脇】(H31.1.16 発見), 死亡, 雌, 子, 約 90cm, 約 20kg</p> <p>③可児市西帷子地内【山際】(H31.1.17 発見), 死亡, 雌, 子, 約 78cm, 約 20kg</p>											
2019.1.17	<p>●愛知県 野生イノシシ豚コレラ検出(5-6 例目) 犬山市大字善師野(調査対象区内)1/16 猟友会がくくり罠にかかっているのを発見</p> <p>①雌, 子, 約 85cm, 約 15kg</p> <p>②雄, 子, 約 85cm, 約 15kg</p> <hr/> <p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 94 頭(捕獲 62 頭) 岐阜市山県北野【くくり罠】(H31.1.15 発見), 調査捕獲, 雌, 成体, 約 113cm, 約 50kg</p>											
2019.1.16	<p>●千葉県 豚流行性下痢(PED)発生確認 今シーズン(H30.9~)に入り 2 例目 500 頭発症, 1 頭死亡</p> <p>●口蹄疫抗原検出キット製造販売承認を取得 国内初 日本ハム株式会社、国内初の口蹄疫抗原検出キット「NH イムノスティック 口蹄疫」の製造販売承認を取得。2018 年 12 月 21 日に農林水産省より動物用体外診断用医薬品としての製造販売承認取得。本製品は、家畜伝染病予防法に基づき、国内の畜産現場における防疫対応に活用される予定。本製品は、2011~2018 年度の農林水産省の研究助成を受け、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門と共同開発。</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 3 頭感染 豚コレラ 計 93 頭(捕獲 61 頭)</p> <p>①川辺町比久見地内【くくり罠】(H3 1.1. 14 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 78cm, 約 20kg</p> <p>②関市倉知南地内【くくり罠】(H3 1.1. 15 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 105cm, 約 40kg</p> <p>③岐阜市秋沢地内【箱わな】(H3 1.1. 15 発見), 調査捕獲, 雌, 子, 約 90cm, 約 20kg</p> <hr/> <table border="1" data-bbox="272 1308 890 1361"> <tr> <td>6例目</td> <td>到着日: 2019年1月16日</td> <td>(瀋陽発、中部空港着)</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品目: ソーセージ (0.5kg)</td> <td>(検疫探知犬)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>遺伝子陽性確認日: 2019年1月25日</td> <td></td> </tr> </table>	6例目	到着日: 2019年1月16日	(瀋陽発、中部空港着)			品目: ソーセージ (0.5kg)	(検疫探知犬)		遺伝子陽性確認日: 2019年1月25日		
6例目	到着日: 2019年1月16日	(瀋陽発、中部空港着)										
	品目: ソーセージ (0.5kg)	(検疫探知犬)										
	遺伝子陽性確認日: 2019年1月25日											
2019.1.14		<p>●台湾 高病原性鳥インフルエンザ(H5N2 亜型)発生 屏東県 里港郷: 1 件(肉用アヒル)</p>										
2019.1.13		<p>●中国 アフリカ豚コレラ 75 報目(117 か所目)発生 甘粛省慶陽市慶城県 農場: 飼養頭数 109 頭 中 44 頭発症、9 頭死亡 (甘粛省で初めて発生確認) ※発生地域は 4 直轄市 19 省 1 区 117 か所 (106 農場、4 施設、6 村)に拡大(野生イノシシ 1 か所)</p>										
2019.1.12	<p>●アフリカ豚コレラウイルス分離、国内初確認(農林水産省)</p> <p>①上海から中部空港到着(1/12)した旅客携行品豚肉ソーセージ(自家製)0.6kg、税関指摘</p> <p>②青島から中部空港到着(1/12)した旅客携行品豚肉ソーセージ 1.3kg、動検口頭質問</p> <p>中国から持ち込まれた豚肉製品2点から、アフリカ豚コレラウイルスが分離された。アフリカ豚コレラウイルスはこれまで、国内に持ち込まれた肉製品からウイルス遺伝子が 17 件確認されていたが、感染力のあるウイルスが初めて</p>	<p>●中国 アフリカ豚コレラ 74 報目(116 か所目)発生 江蘇省舒陽県 農場: 飼養頭数 68,969 頭中 2,452 頭発症、1,369 頭死亡</p>										

	<p>分離・確認された。アフリカ豚コレラは現在国内で確認されている豚コレラとは別疾病で、ワクチンや治療法はない。感染すれば致死率は極めて高い。感染した豚の肉を食べても人体に影響はないが、豚やイノシシは感染する。中国で流行・拡大し、東南アジア諸国に拡大している恐れがあり、日本への侵入リスクが高くなっている。ウイルスが確認されたのは、中国人とみられる男女が1月にそれぞれ中部空港に持ち込まれた豚のソーセージ。いずれも「土産」と説明し、放棄した。日本では家畜伝染病予防法に基づき、肉製品を持ち込めない。</p>										
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="272 461 320 510">6例目</td> <td data-bbox="320 461 791 510"> 到着日：2019年1月16日 (瀋陽発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 </td> <td data-bbox="791 461 906 510">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 510 320 591">4例目</td> <td data-bbox="320 510 791 591"> 到着日：2019年1月12日 (上海発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.6kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性) </td> <td data-bbox="791 510 906 591">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="272 591 320 667">5例目</td> <td data-bbox="320 591 791 667"> 到着日：2019年1月12日 (青島発、中部空港着) 品目：ソーセージ(1.3kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性) </td> <td data-bbox="791 591 906 667">  </td> </tr> </table>	6例目	到着日：2019年1月16日 (瀋陽発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日		4例目	到着日：2019年1月12日 (上海発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.6kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性)		5例目	到着日：2019年1月12日 (青島発、中部空港着) 品目：ソーセージ(1.3kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性)		<p>●モンゴル アフリカ豚コレラ 2 報目(2~4 か所) 発生 オルホン県、トゥブ県、ドンドゴビ県の 4 農場</p>
6例目	到着日：2019年1月16日 (瀋陽発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.5kg) (検疫探知犬) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日										
4例目	到着日：2019年1月12日 (上海発、中部空港着) 品目：ソーセージ(0.6kg) (税関検査) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性)										
5例目	到着日：2019年1月12日 (青島発、中部空港着) 品目：ソーセージ(1.3kg) (口頭質問) 遺伝子陽性確認日：2019年1月25日 (ウイルス分離検査：陽性)										
<p>2019.1.10</p>	<p>●岐阜市豚コレラ検証チームによる最終報告書、最終報告書(概要版)</p> <p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 90 頭(捕獲 58 頭) 関市倉知地内【くくり畷】(H3 1.1 .3 発見), 調査捕獲, 雄, 成体, 約 140cm, 約 100kg</p>										
<p>2019.1.9</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 89 頭(捕獲 57 頭) 各務原市東町地内【山際】(H3 1.1 .5 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 118cm, 約 60kg</p>	<p>●台湾 高病原性鳥インフルエンザ(H5N2 亜型) 発生 雲林県斗六市の家きん(肉用アヒル)飼養農場</p> <p>●モンゴル アフリカ豚コレラ(1 例目)発生 ボルガン県の豚飼養農場:85 頭死亡、214 頭淘汰</p>									
<p>2019.1.8</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 1 頭感染 豚コレラ 計 88 頭(捕獲 56 頭) 各務原市東町地内【山際】(H3 1.1 .5 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 118cm, 約 60kg</p>										
<p>2019.1.4</p>		<p>●中国 アフリカ豚コレラ 72-73 報目(114-115 か所目)発生 72 報目:12/30 山西省晋城市沢州県 農場:飼養 8,016 頭、24 頭発症、7 頭死亡 73 報目:1/1 黒龍江省綏化市明水県 農場:飼養 73,000 頭、4,686 頭発症、3,766 頭死亡 ※発生地域は 4 直轄市 18 省 1 区 115 か所(104 農場、4 施設、6 村)に拡大(野生イノシシ 1 か所)</p>									
<p>2019.1.3</p>	<p>●岐阜県野生イノシシ 2 頭感染 豚コレラ 計 87 頭(捕獲 56 頭) ①関市倉知南地内【くくり畷】(H3 1.3 発見), 調査捕獲, 雄, 子, 約 65cm, 約 20kg ②各務原市車洞地内【道路脇】(H3 1.3 発見), 死亡, 雌, 成体, 約 123cm, 約 60kg</p>										